



Cisco Jabber ユーザ ガイド

初版：2024 年 3 月 18 日

最終更新：2024 年 4 月 9 日

シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先：シスコ コンタクトセンター

0120-092-255（フリーコール、携帯・PHS含む）

電話受付時間：平日 10:00～12:00、13:00～17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>

【注意】 シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意（www.cisco.com/jp/go/safety_warning/）をご確認ください。本書は、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

THE SPECIFICATIONS AND INFORMATION REGARDING THE PRODUCTS IN THIS MANUAL ARE SUBJECT TO CHANGE WITHOUT NOTICE. ALL STATEMENTS, INFORMATION, AND RECOMMENDATIONS IN THIS MANUAL ARE BELIEVED TO BE ACCURATE BUT ARE PRESENTED WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED. USERS MUST TAKE FULL RESPONSIBILITY FOR THEIR APPLICATION OF ANY PRODUCTS.

THE SOFTWARE LICENSE AND LIMITED WARRANTY FOR THE ACCOMPANYING PRODUCT ARE SET FORTH IN THE INFORMATION PACKET THAT SHIPPED WITH THE PRODUCT AND ARE INCORPORATED HEREIN BY THIS REFERENCE. IF YOU ARE UNABLE TO LOCATE THE SOFTWARE LICENSE OR LIMITED WARRANTY, CONTACT YOUR CISCO REPRESENTATIVE FOR A COPY.

The Cisco implementation of TCP header compression is an adaptation of a program developed by the University of California, Berkeley (UCB) as part of UCB's public domain version of the UNIX operating system. All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

NOTWITHSTANDING ANY OTHER WARRANTY HEREIN, ALL DOCUMENT FILES AND SOFTWARE OF THESE SUPPLIERS ARE PROVIDED "AS IS" WITH ALL FAULTS. CISCO AND THE ABOVE-NAMED SUPPLIERS DISCLAIM ALL WARRANTIES, EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THOSE OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NON-INFRINGEMENT OR ARISING FROM A COURSE OF DEALING, USAGE, OR TRADE PRACTICE.

IN NO EVENT SHALL CISCO OR ITS SUPPLIERS BE LIABLE FOR ANY INDIRECT, SPECIAL, CONSEQUENTIAL, OR INCIDENTAL DAMAGES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, LOST PROFITS OR LOSS OR DAMAGE TO DATA ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THIS MANUAL, EVEN IF CISCO OR ITS SUPPLIERS HAVE BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

Any Internet Protocol (IP) addresses and phone numbers used in this document are not intended to be actual addresses and phone numbers. Any examples, command display output, network topology diagrams, and other figures included in the document are shown for illustrative purposes only. Any use of actual IP addresses or phone numbers in illustrative content is unintentional and coincidental.

All printed copies and duplicate soft copies of this document are considered uncontrolled. See the current online version for the latest version.

Cisco has more than 200 offices worldwide. Addresses and phone numbers are listed on the Cisco website at www.cisco.com/go/offices.

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: <https://www.cisco.com/c/en/us/about/legal/trademarks.html>. Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1721R)

© 2024 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.



目次

第 1 章

はじめに 1

Cisco Jabber へようこそ 1

Jabber セットアップ 1

ダウンロードとインストール 2

ログインと接続 2

指紋認証または顔認証でログインする 3

Android 版 Cisco Jabber での証明書検証 3

Jabber for Windows のアンインストール 4

Windows 7 版 Jabber のアンインストール 4

Windows 11 で Jabber をアンインストールする 4

Jabber ユーザーインターフェイス 5

リリース別の Jabber インターフェイス 8

14.0–14.1 8

12.7–12.9 10

12.6 12

12.5 18

12.0 24

表情アイコン 28

Jabber の基礎 29

空き状況の変更 29

個人状況メッセージ 29

Cisco Jabber で現在地を共有 29

Cisco Jabber からデバイスに接続します。 30

Cisco Jabber バージョンの検索 30

Cisco Jabberに関する問題レポートの送信	30
Accessibility	31
アクセシブルな状況アイコン	31
スクリーンリーダー	32
Turn Off Timestamps in Windows	32
Android スクリーンリーダー	33
iPhone および iPad 版 Cisco Jabber でバイブレーションのオプションを設定	33
キーボードナビゲーションとショートカット	33
Windows 版キーボードナビゲーションとショートカット	33
Mac のキーボードナビゲーションとショートカット	35
注意と免責事項	37
iPhone および iPad で通知と免責事項を表示する	37
Android で通知と免責事項を表示する	38
モバイルアプリケーション管理ライセンス契約	38

第 2 章

通話 41

電話サービス アカウント	41
電話をかける	43
デスクトップで複数回線の電話番号を選択する	43
デスクトップキーパッドを使用して発信する	43
連絡先リスト通話	43
デスクトップの連絡先リストから誰かに発信する	44
モバイルの連絡先リストから発信する	44
メッセージング ウィンドウ呼び出し	44
デスクトップでのメッセージ送信中に誰かに発信する	44
iPhone および iPad でメッセージを送信しながら誰かに発信する	44
Android でのメッセージ送信中に誰かに発信する	44
SIP URI 通話	45
Windows で URI を使用して連絡先にダイヤルする	45
Mac 環境で SIP URI を使用して連絡先にダイヤルする	46
コールへの応答	46

Windows のチャットを使用して通話に応答する	46
Turn on Automatic Answering	46
自動発信ミュート	47
Windows で自分の通話を自動的にミュートする	47
Mac で自分の通話を自動的にミュートする	47
モバイルで自分の通話を自動的にミュート	47
通話中	47
iPhone および iPad で通話を統合する	48
Android での統合通話	48
iPhone および iPad 環境で、通話をモバイル ネットワークに移動する	48
Android 版、通話をモバイル ネットワークに移動する	49
Android で通話をパークする	49
会議コール	49
Windows で電話会議を開始する	49
Android で電話会議を開始する	50
Android での通話の保留と再開	50
Android での通話をトグルする	50
Android で通話を転送する	51
通話転送	51
Windows で通話を転送する	51
Mac で通話を転送する	51
iPhone および iPad で着信を転送する	51
Android で通話を転送する	52
遠端カメラ制御	52
Windows での相手側カメラのコントロール	52
Mac での相手側カメラのコントロール	53
iPhone および iPad での相手側カメラのコントロール	54
Android での相手側カメラのコントロール	54
通話録音の操作	55
Android で通話統計を表示する	55

第 3 章

ボイスメール 57

- ボイスメール 57
 - ボイス メッセージからコールバックする 57
 - メッセージを転送する 58
 - デスクトップ デバイスでメッセージを転送する 58
 - iPhone および iPad でメッセージを転送する 58
 - Android でメッセージを転送する 58
 - 音声メッセージへのテキスト返信 59
 - iPhone および iPad でテキスト メッセージを使用してメッセージに返信する 59
 - Android の SMS でメッセージに返信する 59
 - 発信せずにボイス メッセージを送信する 60
 - メッセージの音声出力 60
 - iPhone および iPad で音声出力を設定する 60
 - Android で音声出力を設定する 61

第 4 章

連絡先と連絡先グループ 63

- 連絡先 63
 - Windows で新しい連絡先を追加する 63
 - カスタム連絡先 63
 - Windows でカスタム連絡先を追加する 64
 - Mac でカスタム連絡先を追加する 64
 - 連絡先のインポート 64
 - ローカルの Mac 連絡先を統合する 65
 - 連絡先のソート 66
 - Mac で連絡先をソートする 66
 - Android 版連絡先のソート 66
 - スポットライト検索で連絡先を検索する 66
 - iPhone および iPad で連絡先を使用する 66
 - Jabber アラートを設定する 67
- 連絡先グループ 67

発信者からの連絡先グループ	67
デスクトップ デバイスの連絡先グループに連絡先を追加する	67
モバイル端末用の連絡先グループに連絡先を追加する	68
ディレクトリ グループ	68
Windows でディレクトリグループを追加する	68
Mac でディレクトリ グループを追加する	68
iPhone および iPad にディレクトリ グループを追加する	69
Android 用のディレクトリグループの追加	69
Android で連絡先を別のグループに移動する	70
連絡先グループの削除	70
iPhone および iPad で連絡先グループを削除する	70
Android で連絡先グループを削除する	70
ブロードキャストメッセージ	71
Windows でブロードキャストメッセージを送信する	71
Mac でブロードキャストメッセージを送信する	71
iPhone および iPad でブロードキャストメッセージを送信する	71
Android でブロードキャストメッセージを送信する	72

第 5 章
チャット 73

Windows のチャットオプション	73
チャットルームを検索する	74
チャットルームへの参加	74
Windows 環境でチャットルームに参加	74
Mac 環境でチャットルームに参加する	74
チャットで検索を使用する	75
メッセージを送信してデスクトップでチャットを開始する	75
メッセージを送信してモバイルでチャットを開始する	75
チャットの発信の通話アイコンを送信する	76
Windows でのチャットルームのフィルタリング	76
チャットの画面共有	76
Windows のチャットで画面を共有する	77

Mac のチャットで画面を共有する	77
チャット履歴を表示する	77
チャット中のファイル	77
デスクトップのチャットでファイルを送信する	77
iPhone および iPad のチャットでファイルを送信する	78
iPhone および iPad のチャットでファイルを共有する	78
グループチャット	78
Windows でグループチャットを開始する	78
Mac でグループチャットを開始する	79
モバイルでグループチャットを開始する	79
グループチャットからミーティングへの変換	80
Windows でグループチャットをミーティングに変更する	80
Mac でグループチャットからミーティングに変更する	80
iPhone および iPad でグループチャットからミーティングに変更する	80
Android でグループチャットからミーティングに変更する	81
常設チャットルーム	82
Windows での常設チャットルームの検索	82
Mac での常設チャットルームの検索	82
モバイルでの常設チャットルームの検索	83
常設チャットルームで他のユーザに言及	83
<hr/>	
第 6 章	ミーティング 85
ミーティング	85
ミーティングへの参加	86
デスクトップデバイスでミーティングに参加する	86
モバイル端末からミーティングに参加する	86
通話またはミーティング中に画面またはアプリケーションを共有する	87
パーソナル会議室のミーティング	87
デスクトップデバイスでパーソナル会議室のミーティングを開始する	87
iPhone および iPad でパーソナル会議室のミーティングを開始する	88
Android デバイスでパーソナル会議室のミーティングを開始する	88

Webex のミーティング アカウント	89
Windows 用 Webex サイトを追加	89
Mac 版 Webex サイトを追加	89
カレンダーの統合	90
Windows 版カレンダーを統合する	90
Mac 版のカレンダーを統合する	90
モバイル端末用のカレンダーの統合	90

第 7 章

[カスタマイズ (Customization)]	93
[カスタマイズ (Customization)]	93
アプリの表示を変更する	94
Windows でカスタムのチャット警告音を追加する	94
通知を許可	95
Windows で特定の連絡先とドメインを許可する	95
Windows で特定の連絡先とドメインをブロックする	96
Android で代替 Dial via Office コールバック番号を変更する	97
Google カレンダー イベント	97
Windows で Google カレンダー イベントにアクセスする	97
Mac で Google カレンダー イベントにアクセスする	98
音声会議端末	98
Windows で音声デバイスを変更する	98
Mac で音声デバイスを変更する	99
Android で音声端末を変更する	99
Jabber の音声オプション	99
Windows で Jabber 音声オプションを選択する	99
Mac で Jabber 音声オプションを選択する	100
iPhone および iPad で Jabber 音声オプションを選択する	100
Android で Jabber 音声オプションを選択する	100
セルラー ネットワークの発信オプション	100
iPhone および iPad で通話オプションを選択する	100
Android で通話オプションを選択する	101

着信音	101
カスタム着信音の追加	101
Windows で着信音を設定する	102
Mac で着信音を設定する	102
iPhone および iPad で着信音を設定する	103
複数の電話番号の着信音	103
Windows で複数の電話番号の着信音を設定する	103
Mac で複数の電話番号の着信音を設定する	103
Android で着信音を設定する	103
Windows であなたと対話できるユーザを管理する	104
カラー テーマ	105
Windows でカラー テーマを変更する	105
Mac でカラー テーマを変更する	106
Mac 版 Jabber のロケーション	106
Mac のロケーションを有効にする	106
Mac 用にロケーションを追加する	107
Mac でロケーションを編集する	107
Mac でロケーションを削除する	107
Mac のロケーションの再割り当て	108
Windows で状況要求を管理する	108
Mac でカスタムタブを削除する	109
コール オプション	109
iPhone および iPad で発信オプションを設定する	109
Android で発信オプションを設定する	110
低帯域幅モード	111
iPhone および iPad に低帯域モードを設定する	111
Android に低帯域モードを設定する	111
電話会議ブリッジ	112
Windows で電話会議のブリッジ情報をセットアップする	112
Mac で電話会議のためのブリッジ情報をセットアップする	113
モバイルでの電話会議のブリッジ情報をセットアップする	113

ビデオの基本設定 113

ビデオの基本設定 (Windows 版) を行う 114

Mac でビデオの基本設定を行う 114

第 8 章

インテグレーション、ツール、およびアクセサリ 115

アクセサリおよびツールと Jabber の連携 115

アクセサリ 115

Plantronics 115

Jabra 115

Logitech 115

Sennheiser 116

Productivity Tools 116

エンブラーバのアクセサリ 116

Kuando 話中 116

Cisco Webex 116

連絡先と共通設定を Webex に移動しました 116

Jabber のチャットと Webex でのミーティング 120

Windows 版 Jabber でチャットしながら Webex ミーティングに参加する 120

Mac 版 Jabber でチャットしながら Webex ミーティングに参加する 121

iPhone および iPad 版 Jabber でチャットしながら Webex ミーティングに参加する 121

Webex でのチャット中に Webex ミーティングに参加する 121

余裕 121

ユーザ (Users) 122

Slack 版 Jabber のインストール 122

Slack からの通話を開始 122

Slack から Jabber アプリのコマンド 123

管理者かんりしゃ 124

ワークスペースのすべてのメンバーに Jabber for Slack をインストールする 124

Jabber を使用して Slack での通話を有効にする 125

Slack で発信を設定する 125

Slack 用に Jabber Calling をカスタマイズする 126

Microsoft Teams 127

Microsoft Teams と Cisco Jabber	127
Microsoft Teams の Cisco Jabber の新機能	129
デスクトップ	129
[Conversation (会話)] タブで通話を行う	129
Dialpad を使って発信する	130
スピードダイヤルコールを発信する	130
iPhone および Android で Microsoft Teams 通話発信する	131
iPad で Microsoft Teams 通話発信する	132
VDI	133
VDI デバイスセクタ	133
VDI デバイスセクタを使用する	134
カメラの変更	134
画面ロックおよびコール制御	134
Jabra Bluetooth デバイスの設定を調整する	135
ヘッドセットと着信音	135
VDI 機能の Jabber ソフトフォンのサポート	136
VDI の Jabber ソフトフォンの接続設定を確認する	140
VDI 用 Jabber ソフトフォンのディスプレイ設定	141
<hr/>	
第 9 章	トラブルシューティング 145
Sign-In Issue Resolutions	145
Jabber 設定の更新	147
Windows 構成を更新する	147
Mac 構成を更新する	148
モバイル設定を更新する	148
Jabber のリセット	148
Windows アプリをリセットする	148
Mac アプリをリセットする	148
モバイルアプリをリセットする	149



第 1 章

はじめに

- [Cisco Jabber へようこそ](#) (1 ページ)
- [Jabber セットアップ](#) (1 ページ)
- [Jabber ユーザーインターフェイス](#) (5 ページ)
- [Jabber の基礎](#) (29 ページ)
- [Cisco Jabber バージョンの検索](#) (30 ページ)
- [Cisco Jabberに関する問題レポートの送信](#) (30 ページ)
- [Accessibility, on page 31](#)
- [注意と免責事項](#) (37 ページ)
- [モバイルアプリケーション管理ライセンス契約](#) (38 ページ)

Cisco Jabber へようこそ

Cisco Jabber は、すべてが 1 つの機能を備えた企業向けコミュニケーションツールです。インスタントメッセージの送信、電話発信、ミーティングへの参加、連絡先の管理を行うことができます。

これらのデバイス用の Jabber アプリのバージョンがあります。

- Windows コンピュータ
- Mac コンピュータ
- iPhone および iPad
- Android デバイス

Jabber セットアップ

このセクションを使用して、デバイスに Jabber をセットアップします。

ダウンロードとインストール

Windows 版 Cisco Jabber または Mac 版 Cisco Jabber のダウンロードおよびインストール方法については、システム管理者にお問い合わせください。モバイルバージョンは、Google Play またはアプリストアから直ぐ取得できます。

デスクトップ

システム管理者は Jabber のコンピュータへのインストールを制御します。管理者は、ネットワーク上のサービスに簡単に接続できるように、インストールファイルをカスタマイズすることがよくあります。

Jabber のインストール、再インストール、またはアップグレードについては、管理者に問い合わせてください。

携帯

アプリストアまたは[Google Play](#) から直接 Cisco Jabber をダウンロードします。

ログインと接続

Jabber へのログイン方法は、組織がユーザを認証する方法によって異なります。通話、メッセージング、ミーティング、その他のサービスは自動的に接続されます。問題が発生した場合は、組織の Jabber セットアップ方法を詳しく知っているシステム管理者に連絡してください。

Jabber にログインすると、組織のシステムがユーザ名とパスワードを認証します。その後、Jabber は自動的にすべてのサービスに接続します。

その認証を行うには多くの方法があります。Jabber が認証情報を取得する方法はあなたの組織が選択します。そのため、ログイン方法は次のような要因によって異なります。

- 使用する端末の種類
- 組織のネットワークに接続する方法 (オンプレミス、VPN、MRA)
- 組織が使用する認証のタイプ (シンプルアカウント、組織のアカウントでのシングルサインオン、多要素認証)

サインイン画面と実行する手順に表示される内容は、それに応じて変わります。

問題が発生した場合は、システム管理者に連絡してください。管理者は、問題を報告するためのカスタムリンクを Jabber サインイン画面に追加する場合があります。そうでない場合は、標準のチャンネルを通じて問題を報告してください。

指紋認証または顔認証でログインする

ステップ 1 初めてログインするときにパスワードを使用してログインすると、Jabber では指紋認証または顔認識のどちらを使用するかを尋ねるメッセージが表示されます。これをデフォルトのサインインオプションに設定するには **[はい (Yes)]** をタップします。

ステップ 2 次に Jabber を起動するときには、デバイスの指示に従って指紋または顔認識でログインします。3 回試行しても機能しない場合は、パスワードを入力するよう求められます。

ヒント Jabber で指紋または顔認識の使用を止めることができます。プロフィール画像をタップして、**[設定 > プライバシー]** に移動します。

Android 版 Cisco Jabber での証明書検証

Cisco Jabber を設定して使用する際に、サービスに接続するためのサーバ証明書を検証するよう求められることがあります。

アカウント設定に応じて、次のサービスのサーバ証明書を検証する必要があります。

- インスタント メッセージ
- 電話サービス
- ボイスメール
- ディレクトリ (Directory)
- Expressway Mobile & Remote Access
- SSO 導入の SSO IDP 認証



(注) 管理者が行ったサーバの設定によっては、IM および電話サービスに関する複数の証明書を検証する必要があります。

証明書を拒否すると、次の問題が発生します。

インスタント メッセージ

Cisco Jabber にサインインできません。

電話サービス

- 証明書が無効であるという通知が表示されます。
- システムにサーバが 1 つしかない場合、Cisco Jabber にサインインできません。
- システムに 2 つのサーバがある場合、1 つの証明書を拒否しても、もう 1 つの証明書を承認して該当のサーバにサインインできます。

- Cisco Jabber にサインインできません。

ボイスメール

- 証明書が無効であるという通知が表示されます。
- Cisco Jabber にサインインできますが、ボイスメールサービスにアクセスできません。証明書の検証メッセージを再度表示するには、Cisco Jabber からサインアウトして再びサインインする必要があります。

Jabber for Windows のアンインストール

Windows のバージョンに基づいて、Jabber for Windows のアンインストール方法が異なります。

Windows 7 版 Jabber のアンインストール

ステップ 1 [スタート > コントロールパネル] に移動します。

ステップ 2 [プログラムのアンインストール] リンクをダブルクリックするか、[プログラムと機能] アイコンをダブルクリックします。

ステップ 3 [Cisco Jabber] を右クリックして、[アンインストール] を選択します。

ステップ 4 アンインストールの確認を求めるプロンプトが表示されたら [OK] ボタンをクリックします。

ステップ 5 [OK] ボタンをクリックします。

Windows 11 で Jabber をアンインストールする

ステップ 1 タスクバーの [ここに 入力して検索] フィールドで プログラム と入力します。

ステップ 2 [アプリと機能] を入力するか、**Enter** を押します。

ステップ 3 [Cisco Jabber] をクリックして、[アンインストール] を選択します。

ステップ 4 アンインストールの確認を求めるプロンプトが表示されたら、[アンインストール] をクリックします。

ステップ 5 [OK] ボタンをクリックします。

次のタスク

Cisco Jabber をアンインストールした後、**HKEY_CLASSES_ROOT\Installer\Products** レジストリキーにいくつかの Jabber ファイルとフォルダが存在する場合があります。これらのファイルとフォルダは手動で削除する必要があります。

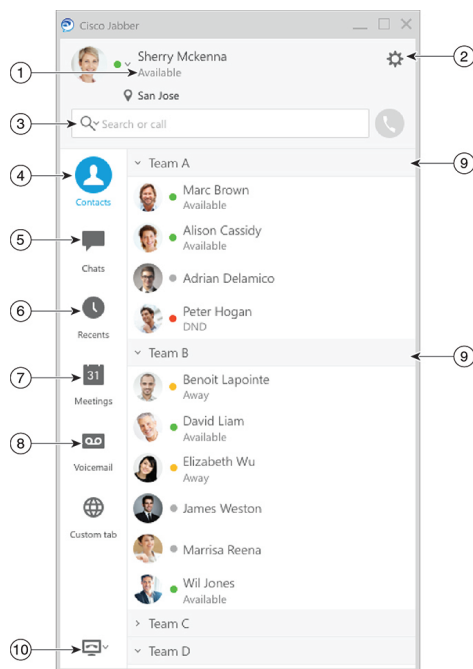
Jabber ユーザーインターフェイス

Cisco Jabber を使用すると、同僚と同じオフィスにいる場合でも出張先でも同僚と連携して仕事を行うことができます。メッセージを送信したりコールを発信することができます。自分のステータスを設定したり、同僚のステータスを確認することができます。また、コール先の検索、電話機でのコールの管理、予定されているミーティングの情報の確認などを行うことができます。



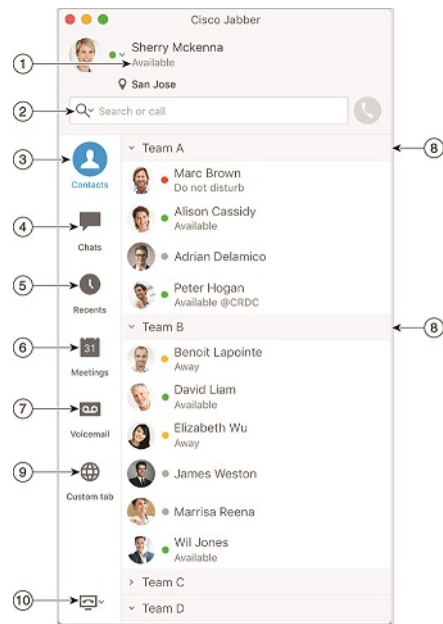
(注) このセクションには、あなたが使用している Cisco Jabber の展開では利用できない機能やコントロールが含まれる場合があります。

ウィンドウのレイアウト



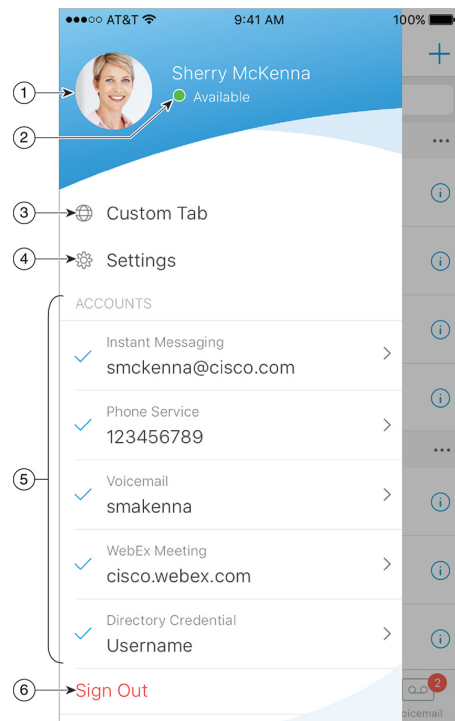
1. 自分のステータス	6. 通話履歴
2. メニュー	7. ミーティング
3. 検索またはコールバー	8. ボイスメール
4. 連絡先	9. カスタムグループ
5. チャット	10. 電話コントロール

Mac レイアウト



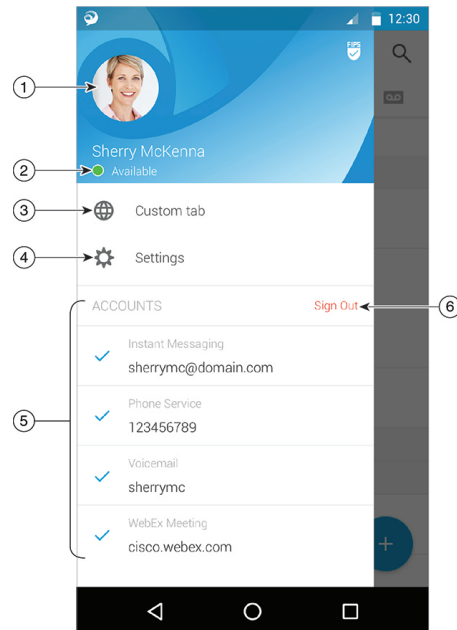
1. 自分のステータス	6. ミーティング
2. 検索またはコールバー	7. ボイスメール
3. 連絡先	8. カスタムグループ
4. チャット	9. カスタム タブ
5. 通話履歴	10. 電話コントロール

iPhone および iPad のレイアウト



1. プロファイル
2. ステータス (Status)
3. カスタム タブ
4. 設定
5. アカウント
6. サインアウト

Android レイアウト



1. プロファイル

2. ステータス (Status)

3. カスタム タブ

4. 設定

5. アカウント

6. サインアウト

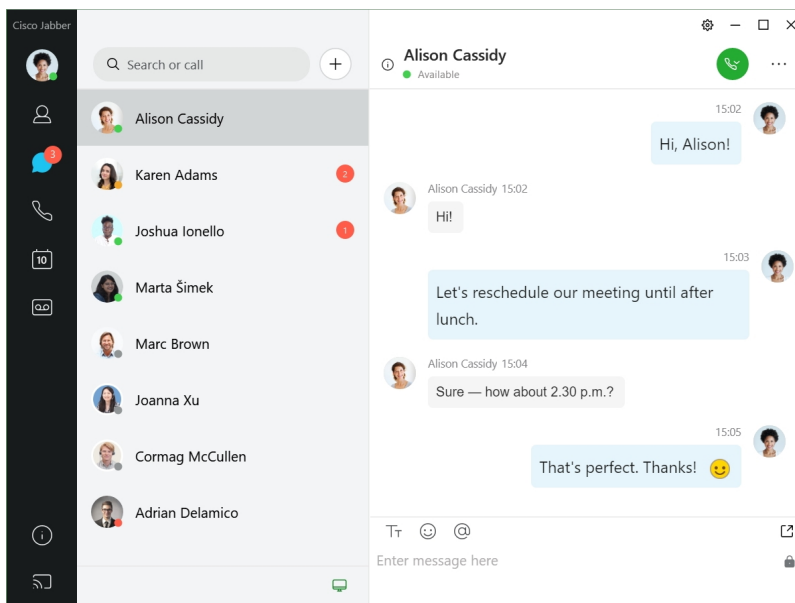
リリース別の Jabber インターフェイス

Jabber の各メジャーリリースにはインターフェイスの違いがあります。以下のセクションでは、各リリースのインターフェイスについて説明します。

14.0-14.1

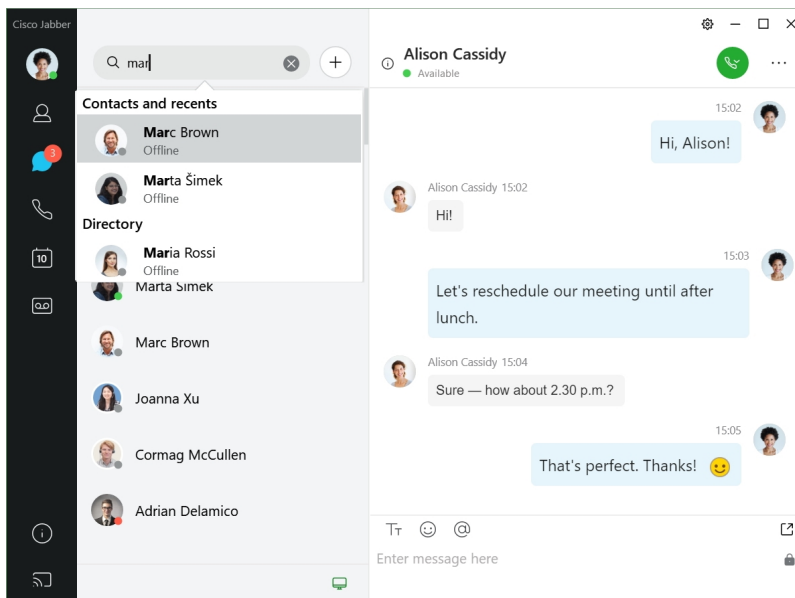
Cisco Jabber を使用する

Cisco Jabber は直感的で簡単に操作できます。



メッセージの送受信

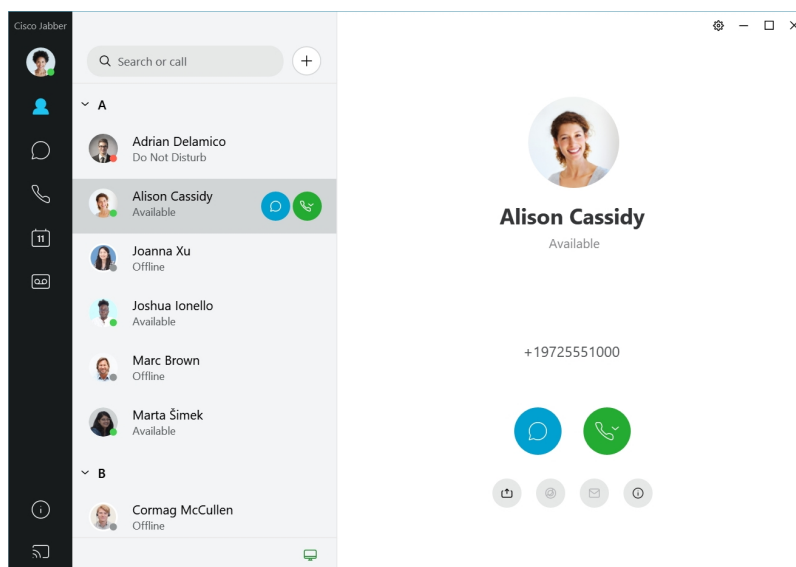
メッセージを送信する：検索バーに名前を入力し、連絡先のリストからその人を選択します。



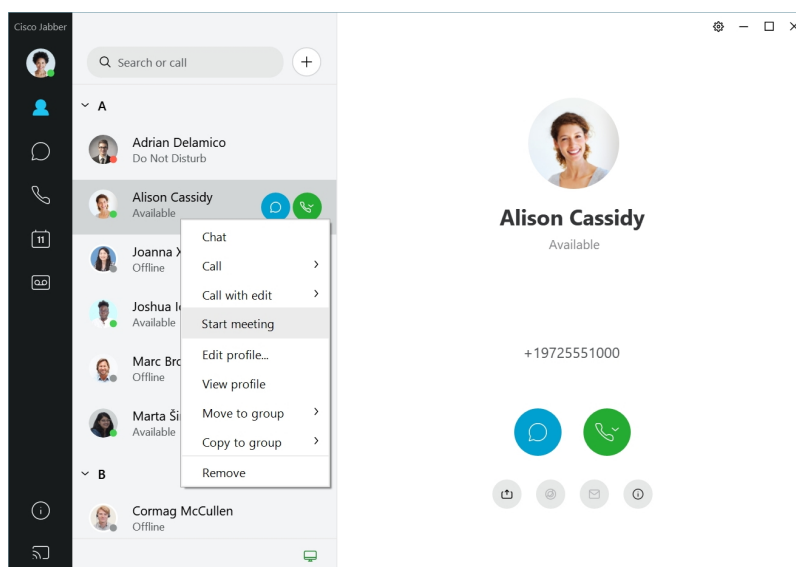
フォントや色の変更、スクリーンキャプチャの送信、ファイルの送信、ユーザーへの言及、またはメッセージへの絵文字の追加を行うことができます。

Cisco Jabber を使用して **Cisco Jabber** アプリから他の人に電話したり会ったりできます

電話をかける：アクティブな会話ウィンドウまたは連絡先リストから**通話**アイコンを選択するだけです。



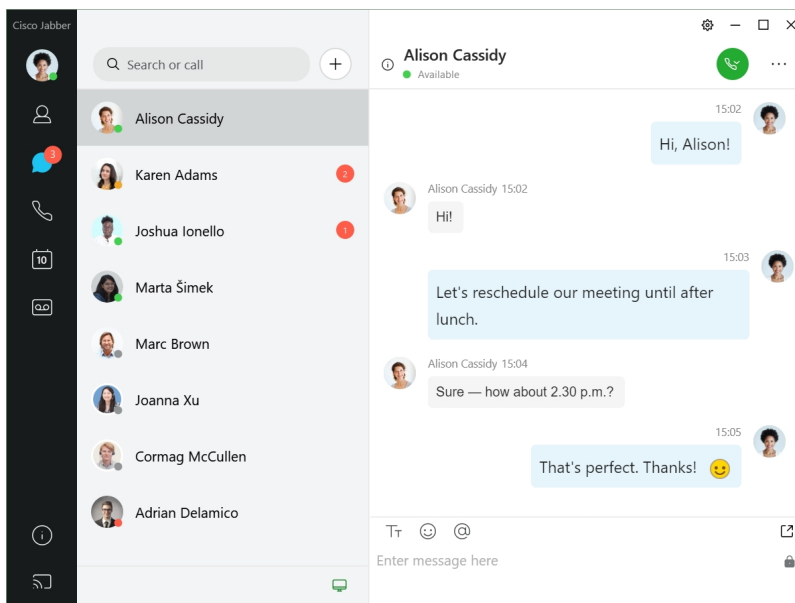
ミーティングのスケジュールを行う場合は、複数の人と会話やミーティングを行う場合は、ミーティングスペースを簡単に作成できます。ミーティングに追加する連絡先を選択し、右クリックして、**ミーティングを開始**を選択するだけです。



12.7-12.9

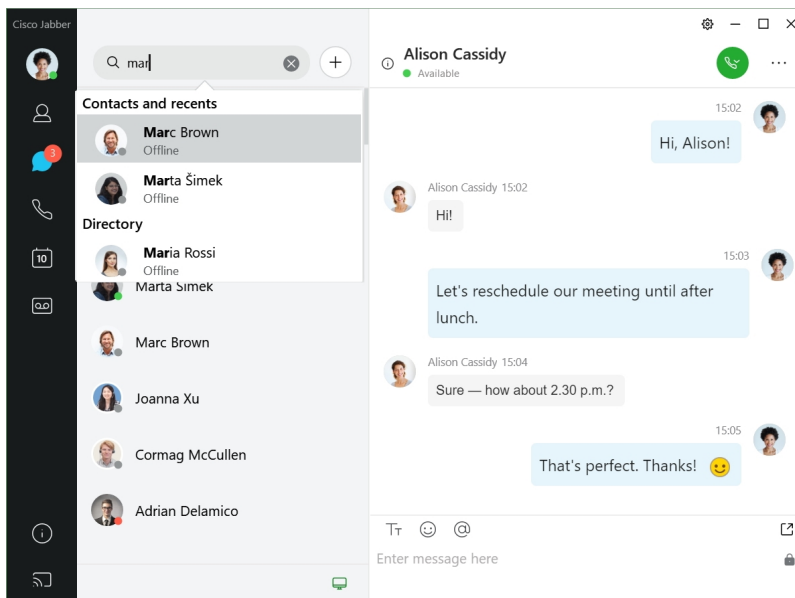
Cisco Jabber を使用する

Cisco Jabber は直感的で簡単に操作できます。



メッセージの送受信

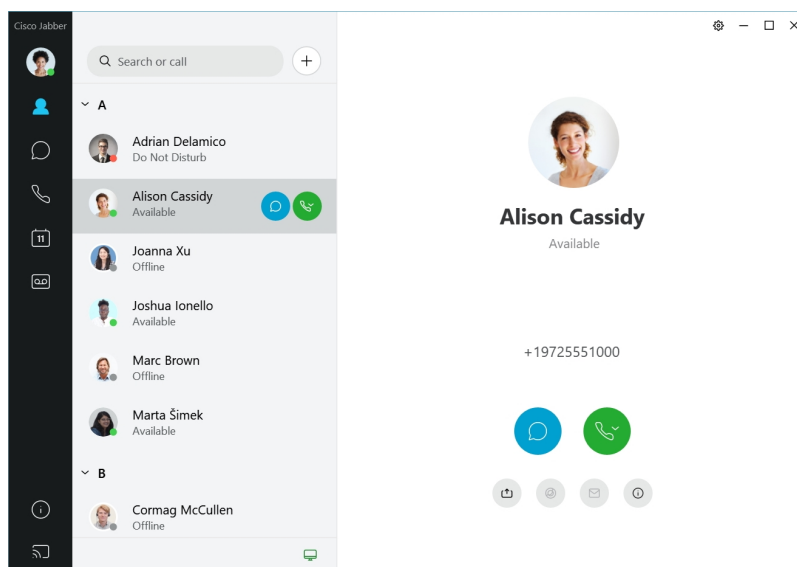
メッセージを送信する：検索バーに名前を入力し、連絡先のリストからその人を選択します。



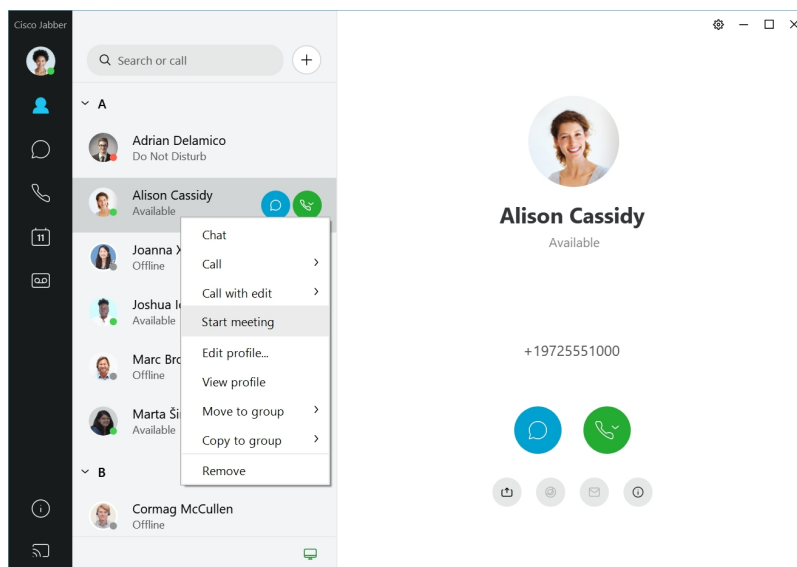
フォントや色の変更、スクリーンキャプチャの送信、ファイルの送信、ユーザーへの言及、またはメッセージへの絵文字の追加を行うことができます。

Cisco Jabber を使用して **Cisco Jabber** アプリから他の人に電話したり会ったりできます

電話をかける：アクティブな会話ウィンドウまたは連絡先リストから**通話**アイコンを選択するだけです。



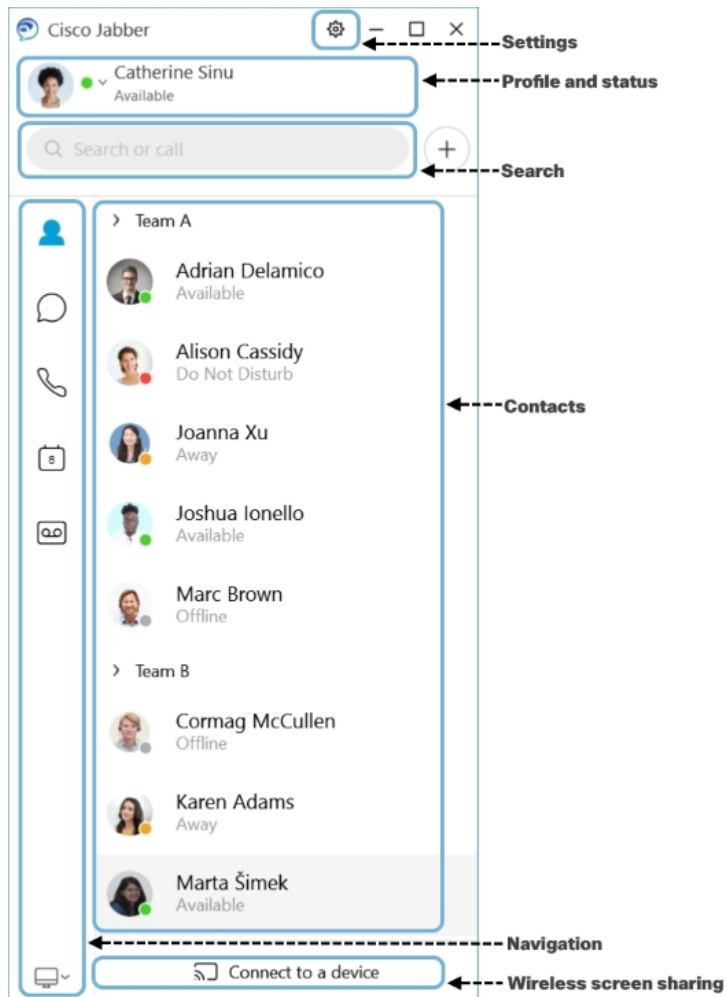
ミーティングのスケジュールを行う場合は、複数の人と会話やミーティングを行う場合は、ミーティングスペースを簡単に作成できます。ミーティングに追加する連絡先を選択し、右クリックして、**ミーティングを開始**を選択するだけです。



12.6

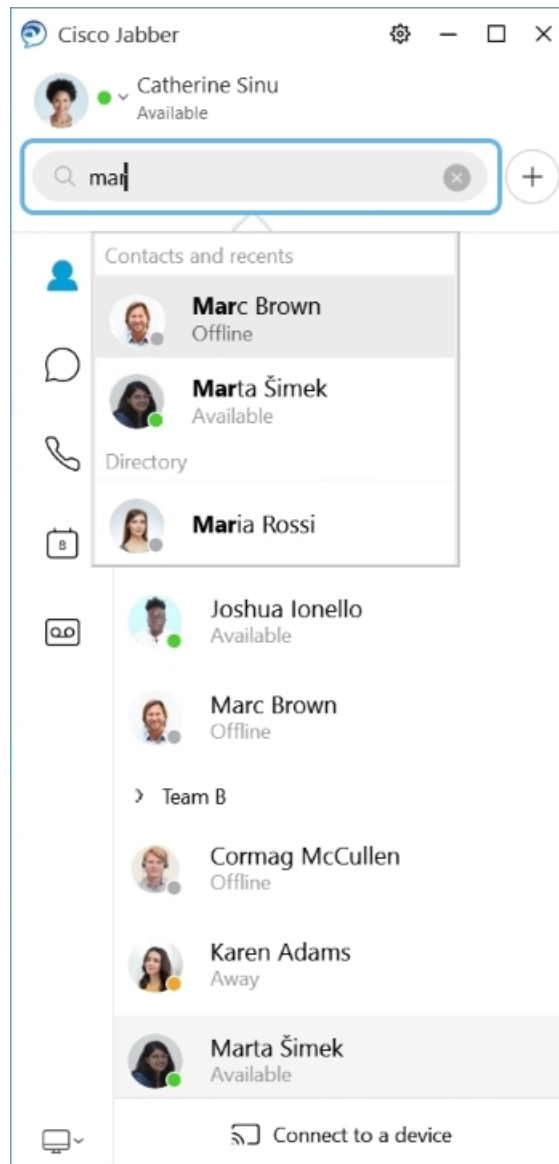
Cisco Jabber を使用する

Cisco Jabber は直感的で簡単に操作できます。



メッセージの送受信

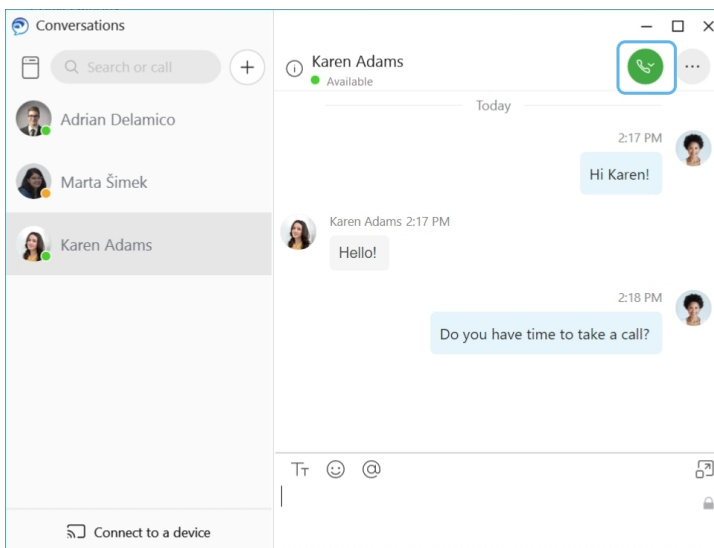
メッセージを送信する：検索バーに名前を入力し、連絡先のリストからその人を選択します。

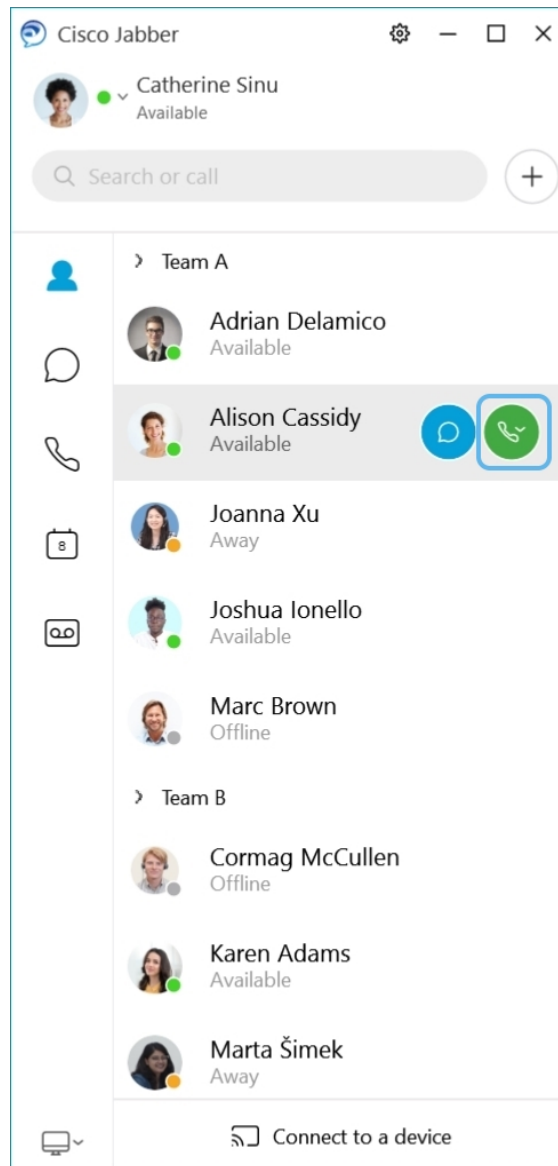


フォントや色の変更、スクリーンキャプチャの送信、ファイルの送信、ユーザーへの言及、またはメッセージへの絵文字の追加を行うことができます。

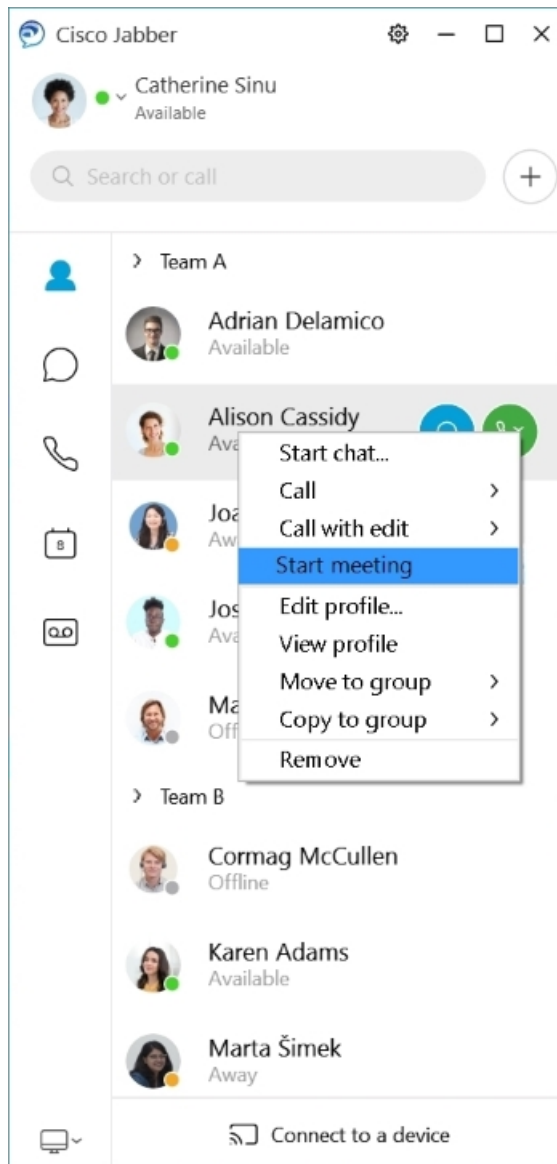
Cisco Jabber を使用して **Cisco Jabber** アプリから他の人に電話したり会ったりできます

電話をかける : アクティブな会話ウィンドウまたは連絡先リストから**通話**アイコンを選択するだけです。

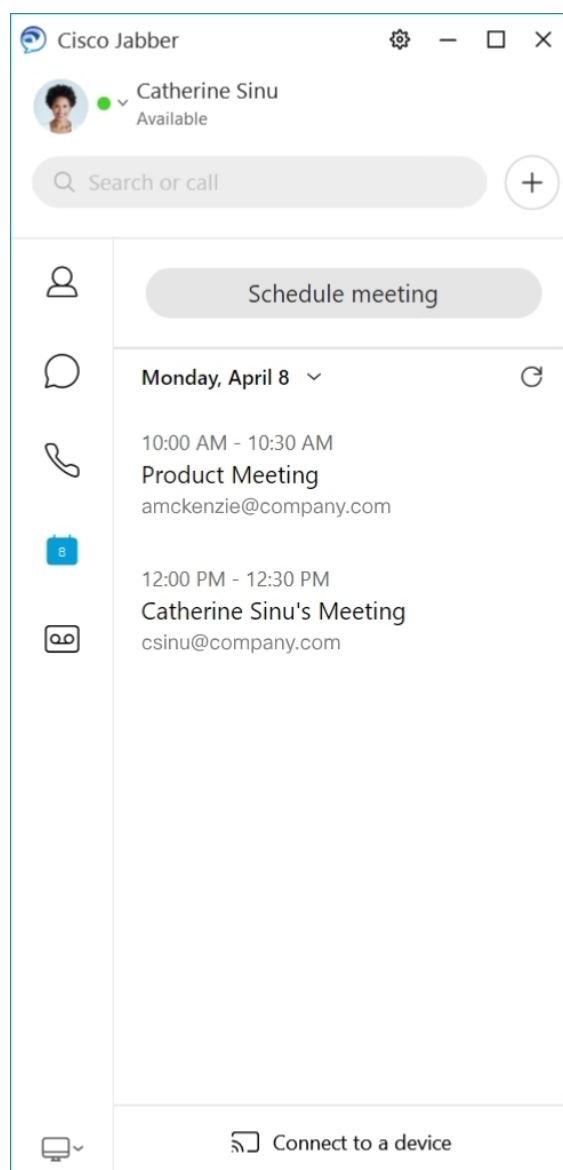




ミーティングのスケジュールを行う場合は、複数の人と会話やミーティングを行う場合は、ミーティングスペースを簡単に作成できます。ミーティングに追加する連絡先を選択し、右クリックして、ミーティングを開始を選択するだけです。



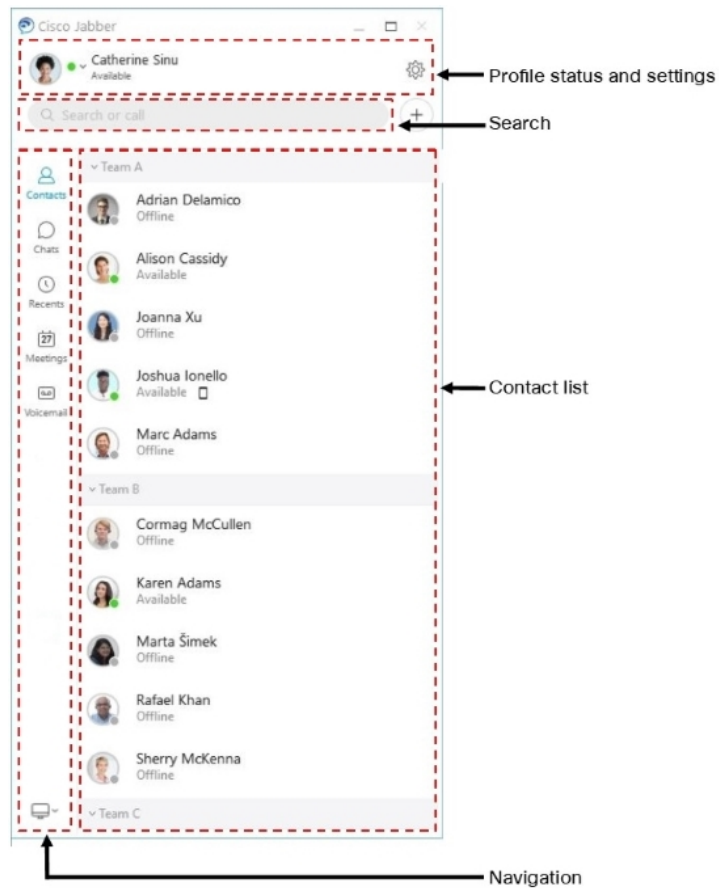
カレンダーの統合：カレンダーを Jabber と統合して、Cisco Jabber 内からミーティングイベントやカレンダーイベントを直接表示できます。



12.5

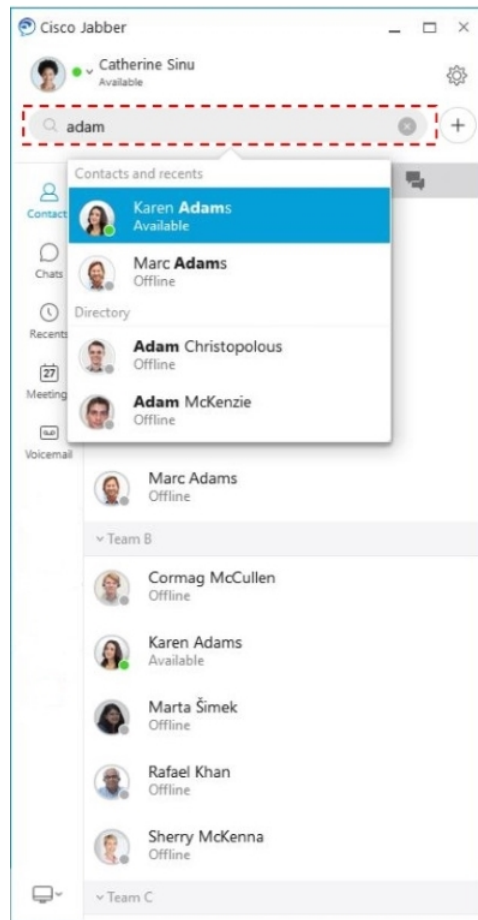
Cisco Jabber を使用する

Cisco Jabber は直感的で簡単に操作できます。



メッセージの送受信

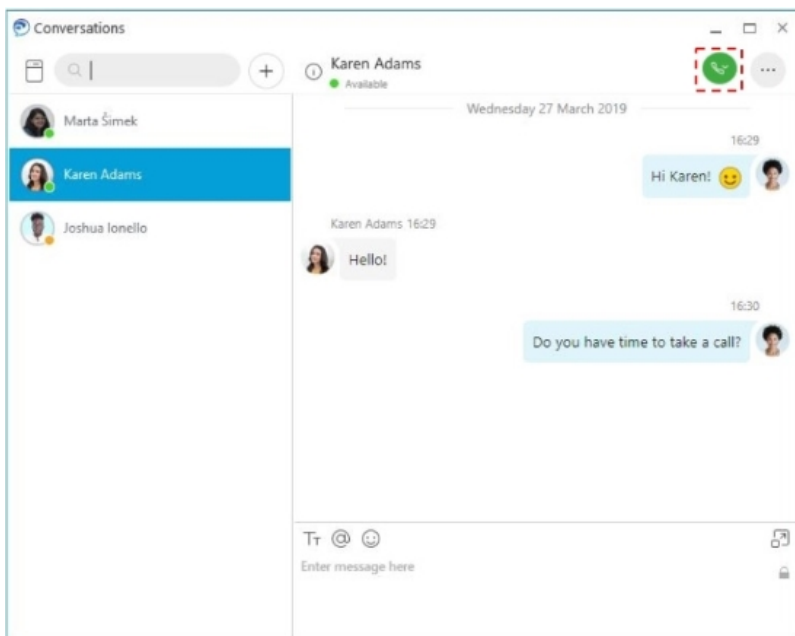
メッセージを送信する：検索バーに名前を入力し、連絡先のリストからその人を選択します。

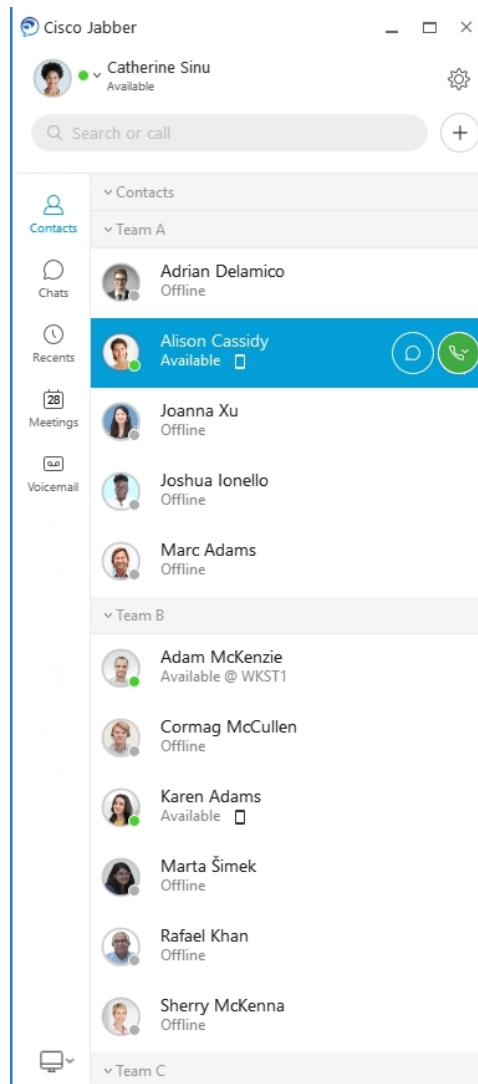


フォントや色の変更、スクリーンキャプチャの送信、ファイルの送信、ユーザーへの言及、またはメッセージへの絵文字の追加を行うことができます。

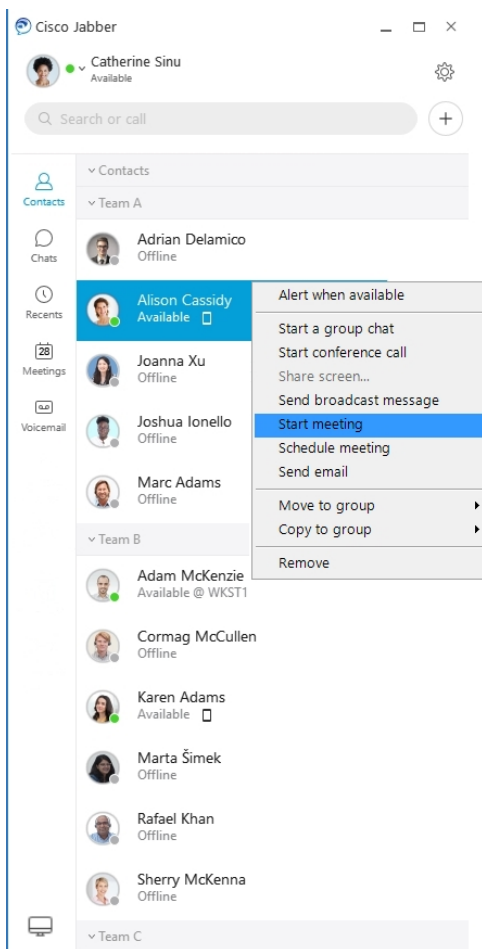
Cisco Jabber を使用して **Cisco Jabber** アプリから他の人に電話したり会ったりできます

電話をかける : アクティブな会話ウィンドウまたは連絡先リストから **通話** アイコンを選択するだけです。

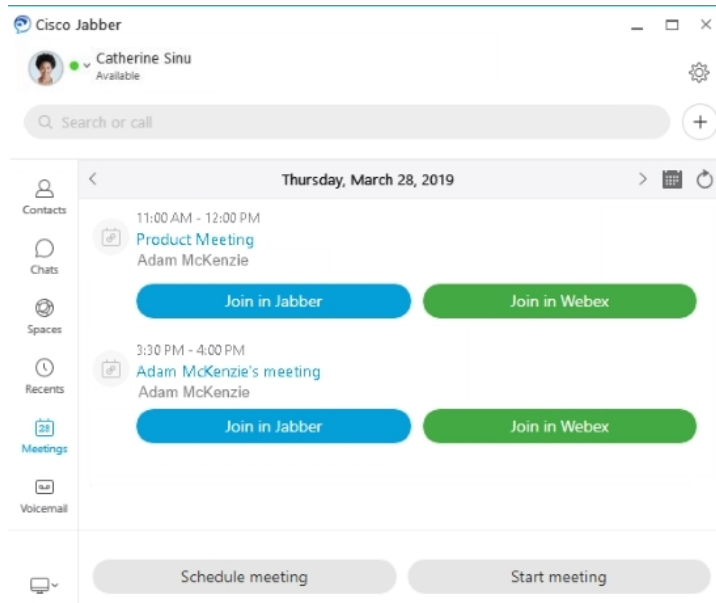




ミーティングのスケジュールを行う場合は、複数の人と会話やミーティングを行う場合は、ミーティングスペースを簡単に作成できます。ミーティングに追加する連絡先を選択し、右クリックして、**ミーティングを開始**を選択するだけです。



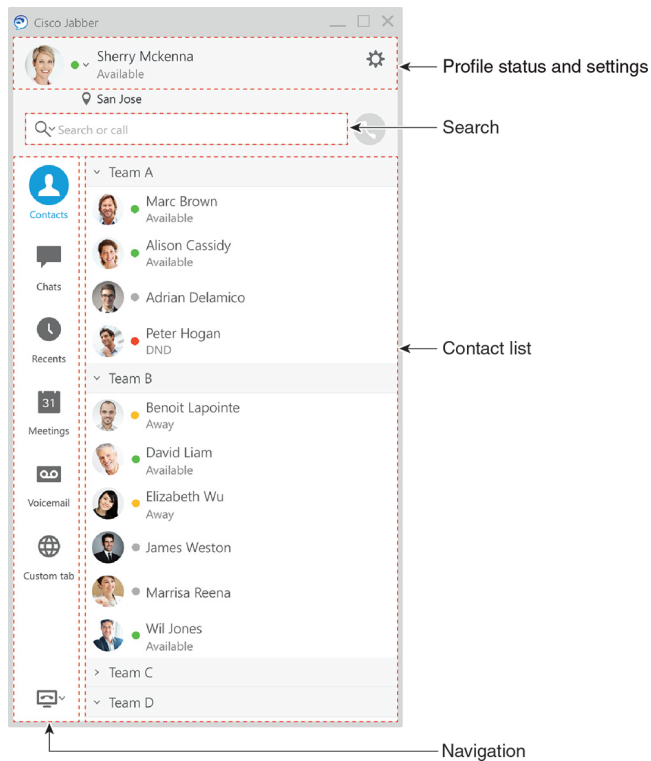
カレンダーの統合：カレンダーを Jabber と統合して、Cisco Jabber 内からミーティングイベントやカレンダーイベントを直接表示できます。



12.0

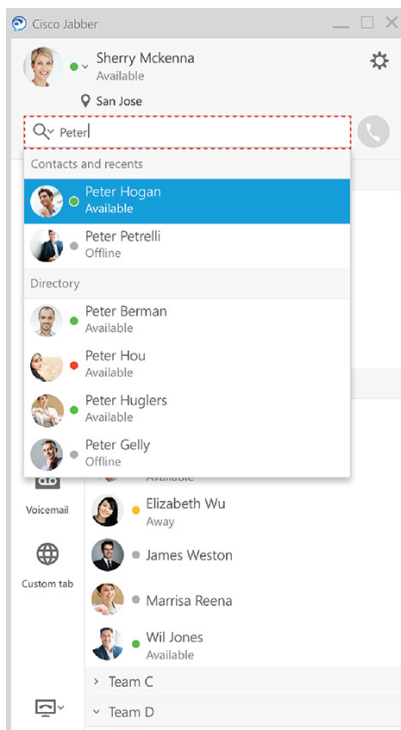
Cisco Jabber を使用する

Cisco Jabber は直感的で簡単に操作できます。



メッセージの送受信

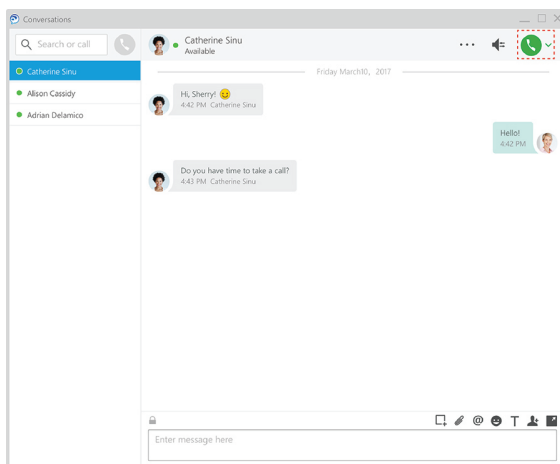
メッセージを送信する：検索バーに名前を入力し、連絡先のリストからその人を選択します。

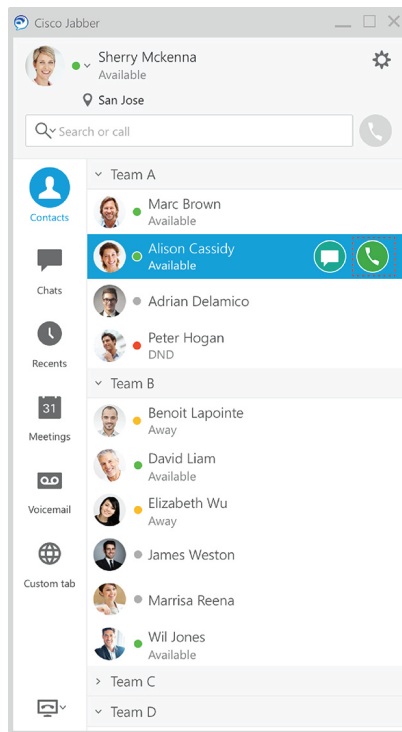


フォントや色の変更、スクリーンキャプチャの送信、ファイルの送信、ユーザーへの言及、またはメッセージへの絵文字の追加を行うことができます。

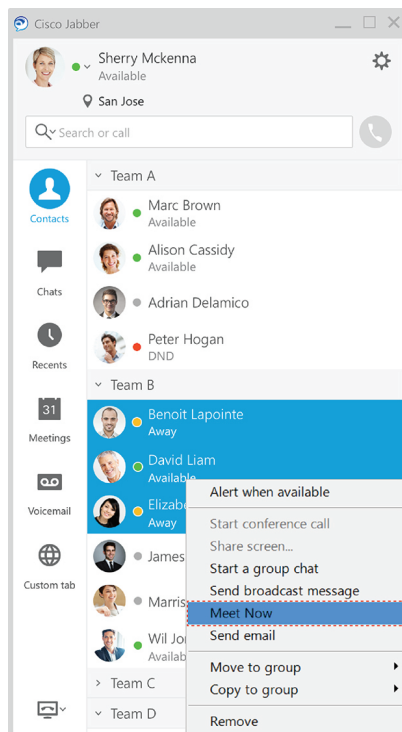
Cisco Jabber を使用して Cisco Jabber アプリから他の人に電話したり会ったりできます

電話をかける：アクティブな会話ウィンドウまたは連絡先リストから通話アイコンを選択するだけです。

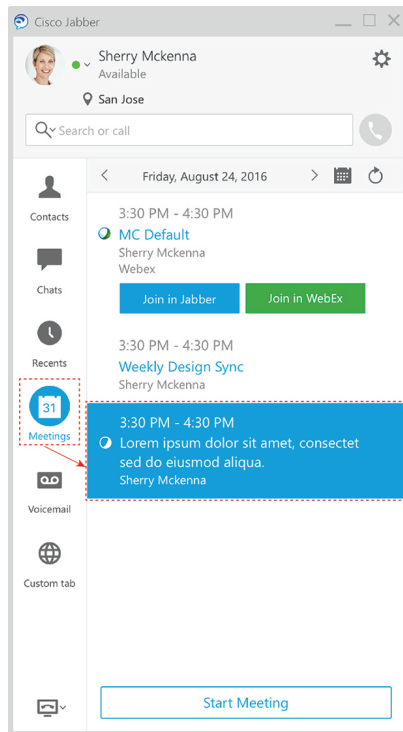




ミーティングのスケジュールを行う場合は、複数の人と会話やミーティングを行う場合は、ミーティングスペースを簡単に作成できます。ミーティングに追加する連絡先を選択し、右クリックして、**ミーティングを開始**を選択するだけです。



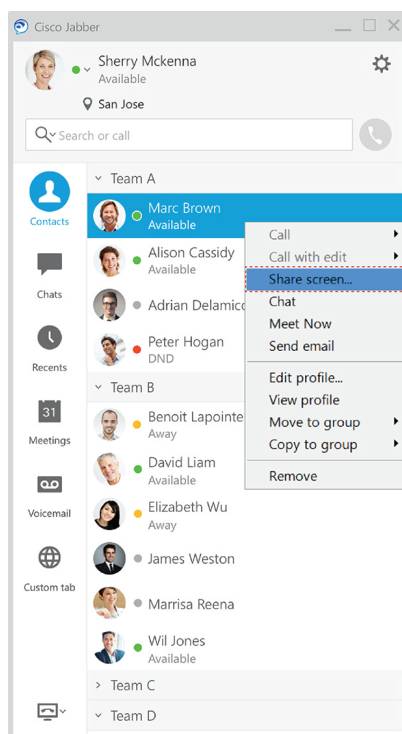
カレンダーの統合：カレンダーを Jabber と統合して、Cisco Jabber 内からミーティングイベントやカレンダーイベントを直接表示できます。



画面の共有

コンピュータで Cisco Jabber アプリを使用している場合は、画面全体を共有したり、共有するアプリケーションを選択したりすることができます。


ポップアップツールバーによって、注釈などの追加機能にアクセスしたり、別のユーザに画面の制御権を付与したり、画面共有を停止することができます。



表情アイコン


キーボードショートカットおよび Jabber の絵文字パレットを使用して、顔文字を挿入できます。システム管理者は、Jabber で利用可能な顔文字をカスタマイズすることができます。

Jabber の顔文字を追加するには、ショートカットを入力するか、または絵文字パレットから選択します。パレットには、通常の表情アイコンと ☺ とアニメーション付きの表情アイコン

 があります。

スペースを節約するために、パレットには使用可能なすべての絵文字が表示されません。これらのショートカットを試して、他の顔文字を確認してください。

: - {	= . =	: - +	: - I
(sleepy)	= . = b	(picknose)	(beer)
(clock)	: parcel	(drink)	(: kevin)
(snow)	(panda)	: spockon	: callme

"コールバック"  表情アイコンを使用すると、クリックすると発信できるアイコンを送信できます。

Jabber のデスクトップアプリケーションでは、OS がグローバルスタンダードに適合している場合は、OS の顔文字を使用することもできます。これらの顔文字にアクセスするには、Mac Touch Bar または Windows タッチキーボードを使用します。

Jabber の基礎

以下のセクションを使用して、Jabber の基本の一部を理解することができます。

空き状況の変更

プレゼンス ステータスを最新の状態に保つことによって、Cisco Jabber で通話可能なユーザのタイミングを外のユーザに確実に知ってもらうことができます。

次のいずれかの方法で空き状況を変更します:

- メイン ウィンドウのアベイラビリティの状態の横にあるドロップダウン矢印をクリックし、ステータスを選択します。
- タスクバーの [Cisco Jabber] アイコンにカーソルを合わせ、ステータスを選択します。
- Windows システム トレイの Cisco Jabber アイコンを右クリックし、ステータスを選択します。

また、デフォルトのオプションを拡張するために、カスタムステータスメッセージを作成することもできます。

個人状況メッセージ

Jabber で個人用ステータス メッセージを追加すると、デフォルトのステータス メッセージが上書きされます。これは、ユーザ自身の状況を連絡先に含まれるユーザに伝えるのに最適な方法です。休暇中の場合や遠隔地で仕事の場合、あるいは連絡可能な時間を指定する場合など、このスペースを使用して連絡先に含まれるユーザに情報を伝えることができます。

Cisco Jabber で現在地を共有

ステップ 1 ステータス ウィンドウを選択します。

ステップ 2 モバイルの場合にアイコンを表示を選択します。

(注) モバイルとデスクトップで別の位置情報を設定している場合は、デスクトップの位置情報が優先されます。

Cisco Jabber からデバイスに接続します。

- ステップ1 Jabber ウィンドウで、**デバイスに接続**を選択します。Jabber はペアリングするデバイスを探しています。
- ステップ2 デバイスが検出されたら、**デバイスの共有**を選択します。完了したら、**接続済み**の側にあるドロップダウンメニューで、**切断**を選択します。

Cisco Jabber バージョンの検索

次の手順に従って、Cisco Jabber のバージョンを確認することができます。

- ステップ1 Cisco Jabber にサインインします。
- ステップ2 [メニュー > ヘルプ > について] を選択します。

Cisco Jabberに関する問題レポートの送信

始める前に

- デバイス上でEメールアプリを設定します。
- フィードバックを送信するには、管理者からシスコの電子メールアドレスを入手してください。

- ステップ1 設定、ヘルプに進み、**問題の報告**をタップします。
- ステップ2 **詳細ログ**をオンにします。
- ステップ3 **問題の報告を送信**をタップして問題の種類を選択します。
Cisco Jabberは、入力済みの件名とログファイルが添付された新しいメッセージを使用して電子メールを開きます。
- ステップ4 問題を電子メールで説明し、電子メールアドレスを入力し、添付ファイルを追加して、送信をタップします。
- ヒント 問題が発生した時刻も明記してください。それが通話関連の問題である場合、その時間を見つけるためにあなたの履歴リストをチェックしてください。

次のタスク



重要 デバイスのバッテリー、ストレージスペースを節約し、Jabber 通話の問題を回避するには、問題を報告した後で**詳細ログ**をオフにします。

Accessibility

Jabber is accessible to use. The following sections help you set up your app for accessibility.

Click the link to get the [Cisco Accessibility Conformance Report](#) on Cisco Jabber products.

アクセシブルな状況アイコン

アプリを設定してアクセス可能なステータスアイコンを使用できます。アクセス可能なアイコンはシンボルを使用するように変更されるため、ユーザーのプレゼンスを示すために使用する色を区別できない場合に役立ちます。

ウィンドウ

[表示] > [アクセシビリティ対応プレゼンスアイコンを表示する] を選択します。

標準のアイコンとアクセシビリティ対応のアイコンを次の表に示します。





標準的なアイコン	マーク表示アイコン	説明
		応答可能
		不在
		取り込み中
		連絡不可能





Mac

アクセシビリティ ステータス アイコンに記号が使用されていることを示します。

ユーザ補助ステータスアイコンを使用するには、[Jabber > 基本設定] > ステータス > [アクセシビリティ対応のプレゼンスアイコンを使用する] を選択します。

標準アイコンとアクセシビリティ状態アイコンを次の表に示します。

標準的なアイコン	マーク表示アイコン	説明
		応答可能
		不在

標準的なアイコン	マーク表示アイコン	説明
		取り込み中
		連絡不可能

携帯

[設定 > ディスプレイ] をタップして [アクセシビリティアイコン] をオンにします。

標準アイコンとアクセシビリティ状態アイコンを次の表に示します。

標準的なアイコン	マーク表示アイコン	説明
		応答可能
		不在
		取り込み中
		オフライン

スクリーンリーダー

スクリーンリーダーを使用して Cisco Jabber にアクセスできます。アプリの操作が困難な視覚障害がある場合、リーダーが画面を読み上げます。

Turn Off Timestamps in Windows

Cisco Jabber for Windows supports JAWS 15.0 to JAWS 18.0 screen reader on a Windows 7, 8, or 10 operating system.

With pre-12.5 releases, Cisco Jabber for Windows supports JAWS 15.0 to JAWS 18.0 screen reader on a Windows 7, 8, or 10 operating system.

- You must download a script to run JAWS with the client. You can download the scripts and reference guide from the Cisco Jabber software download site. The file that you need is called CiscoJabber-JAWs-Scripts.<latest-version>.zip.
- You can also download the latest scripts from the [Cisco accessibility](#) page.

Starting in Release 12.5, Jabber does not require the JAWS scripts that previous releases used.

You can remove the timestamps from messages you get so that your screen reader doesn't read them for each message.

Press **Ctrl+SHIFT+B**.

Android スクリーンリーダー

Android 版 Cisco Jabber でスクリーンリーダーを使用できます。また、アプリの操作を補助するためにアシスティブタッチを使用できます。Android 版 Cisco Jabber は Google TalkBack スクリーンリーダーアプリに対応しています。そのアプリがあれば、Explore by Touch を使用して Android 版 Cisco Jabber を操作できます。

iPhone および iPad 版 Cisco Jabber でバイブレーションのオプションを設定

ステップ 1 設定 に移動して **音声** をタップします。

ステップ 2 **着信時の振動をオン** オプションをオンにして Jabber の通話でバイブレーションモードを設定します。

ステップ 3 **無音で振動** オプションをオンにして Jabber の通話をミュートします。

キーボードナビゲーションとショートカット

必要に応じてキーボードナビゲーションとショートカットを使用すると、Cisco Jabber はよりアクセスしやすくなり、さらに時間の節約やマウスのクリック回数の削減を行うことができます。

Windows 版キーボードナビゲーションとショートカット

キーボードを使用して Cisco Jabber 内を移動することができます。

- アプリ内を移動するには、tab キーを使用します。Shift + Tab キーを使用して項目間を移動します。
- 矢印キーを使用して、メッセージ、連絡先、またはメニュー項目を切り替えます。
- スペースバーまたは Enter キーを使用して項目を選択します。

通話

操作	キーボードのショートカット
コールへの応答	Ctrl + L
通話の拒否	Ctrl + D
コールの終了	Ctrl+K
ミュート	Ctrl+下矢印
ビデオを開始または停止する	Ctrl + Shift + V は仮想環境では使用できません

操作	キーボードのショートカット
通話ウィンドウをドッキング	Ctrl+Alt+P
コールの保留	Ctrl+Shift+H
キーパッドを開きます	Ctrl + Shift + K は仮想環境では使用できません
[コールオプション] メニューをもっと開く	Ctrl+Shift+プラス記号 (+)
通話を転送する	Ctrl + Shift + T
チャットで通話に応答する	Ctrl + Rは仮想環境では使用できません
通話統計の表示	Ctrl + Shift + S
[画面共有] ボタンにフォーカスします。 (注) 共有を停止するか、または別のアプリケーションを共有するかを選択できます。	Ctrl + Shift + M

チャット

操作	キーボードのショートカット
チャット ウィンドウを閉じる	Ctrl + W
太字	Ctrl + B
イタリック体	Ctrl + I
下線を適用する	Ctrl + U
コピー	Ctrl + C
貼り付け	Ctrl + V
切り取り	Ctrl + X
元に戻す(U)	Ctrl + Z
やり直し	Ctrl + Y

グローバル キーボード ショートカット キー

別のアプリケーションを使用しているときでも、これらのグローバルショートカットを使用して、Jabber を制御することができます。

操作	キーボードのショートカット
ドックウィンドウへのアクセス	Ctrl + Shift + ?
コンテキストメニューを開く	Shift+F10
会話ウィンドウを前面へ移動します。 商談を開始	Ctrl + Alt + Z

Mac のキーボードナビゲーションとショートカット

キーボードを使用して Cisco Jabber 内を移動することができます。お使いの Mac で完全なキーボードナビゲーションを行うには、[システム設定 (System Preferences)] ですべてのキーボードアクセスを有効にします。

- アプリ内を移動するには、tab キーを使用します。Shift + Tab キーを使用して項目間を移動します。
- 矢印キーを使用して、メッセージ、連絡先、またはメニュー項目を切り替えます。
- スペースバーを使用して項目を選択します。

ハブウィンドウのコマンド

ハブウィンドウのタブ間を移動するには、Command + 数字キー (1 ~ 9) を押します。連絡先の場合、最初のタブで Command + 1 を押します。チャットの場合、2 番目のタブで Command + 2 を押します。

操作	キーボードのショートカット
コンタクトの追加	Command + D
展開された連絡先ビューの表示	Shift + Command + T
[Show offline contacts (オフラインの連絡先を表示)]	Shift + Command + H
ハブウィンドウを前面に移動します	Command + /

通話

操作	キーボードのショートカット
発信	Shift + Command + N
選択された連絡先のコール	Option + Command + C
Redial	Command + R

操作	キーボードのショートカット
コールの終了	Command + K
コールに応答する	Command + L
コールの拒否	Shift + Command + D
ミュート	Option+Command+↓ キー
音量を上げる	Command+↑ キー
音量を下げる	Command+↓ キー
通話を転送する	Option + Command + T
通話コントロールストリップのオートフェード	Command + Option + Shift + H が使用可能なのは、VoiceOver が有効になっている場合のみです。

チャット

操作	キーボードのショートカット
選択した連絡先とのチャットを開始する	Command + N
選択した複数の連絡先とのグループチャットを開始する	Option + Shift + Command + N
チャットを切り替える	Control + Tab
チャットを閉じる	Command + W
メッセージテキスト入力フィールドを終了する	Shift + Tab
デフォルトフォントを復元する	Option + Shift + Command + T
すべてのフォントを表示します。	Command + T
太字	Command + B
イタリック体	Option + Command + I
下線を適用する	Command + U
フォントサイズの拡大	コマンド+プラス記号 (+)
フォントサイズを小さくする	コマンド+ハイフン (-)
カラーの表示	Shift + Command + C

ボイスメール

操作	キーボードのショートカット
ボイス メッセージの削除	削除
ボイス メッセージのごみ箱を空にする	Option + Command + Delete
ボイスメッセージを再生または一時停止します	Option + Command + P

グローバルショートカット

グローバルキーボードショートカットは、[Cisco Jabber] ウィンドウがバックグラウンドのときのためのものです。まず、次の場所に移動して有効にする必要があります **システム基本設定 > キーボード > ショートカット**。

操作	キーボードのショートカット
コールに応答する	Control + Command + L
アクティブコールのミュート	Shift+Option+Command+↓ キー

注意と免責事項

Help メニューから About セクションにアクセスすれば、Cisco Jabber に関する法的通知や免責条項をいつでも表示できます。

iPhone および iPad で通知と免責事項を表示する

ステップ 1 設定 画面の ヘルプ でバージョン情報 (about) をタップします。

ステップ 2 [通知と免責条項 (Notices and Disclaimers)] をタップします。

ステップ 3 次のいずれかのオプションをタップして、関連コンテンツを表示します。

- [緊急番号に関する通知 (Emergency Number Notice)]
- [オープン ソースに関する通知 (Open Source Notice)]
- 問題レポートツールに関する通知
- [強力な暗号化に関する通知 (Strong Encryption Notice)]
- [データ使用およびエラー追跡 (Usage and Error Tracking)]

Android で通知と免責事項を表示する

ステップ1 設定画面のヘルプでバージョン情報 (about) をタップします。

ステップ2 [通知と免責条項 (Notices and Disclaimers)] をタップします。

ステップ3 次のいずれかのオプションをタップして、関連コンテンツを表示します。

- [緊急番号に関する通知 (Emergency Number Notice)]
- [オープンソースに関する通知 (Open Source Notice)]
- [強力な暗号化に関する通知 (Strong Encryption Notice)]
- [データ使用およびエラー追跡 (Usage and Error Tracking)]

モバイルアプリケーション管理ライセンス契約



(注) モバイルアプリケーション管理は現在、Webex Meetings オンラインの顧客。

- モバイルアプリケーション管理 (MAM) ラッパープログラムのフォーカスは、MAM 統合の目的で、アプリストアの外部の顧客が IPA および APK ファイルを使用できるようにすることです。このプログラムは無料で提供されます (通常の Jabber と Webex ライセンス費用が適用されます)。
- Cisco は、MAM ラッパーまたは SDK と Jabber または Webex であり、ラップされていない (最新リリース) バージョンの Jabber および Webex。修正バージョンの Jabber および Webex で発生した問題は、Cisco サポートケースを提出する前に、ラップされていないバージョンで再現する必要があります。
- 他社が Cisco アプリケーションとのインテグレーションをテストしている場合でも、Cisco はそれらのインテグレーションをサポートできません。
- インテグレーションはサンドボックスアプリケーションを使用する場合があります。つまり、他のアプリと一部のインタラクション (クロスローンチ Webex など) が正しく実行されない場合があります。
- Cisco は最新バージョンの Cisco Webex、Webex アプリ、Webex Meetings モバイルアプリのみをサポートしています。その結果、Cisco が App Store および Google Play Store で新しいバージョンをリリースすると、顧客はユーザベースをアップグレードすることが期待されています。これらのバージョンは、MAM プログラムを通じても利用できます。
- 最初の MAM インテグレーションが成功した場合でも、OS の更新、新しいデバイス、新しい Jabber または Webex バージョン、新しいラッパー、SDK、または他のソフトウェアバージョンを含むエコシステムへのその後の変更は、以降のインテグレーションを破壊する可能性があります。そのため、Jabber の更新が顧客がターゲットにしている使用事例を

中断させないようにするために、顧客に早期導入プログラム(EAP)に参加することをお勧めします。

モバイル アプリケーション管理ライセンス契約は、Cisco と他の組織またはモバイル アプリケーションのラップをするライセンシーとの間で交わされる契約です。

詳細については、[サイト管理者](#)または [CSM](#) に連絡してください。



第 2 章

通話

- [電話サービス アカウント \(41 ページ\)](#)
- [電話をかける \(43 ページ\)](#)
- [コールへの応答 \(46 ページ\)](#)
- [通話中 \(47 ページ\)](#)

電話サービス アカウント

Cisco Jabber に発信すると、アプリはあなたの勤務先の電話番号を使用し、発信した相手にその勤務先番号を表示します。

アカウントの設定方法によっては、異なる方法で電話をかけることができます。

基本的な電話サービス アカウントでは、Voice over Internet Protocol (VoIP) を使用して音声通話を発信できます。システム管理者は、ユーザ アカウントの次の機能を有効にすることも可能です。

ベーシックの電話サービス アカウントでは、VoIP を使った音声/ビデオ コールを発信できます。ビデオ機能はデフォルトでは有効になっています。システム管理者が Dial via Office (DVO) 機能を有効にすることもできます。この機能により、勤務先電話番号とモバイル ボイス ネットワークを使用して通話できます。

システム管理者が DVO 機能を有効にしているかどうかを確認するには、アカウント設定を確認します。

- **ビデオ**：ビデオ通話を発信できます。
- **DVO** は iPhone でのみ使用できます。Collaboration Edge 環境ではサポートされません。社外でこの機能を使用するには、VPN が必要です。

次の表に、VoIP 通話と DvO 通話の動作を、さまざまな基準に基づいて比較した結果を示します。

表 1: VoIP 通話と DvO 通話の動作比較

基準	VoIP	DVO
使用するネットワーク	Wi-Fi またはモバイルデータ ネットワーク	モバイル ボイス ネットワーク
最大同時通話数	同時にアクティブにできるコールは1つだけです。もう一方の相手は自動的に保留になります。	1つ
通話中の機能 (保留、会議など)	応答可能	使用不可
着信コール	Cisco Jabber で開く	ネイティブの電話アプリで開く
発信コール	Cisco Jabber は入力された番号に即座にダイヤルします。	入力した番号がダイヤルされる前に、社内通話システムによりコールバックされる

次の表では、Cisco Jabber の [設定] メニューでセットアップできる通話設定を、電話サービスアカウントの設定に基づいて示します。

表 2: 通話設定

アカウントの状態	変更できる Cisco Jabber の設定
ビデオが有効	<p>自動的に送信 (Send Automatically) : この設定を使用して、通話のビデオのオン/オフを自動的に切り替えます。</p> <p>[モバイルデータネットワーク (Mobile Data Network)] : この設定を使用して、モバイルデータ ネットワーク使用時のビデオを自動的にオンまたはオフにします+。</p> <p>(注) 低帯域幅モードを有効にしている場合、これらのオプションは利用できません。</p>
DVO が無効	<p>低帯域幅モード (Low-Bandwidth Mode) : この設定を使用すると、低帯域幅ネットワークに接続されている間に VoIP 通話を発信するとき、音声最適化されます。</p>

アカウントの状態	変更できる Cisco Jabber の設定
DVO が有効	<p>通話オプション: Cisco Jabber が常に VoIP 通話を行うか、常にモバイルボイスネットワークを使って発信するか、またはネットワーク接続に基づいて通話方法を自動的に選択するかを指定します。</p> <p>低帯域幅モード: VoIP, Cisco Jabber を使用する通話オプションを選択すると、低帯域幅モード の設定が表示されます。この設定を使用すると、低帯域幅ネットワークへの接続中に VoIP 通話を発信する場合、音声最適化されます。</p>

電話をかける

Cisco Jabber を使用して、連絡を取る必要のある同僚や他の誰かに電話をかけます。

デスクトップで複数回線の電話番号を選択する

Windows または Mac で Cisco Jabber 12.0 以降を使用していて、管理者によって複数回線機能がセットアップされている場合、発信するときに使用する回線を選択できます。

-
- ステップ 1** 検索バーの横にある電話番号のドロップダウンリストから、発信中に使用する電話番号を選択します。
ステップ 2 発信します。
-

デスクトップキーボードを使用して発信する

Windows 版 Cisco Jabber または Mac 12.6 以降を使用している場合は、キーボードを使用できます。

-
- ステップ 1** 通話に移動し、キーボードアイコンを選択します。
ステップ 2 マウスを使用してキーボード上をクリックして番号をダイヤルし、[コール (Call)] をクリックします。ダイヤルミスを修正するには、バックスペースを使用します。
-

連絡先リスト通話

[検索]バーを使用して、ディレクトリ内の任意のユーザにすばやく電話をかけることができます。電話番号が 1 つしかない場合、Cisco Jabber はその番号をダイヤルします。それ以外の場合は、最初にかける番号を選択できます。

デスクトップの連絡先リストから誰かに発信する

ステップ1 [検索] バーをクリックして、電話をかけるユーザの名前を入力します。

ステップ2 検索結果で名前にカーソルを合わせ、[発信] をクリックします。

モバイルの連絡先リストから発信する


ステップ1 [] [連絡先] に移動し、検索バーをタップして、発信する相手の名前を入力します。

ステップ2 検索結果で名前をタップして、[発信] をタップします。

メッセージング ウィンドウ呼び出し

場合によっては、長いメッセージを送信する代わりに電話するほうが簡単なことがあります。しかし、すでにメッセージを送信している場合は、その相手にメッセージング ウィンドウからすばやく通話することができます。

デスクトップでのメッセージ送信中に誰かに発信する

会話ウィンドウの右上角にある **発信**  を選択します。

iPhone および iPad でメッセージを送信しながら誰かに発信する

会話ウィンドウから  をタップし、発信する番号をタップします。

Android でのメッセージ送信中に誰かに発信する

Cisco Jabber で誰かとチャット中に、別の人から新しいチャット メッセージを受け取る場合があります。Cisco Jabber は、見逃さないように現在のチャット ウィンドウに新しいチャット メッセージのプレビューを表示します。

ビデオ通話中に、デバイスの[戻る (back)] ボタンをタップするとビデオ通話ウィンドウを最小化します。最小化したビデオ通話ウィンドウをタップすると、ビデオ通話がフルスクリーンで表示されます。ビデオは、デバイス上の任意の場所にドラッグして配置できます。

会話ウィンドウから  をタップし、発信する番号をタップします。

SIP URI 通話

Uniform Resource Identifier (URI) ダイアルを使用して、URI の通話を発信したり連絡先を解決したりできます。たとえば、Anita Perez という名前のユーザには、`aperez@example.com` という SIP URI が電話番号に関連付けられます。URI ダイアルでは、ディレクトリ番号ではなく SIP URI を使って Anita に発信することができます。

また、SIP URI を使用して DTMF トーンを送信することもできます。これらのトーンを使って内線番号またはその他の番号にダイアルします。たとえば、内線番号 1234 の Anita Perez に発信する場合は `aperez@example.com,1234` と入力します。コンマ (,) を使用すると、次の文字をダイアルする前に 2 秒間の間隔を空けます。

Cisco TelePresence Video Communication Server (VCS) に接続しているユーザは、関連付けられた URI を使用してのみアクセス可能です。

Microsoft Outlook からインポートする連絡先には SIP URI を含めることができます。Apple OS X Maverick バージョン 10.9 以前のリリースでは、Mac アドレスブックに一部の文字を表示できません。たとえば、`aperez@example.com` が `aperezexamplecom` のように表示されます。ただし、これらの URI を使って検索および発信を行うことはできます。

関連トピック

[Android で通話を転送する](#) (52 ページ)

[チャットの発信の通話アイコンを送信する](#) (76 ページ)

[Windows で電話会議のブリッジ情報をセットアップする](#) (112 ページ)

[Mac で電話会議のためのブリッジ情報をセットアップする](#) (113 ページ)

[Slack から Jabber アプリのコマンド](#) (123 ページ)

Windows で URI を使用して連絡先にダイアルする

始める前に

管理者が URI ダイアルを有効にする必要があります。

ステップ 1 SIP URI を入力します。

ステップ 2 (任意) カンマと DTMF トーンを追加します。

ステップ 3 [電話する] をクリックします。

Mac 環境で SIP URI を使用して連絡先にダイヤルする

ステップ 1 @ 記号とその後に最低 2 文字を含んだ URI の文字を入力します。たとえば、aperez@ex です。

ステップ 2 ブリックレットで [発信] を選択し、SIP URI を使用して連絡先に発信します。

コールへの応答

Windows のチャットを使用して通話に応答する

Jabber で呼び出しを取得すると、応答するか拒否するかを選択できます。電話に出られない場合、テキストメッセージで応答することもできます。

[チャットで返信 (Chat reply)] を選ぶ場合、通話が自動的にボイスメールに転送されます。また、発信者とのチャットウィンドウがポップアップで表示され、発信者に素早く返信することもできます。

始める前に

チャットの返信機能を使用するには、ボイスメールをセットアップしておく必要があります。

ステップ 1 連絡先からの着信を受信したら、次のいずれかのオプションを選択します。

- 応答
- 却下
- チャットで返信

ステップ 2 [チャットの返信] を選択すると、発信者にチャットウィンドウを使って簡単な返信を送信できます。

Turn on Automatic Answering

Jabber for iPhone and iPad can answer calls automatically, even from the lock screen. Before you can turn this on, you need to open the Jabber app in an active Guided Access session. Your administrator controls whether you can turn on automatic answering.

Before you begin

Jabber needs to be open in an active Guided Access session. You can learn how to start a Guided Access session from [Apple Support](#).

Jabber needs to have made at least one phone call before automatic answering can work. If you're on a fresh installation, make a phone call before you attempt to turn on automatic answering.

ステップ1 Tap your profile picture, and then go **Settings > Call Option**.

ステップ2 Toggle **Auto Answer** to on.

自動発信ミュート

バックグラウンドノイズによって通話が中断されることを心配しない場合は、Cisco Jabber をセットアップして、通話に接続したときに音声自動的にミュートされるようにしてください。

Windows で自分の通話を自動的にミュートする

[オプション > 通話] に移動し、[Jabber 通話の音声をデフォルトでミュートにする] をオンにします。

[コール (Calls)] タブは、電話サービスを [アカウント (account)] タブに設定している場合にのみ使用できません。

Mac で自分の通話を自動的にミュートする

移動先 **基本設定 > 通話** を選択してオンにします **Jabber 通話の音声をデフォルトでミュートする**。

[コール (Calls)] タブは、電話サービスを [アカウント (account)] タブに設定している場合にのみ使用できません。

モバイルで自分の通話を自動的にミュート

[設定 > 通話] で [自動ミュート] **Jabber のすべての通話で自分をミュートにする** field を選択します。

[コール (Calls)] タブは、電話サービスを [アカウント (account)] タブに設定している場合にのみ使用できません。

通話中


関連トピック

[チャットの画面共有](#) (76 ページ)

iPhone および iPad で通話を統合する


マージ機能を使用して、既存の 2 件の通話をマージして電話会議にすることができます。

この手順は、Cisco Jabber VoIP 通話にのみ適用されます。マージ機能は、DvO 通話では使用できません。

ステップ 1 通話ビューから、 をタップします。

ステップ 2 [マージ (Merge)] をタップします。


ステップ 3 [OK] をタップします。

ステップ 4 (任意) タップする  をクリックして電話会議参加者の一覧を表示します。

Android での統合通話

マージ機能を使用して、既存の 2 件の通話をマージして電話会議にすることができます。

この手順は、Cisco Jabber VoIP 通話にのみ適用されます。マージ機能は、DvO 通話では使用できません。

ステップ 1 通話中のビューから、 をタップします。

ステップ 2 [マージ (Merge)] をタップします。

ステップ 3 [OK] をタップします。

ステップ 4 (任意)  をタップして電話会議の参加者の一覧を表示します。


iPhone および iPad 環境で、通話をモバイルネットワークに移動する

Cisco Jabber VoIP 通話中に通話品質に問題が発生した場合、その通話をモバイルネットワークに移して、携帯電話で通話を受けることができます。

この手順は、Cisco Jabber VoIP 通話にのみ適用されます。この機能は、DvO 通話では使用できません。



(注) システム管理者がサーバ上で **モバイルネットワークに転送** オプションを有効にする必要があります。


ステップ 1 通話ビューから、 をタップします。

ステップ2 [モバイルに移動] をタップしてから [OK] をタップします。

ステップ3 デバイスの呼び出し音が鳴ったら、[応答 (Answer)] をタップします。

Android 版、通話をモバイル ネットワークに移動する

通話をモバイルネットワークに移動することができますこの手順は Cisco Jabber VoIP 通話にのみ適用されます。この機能は、DvO 通話では使用できません。

ステップ1 通話中のビューから、詳細  をタップします。


ステップ2 [モバイルに移動] をタップしてから [OK] をタップします。

ステップ3 デバイスの呼び出し音が鳴ったら、[応答 (Answer)] をタップします。

Android で通話をパークする

通話中に、コールパーク内線番号（例：別のオフィスや会議室にある電話が対象）に通話をパークしたり、一時的に保留したりすることができます。システム内の別の電話からコールパーク内線番号にダイヤルした後、その通話を受けることができます。

通話を別のデバイスに転送したり、一時的に保留したりするために現在の通話をパーク保留状態にするには、次の手順を実施します。

ステップ1 通話ビューから、詳細  をタップします。

ステップ2 [パーク保留 (Park)] をタップします。

ステップ3 他のデバイスから通話を戻すか、現在のデバイスで通話を再開します。

会議コール

一度に複数の人と話す必要がある場合は、Cisco Jabber で電話会議を開始できます。招待状を送信し、会議室を予約して正式な会議を設定しなくても、すぐにグループ通話を開始することができます。

Windows で電話会議を開始する

ステップ1 電話会議を開始するには、次のいずれかの方法を選択します。


- 通話中: 通話コントロールストリップに 詳細... ボタンをクリックして、通話を電話会議に変換し、次に 電話会議発信 のオプションがあります。

- グループヘッダーから：グループヘッダーにマウスオーバーし、通話ボタンをクリックすると、そのグループ内のすべての利用可能な連絡先と電話会議を開始することができます。
- 選択した複数の連絡先から：電話会議を行いたい連絡先を選択し、選択した連絡先のいずれかにカーソルを合わせると表示される通話ボタンをクリックします。

ステップ 2 これらのオプションを使用して電話会議に連絡先を追加します：

- [参加者を追加 (Add participants)] フィールドで連絡先を検索します。
- [連絡先 (Contacts)] タブから連絡先をドラッグし、電話会議ウィンドウにドロップします。

Android で電話会議を開始する

ステップ 1 通話ビューから、をタップします。 **詳細** .

ステップ 2 [会議 (Conference)] をタップします。


ステップ 3 次のいずれかの手順を実行します。

- 電話番号を入力し、[発信 (Call)] を選択します。
- 名前またはビデオアドレスを入力し、検索結果の項目をタップします。

Cisco Jabber では、最初の通話が自動的に保留にされて、両方の通話のステータスが表示されます。

ステップ 4 コントロールバーで、[マージ (Merge)] をタップします。

Android での通話の保留と再開

ステップ 1 通話中のビューから、 **詳細**  をタップします。

ステップ 2 [保留] をタップします。

ステップ 3 通話を再開するには、[再開 (Resume)] をタップします。

Android での通話をトグルする

2 件のインターネット通話に接続されているときにアクティブにできる通話は 1 件のみです。もう 1 件の通話は自動的に保留になります。

赤いバーをタップすると、もう 1 件の通話に切り替わります。

Android で通話を転送する

ステップ1 通話ビューから、**詳細** (⋮) をタップします。

ステップ2 **[転送 (Transfer)]** をタップします。

ステップ3 次のいずれかの手順を実行します。

- a) 電話番号を入力し、**[発信 (Call)]** を選択します。
- b) 名前またはビデオアドレスを入力し、検索結果の項目をタップします。

通話転送

デスクを離れていても重要な通話を逃したくない場合は、別の電話番号に通話またはボイスメールを転送できます。

Windows で通話を転送する

ステップ1 メイン ウィンドウで電話コントロール メニューを選択します。

ステップ2 **[コールの転送先 (Forward calls to)]** を選択し、適切なオプションを選択します。

Mac で通話を転送する

ステップ1 **[Jabber > 基本設定 > 通話回数]** を選択します。

ステップ2 **[コール転送 (Call Forward)]** を選択します。

ステップ3 **通話の転送** セクションで、次のいずれかのオプションを選択します:

- **プラス (+)** を選択し、一覧に新しい番号を追加します。
- 電話番号を入力します (このとき、国別コードとエリア コードも入力します)。

iPhone および iPad で着信を転送する

ステップ1 **[設定 > 通話 >] 通話の転送** に移動します。

ステップ2 これらのオプションのいずれかを選択します:

- 通話を転送しない
- ボイスメール
- 携帯

- ホーム
- カスタマイズ—番号 (国および市外局番号を含む) を入力して、代替番号にコールを転送します。

Android で通話を転送する

ステップ 1 [設定 > 通話 > 通話の転送] に移動します。

ステップ 2 これらのオプションのいずれかを選択します:

- 通話転送の無効化
- ボイスメール
- 携帯
- ホーム
- 番号の追加 - URI または電話番号 (国と市外局番号を含む) を入力して、着信を代替番号に転送します。

関連トピック

[SIP URI 通話](#) (45 ページ)

遠端カメラ制御

制御可能なカメラを装備したデバイスを持っているユニットまたは人に通話する場合、遠端カメラを調整してビデオ通話時の表示を鮮明にすることができます。Cisco ブリッジを通話する場合、電話ミーティングのビデオディスプレイのレイアウトを選択できます。

Windows での相手側カメラのコントロール

始める前に

通話に使用しているシステムが遠端カメラ制御 (FECC) をサポートしていることを確認します。詳細については、各デバイスのドキュメントを参照してください。

この機能は、システム管理者によって有効にされる必要があります。

ユーザは、ソフトフォンモードになっている (つまりハブウィンドウで [コンピュータで通話する (Use my computer for calls)] を選択している) 必要があります。

ステップ 1 ビデオ通話を開始したら、**遠端カメラの制御の表示アイコン**を選択します。

ステップ 2 次のオプションのいずれかを選択します。

- デバイスへの直接通話では、コントロールを使用してカメラを左右にパンする、カメラを上下にチルトする、カメラをズームインまたはズームアウトする、などの操作ができます。
- ブリッジとの通話では、使用するミーティングレイアウトを選択するコントロールを使用します。
- カメラを手動でコントロールするには、次のキーボードショートカットを使用します。

オプション	説明
上に傾ける	上矢印キー
下に傾ける	下矢印キー
左にパン	左矢印キー
右にパン	右矢印キー
拡大	プラス記号 (Shift + Equal キー)
縮小	マイナス記号キー

Mac での相手側カメラのコントロール

始める前に

通話に使用しているシステムが遠端カメラ制御 (FECC) をサポートしていることを確認します。詳細については、各デバイスのドキュメントを参照してください。

この機能は、システム管理者によって有効にされる必要があります。

ステップ 1 ビデオ通話を開始したら、**遠端カメラの制御の表示アイコン**を選択します。

ステップ 2 次のオプションのいずれかを選択します。

- デバイスへの直接通話では、コントロールを使用してカメラを左右にパンする、カメラを上下にチルトする、カメラをズームインまたはズームアウトする、などの操作ができます。
- ブリッジとの通話では、使用するミーティングレイアウトを選択するコントロールを使用します。
- カメラを手動でコントロールするには、次のキーボードショートカットを使用します。

オプション	説明
上に傾ける	上矢印キー
下に傾ける	下矢印キー
左にパン	左矢印キー
右にパン	右矢印キー
拡大	プラス記号 (Shift + Equal キー)
縮小	マイナス記号キー

iPhone および iPad での相手側カメラのコントロール

始める前に

通話に使用しているシステムが遠端カメラ制御（FECC）をサポートしていることを確認します。詳細については、各デバイスのドキュメントを参照してください。

この機能は、システム管理者によって有効にされる必要があります。

ステップ 1 ビデオ通話を開始したら、**遠端カメラの制御の表示アイコン**を選択します。

ステップ 2 次のオプションのいずれかを選択します。

- デバイスへの直接通話では、コントロールを使用してカメラを左右にパンする、カメラを上下にチルトする、カメラをズームインまたはズームアウトする、などの操作ができます。
- ブリッジとの通話では、使用するミーティングレイアウトを選択するコントロールを使用します。
- カメラを手動でコントロールするには、次のキーボードショートカットを使用します。

オプション	説明
上に傾ける	上矢印キー
下に傾ける	下矢印キー
左にパン	左矢印キー
右にパン	右矢印キー
拡大	プラス記号（Shift + Equal キー）
縮小	マイナス記号キー

Android での相手側カメラのコントロール

始める前に

通話に使用しているシステムが遠端カメラ制御（FECC）をサポートしていることを確認します。詳細については、各デバイスのドキュメントを参照してください。

この機能は、システム管理者によって有効にされる必要があります。

ステップ 1 ビデオ通話を開始したら、**遠端カメラの制御の表示アイコン**を選択します。

ステップ 2 次のオプションのいずれかを選択します。

- デバイスへの直接通話では、コントロールを使用してカメラを左右にパンする、カメラを上下にチルトする、カメラをズームインまたはズームアウトする、などの操作ができます。
- ブリッジとの通話では、使用するミーティングレイアウトを選択するコントロールを使用します。
- カメラを手動でコントロールするには、次のキーボードショートカットを使用します。

オプション	説明
上に傾ける	上矢印キー
下に傾ける	下矢印キー
左にパン	左矢印キー
右にパン	右矢印キー
拡大	プラス記号 (Shift + Equal キー)
縮小	マイナス記号キー


通話録音の操作

この機能で構成されている Jabber のインストールでは、Cisco Jabber のコールのレコーディングを開始または停止することができます。

Jabber の設定に応じて、自分と別のユーザとの通話を録音することができます。いずれかのユーザがレコーディングを開始および停止できます。通話が終了すると、いずれかのユーザが、レコーディングをダウンロードするためのリンクを E メールで受信できます。

- ステップ 1** Jabber の電話タブで、会議ブリッジ番号にダイヤルするか、または提供されているリンクをクリックします。必要に応じて、パスコードを入力します。
- ステップ 2** 通話ウィンドウで **詳細...** をクリックしてメニューを表示し、**[録画]** を選択します。
数秒後に、自動音声にレコーディングが開始されたことがアナウンスされます。
- ステップ 3** 録画を停止するには、**詳細...>[停止]** をクリックします。
通話が終了し、レコーディングへのリンクが送信されると、録音が自動的に停止します。

Android で通話統計を表示する

- ステップ 1** 通話ビューから、**詳細**  をタップします。
- ステップ 2** **[通話統計]** をタップします。



第 3 章

ボイスメール

- [ボイスメール \(57 ページ\)](#)
- [ボイス メッセージからコールバックする \(57 ページ\)](#)
- [メッセージを転送する \(58 ページ\)](#)
- [音声メッセージへのテキスト返信 \(59 ページ\)](#)
- [発信せずにボイス メッセージを送信する \(60 ページ\)](#)
- [メッセージの音声出力 \(60 ページ\)](#)

ボイスメール

着信を逃した場合、発信者はボイスメールのメッセージを残すことができます。

ボイス メッセージからコールバックする

ステップ 1 [ボイスメール  をタップします。

ステップ 2 ボイスメッセージの [詳細 (Details)] 画面で [かけ直す (Call Back)] をタップします。

ステップ 3 Dial via Office (DVO) を使用している場合は、次の手順に従います。


- a) 応答をタップして通話を受け入れます。
- b) 指示されたら、キーパッドで番号を押します。

通話を受け入れると、社内通話システムによってかけ直しが実行されます。DVO 通話がネイティブの電話アプリケーションで開きます。


メッセージを転送する

あなたの会社の Cisco Jabber を使用している他のユーザーに音声メッセージを転送することができます。音声メッセージを転送する前に、転送する理由を知らせるためにそのメッセージと一緒に送信するメッセージを録音することができます。


デスクトップ デバイスでメッセージを転送する

- ステップ 1 ボイスメール  に移動します。
- ステップ 2 音声メッセージを選択し、右クリックして [音声メッセージを転送 (Forward voice message)] をクリックします。
- ステップ 3 (任意) ボイスメッセージに含めるメッセージを録音するには、[録画] をクリックします。
あなたのメッセージを再生し、録音することができます。
- ステップ 4 [音声メッセージの転送先 (Forward voice message to)] ダイアログボックスで、音声メッセージを送信するユーザーを追加します。
- ステップ 5 [送信] をクリックします。

iPhone および iPad でメッセージを転送する

- ステップ 1 [ボイスメール ] に移動します。
- ステップ 2 音声メッセージを選択し、[その他 (More)] をタップして [音声メッセージの転送 (Forward Voice Message)] をタップします。
- ステップ 3 (任意) [ボイスメッセージを添付] をタップし、マイクアイコンをタップして録音をボイスメッセージに追加します。メッセージは最長で 30 分まで録音できます。完了したら [停止 (Stop)] をタップします。
- ステップ 4 [送信先 (To)] フィールドに連絡先を追加するか、[履歴 (Recents)] タブから連絡先を選択します。
- ステップ 5 [送信 (Send)] をタップします。

Android でメッセージを転送する

- ステップ 1 ボイスメール  に移動します。
- ステップ 2 音声メッセージを選択し、[転送 (Forward)] をタップします。
- ステップ 3 (任意) 独自のメッセージを録音するには:
 - a) [音声メッセージを追加 (Add your voice message)] をタップして、メッセージを録音します。

メッセージは最長で 30 分まで録音できます。

b) 完了したら [停止 (Stop)] をタップします。

録音が音声メッセージに追加されます。

ステップ 4 [送信先 (To)] フィールドに連絡先を追加するか、[履歴 (Recents)] タブから連絡先を選択します。



ステップ 5 [送信 (Send)] をタップします。

音声メッセージへのテキスト返信

すべての未応答通話は、Cisco Jabber のボイスメールに転送されます。通話に戻る時間がない場合は、ボイスメール画面から、テキストメッセージにより発信者に返信することができます。

iPhone および iPad でテキストメッセージを使用してメッセージに返信する


この手順は、ボイスメールアカウントにビジュアルボイスメールが設定されている場合に使用できます。

ステップ 1 メッセージのボイスメール  に移動し、 をタップします。


ステップ 2 ボイスメッセージの [詳細 (Details)] 画面で、[チャット (Chat)] をタップするか [テキストメッセージ (Text Message)] をタップします。

Android の SMS でメッセージに返信する

ボイスメールメッセージにテキストメッセージで返信できます。ボイスメールアカウントでビジュアルボイスメールがセットアップされている場合は、チャットメッセージで返信することもできます。

ステップ 1 ボイスメール  に移動し、ボイスメッセージのユーザ名をタップしてメッセージの詳細を表示します。

ステップ 2 次のオプションのいずれかを選択します。

- ビジュアルボイスメールの場合: ボイスメッセージの **詳細** 画面で、**チャット**  をタップします。
 - ビジュアルボイスメールを使用しない場合: ボイスメッセージの **詳細** 画面で、**[テキストメッセージ]** をタップします。
-

発信せずにボイスメッセージを送信する

ボイスメッセージを録音し、そのメッセージをEメールまたはテキストメッセージと同じように Cisco Jabber に送信できます。コンピュータマイクروفोनまたは Jabber に接続された通話を使用してボイスメッセージを録音し、そのボイスメッセージを1人または複数のユーザに送信できます。また、Eメールの場合と同じように、録音されたメッセージを受信者が転送できます。また、受信者は、自分のボイスメッセージを使用して返信することができます。

ボイスメッセージは受信者の Cisco Jabber ボイスメールに着信し、1つ例外はありますが、電話のボイスメッセージのように使用していただけます。この方法で録音されたボイスメッセージは複数の受信者に送信される可能性があるため、これらの受信者は**全員に返信**をクリックできます。新規のレコーディングウィンドウが開き、新規のボイスメッセージを録音したり、連絡先リストに送信したりすることができます。

ステップ1 ボイスメールをクリックします。次に、[検索] バーの横にある**音声メッセージの録音**をクリックします。

ステップ2 (任意) メッセージの件名を入力します。

ステップ3 [検索] フィールドを使用して、メッセージを受信するユーザを入力します。複数の受信者を入力できます。

ステップ4 レコーディングボタンをクリックします。

ウィンドウの上部にカウントダウンタイマーが表示されます。タイマーが0:00に達すると、ビープ音とレコーディングが開始されます。

ステップ5 メッセージを録音し、完了したら**停止**をクリックします。

ステップ6 [送信 **送信**] をクリックして受信者にボイスメッセージを送信します。

メッセージの音声出力

Cisco Jabber で音声メッセージを受け取ったら、イヤホンまたはデバイスのスピーカーを通してそれを聴くことができます。音声メッセージを聴くための既定のオプションを設定できます。

iPhone および iPad で音声出力を設定する

始める前に

アカウントで電話サービスが有効になっていることを確認します。

ステップ1 [設定 (Settings)] 画面の[通話 (Call)] で、[音声とビデオ (Audio and Video)] をタップします。

ステップ 2 [オーディオ (Audio)]で、[ボイスメール用スピーカーの無効化 (Disable Speaker for Voice Message)]をオフに設定します。

ボイス メッセージは常に受話器で再生されます。

Android で音声出力を設定する

ステップ 1 [設定 (Settings)]に移動し [音声とビデオ (Audio and Video)]をタップします。

ステップ 2 [音声メッセージのスピーカーを無効にする (Disable Speaker for Voice Messages)]をタップします。

ボイスメールはイヤホンを通して再生されます。



第 4 章

連絡先と連絡先グループ

- [連絡先](#) (63 ページ)
- [連絡先グループ](#) (67 ページ)

連絡先

コンタクトとは、定期的にやり取りするユーザのことです。

Windows で新しい連絡先を追加する

組織の中でユーザーを検索して、連絡先一覧にユーザーを追加します。ユーザーが連絡先一覧に追加されると、そのユーザーの名前をダブルクリックして簡単に電話やチャットを始めることができます。

ステップ 1 Hub ウィンドウで、[メニュー] アイコンを選択します。

ステップ 2 [ファイル > 新規 > 連絡先] を選択します。

ステップ 3 ユーザー名の最初の何文字かを入力して電話帳で検索するか、ユーザー名がわかっている場合はユーザー名を直接入力します。

ステップ 4 新しい連絡先を追加するグループを選択して **OK** をクリックします。

カスタム連絡先

社内ディレクトリリストに含まれていない人やIMアドレスがない人を連絡先リストに追加することで、連絡先リストをカスタマイズできます。連絡先の電話番号を既存のディレクトリリストに追加することもできます。これにより、多数のユーザとやり取りしたり、共同作業を行ったりすることができます。

デスクトップクライアント用の Jabber で作成されたカスタム連絡先は Jabber for Android で表示されます。カスタム連絡先を使用すると、連絡先にIMアドレスが付与されていない場合でも、既存のディレクトリ連絡先リストにディレクトリ以外の連絡先を追加できます。

Windows でカスタム連絡先を追加する

カスタム連絡先では、既存のディレクトリ連絡先に電話番号を追加できます。電話、チャット、メール、テキストメッセージの送信を行えます。カスタム連絡先をお気に入りの連絡先にすることができます。



(注) カスタム連絡先では Webex セッションを使用できません。

IM アドレスや電話の連絡先情報がない場合、通話やチャットのボタンが表示されません。カスタム連絡先に IM アドレスがある場合、そのプレゼンスが表示されます。カスタム連絡先に電話番号だけがある場合、そのプレゼンスは表示されません。

カスタム連絡先の IM またはメールアドレスが社内ディレクトリの連絡先と一致する場合、社内ディレクトリの連絡先には結合された情報が表示されます。Jabber では、属性が表示名である場合はカスタム連絡先の名前が表示され、他の連絡先情報の場合は結合された情報が表示されます。

Windows でカスタム連絡先を追加する

カスタム連絡先は、社内ネットワーク内でのみ追加できます。

ステップ 1 [ファイル > 新規 > カスタム連絡先] に移動します。

ステップ 2 ユーザ情報を入力し、連絡先グループを選択して、[追加] をクリックします。

追加しようとしているカスタム連絡先の詳細が既に存在する場合は、Jabber に通知が表示されます。Jabber では、ユーザーが既にディレクトリの連絡先である場合のみ、連絡先を複製することができます。

Mac でカスタム連絡先を追加する

カスタム連絡先は、社内ネットワーク内でのみ追加できます。

ステップ 1 [ファイル > 新規 > カスタム連絡先] に移動します。

ステップ 2 その人の情報を入力し、連絡先グループを選択して、[追加 (Add)] をクリックします。

追加しようとしているカスタム連絡先の詳細が既に存在する場合は、Jabber に通知が表示されます。Jabber では、ユーザーが既にディレクトリの連絡先である場合のみ、連絡先を複製することができます。


連絡先のインポート

連絡先リスト定義ファイルを使用して連絡先をインポートすることは、Mac 版 Jabber ではサポートされていません。Jabber モバイルクライアントの場合、連絡先は自動的に同期されるため、インポートする必要はありません。

始める前に

連絡先をインポートする前に、連絡先リストの定義ファイルを作成する必要があります。これは、すべての連絡先をリストするファイルです。最大 500 件の連絡先を .xml、.csv、.vcf 形式で追加できます。次に、定義ファイルの例を示します。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
- <buddylist>
- <group>
  <gname>CiscoJabber</gname>
  - <user>
    <uname>Marc Brown@example.com</uname>
    <fname>Marc Brown</fname>
  </user>
  - <user>
    <uname>Alison Cassidy@example.com</uname>
    <fname>Alison Cassidy</fname>
  </user>
  - <user>
    <uname>Adrian Delamico@example.com</uname>
    <fname>Adrian Delamico</fname>
  </user>
  - <user>
    <uname>Peter Hogan@example.com</uname>
    <fname>Peter Hogan</fname>
  </user>
</group>
</buddylist>
```

ステップ 1 それから、歯車アイコン  をクリックし、[ファイル > 連絡先のインポート] を選択します。にアクセスしてください。

ステップ 2 連絡先リストの定義ファイルの場所をブラウズし、連絡先リストの定義ファイルを選択し、[開く (Open)] をクリックします。

連絡先リストがインポートされ、結果が [連絡先のインポート結果 (Import Contacts Result)] ウィンドウに表示されます。

ローカルの Mac 連絡先を統合する

Cisco Jabber で Mac の連絡先リストから人を検索することができるため、簡単に Jabber から直接彼らに連絡することができます。Jabber で誰かを検索すると、検索結果には Mac の連絡先リストの人が含まれます。ローカルの連絡先から電話を受けると、Jabber はその番号と Mac の連絡先リストの人を照合します。

ステップ 1 [Jabber > 基本設定] を選択します。

ステップ 2 [全般 (General)] タブを選択します。

ステップ 3 連絡先セクションで、[ローカルの Mac の連絡先を Cisco Jabber の連絡先と統合する (Integrate local Mac Contacts with your Cisco Jabber contacts)] を選択します。

ステップ 4 クライアントを再起動して連絡先を確認します。

連絡先のソート

Cisco Jabber の連絡先を表示する順序を選択できます。名前や連絡可・不可といった基準で並び替えることができます。

Mac で連絡先をソートする

連絡先を状況または名前でソートして利用可能な連絡先を表示することができます。

ステップ1 選択する **表示する** > **連絡先のソート順**。

ステップ2 **[ステータス (Status)]** あるいは **[名前 (Name)]** のいずれかを選択して連絡先を並び替えます。

Android 版連絡先のソート

ステータスや名前に基づいて連絡先を並べ替えることができます。

ステップ1 **設定** > **表示** > **連絡先のソート順** に移動します。

ステップ2 **[名前 (Name)]** あるいは **[ステータス (Status)]** を選択します。

スポットライト検索で連絡先を検索する

iPhone または iPad で Spotlight 検索を使用して Cisco Jabber 連絡先を検索することができます。その後、会話を開始したり、通話を発信することができます。

始める前に

Jabber にログインしている必要があります。

ステップ1 ホーム画面で中央から下にスワイプします。

ステップ2 検索フィールドをタップし、検索する相手の名前を入力します。




ステップ3 Cisco Jabber 連絡先カードをタップし、発信するかメッセージ交換を開始します。

iPhone および iPad で連絡先を使用する

Jabber のショートカットを使えば、他のユーザと連絡を取る際の時間を節約できます。たとえば、チャットをすぐに開始するには、**[チャット]** アイコンを選択します。

ステップ1 連絡する相手、あるいはお気に入りに追加する連絡先を **連絡先** ウィンドウで選択します。

ステップ2 連絡先を左にスワイプして、次のいずれかのオプションを選択します。

- [チャット]  をタップして連絡先とチャットします。
- [発信]  電話アイコン
- お気に入り  をタップして、連絡先を [お気に入り] に追加したり、既にお気に入りに追加されている連絡先を削除します。

Jabber アラートを設定する

連絡先が利用可能になったときに通知するように Cisco Jabber を設定します。連絡先または連絡先のグループがオンラインになっているときにアラートを受け取るように選択できます。これにより、他のユーザーがメッセージに応答できるかどうかを簡単に知ることができます。

ステップ1 連絡先、連絡先のグループ、または連絡先グループのヘッダーを選択します。

ステップ2 右クリックして、[連絡可能になったらアラート (Alert when available)] を選択します。

各連絡先が応答可能になると、アラートを受け取ります。


連絡先グループ

Jabber では、連絡先をより適切に整理するためにグループを作成できます。たとえば、複数のプロジェクトを操作している場合は、プロジェクトごとにグループを作成できます。また、大規模なクロス部門プロジェクトで作業している場合は、マーケティング、エンジニアリング、ドキュメンテーションなどの部署ごとにグループを作成することができます。

発信者からの連絡先グループ

連絡先グループは、普段一緒に仕事をする人々の連絡先情報を保持します。連絡先グループにユーザを追加すると、シングルクリックでメッセージを送信したり、通話を発信したりできます。

デスクトップ デバイスの連絡先グループに連絡先を追加する


ステップ1 検索バーにユーザの名前を入力し、検索結果でカーソルを合わせて、追加  をクリックします。

ステップ2 次のオプションのいずれかを選択します。

- と既存のグループを使用: ドロップダウンリストから連絡先グループを選択します。
- 新規グループの作成: 新規グループをクリックしてグループ名を入力し、作成をクリックします。


ステップ3 [Add (追加)] をクリックします。

モバイル端末用の連絡先グループに連絡先を追加する

ステップ1 連絡先  から、追加するユーザの名前を入力して検索バーをタップします。

ステップ2 検索結果で連絡先をタップし、連絡先に追加をタップします。

ステップ3 [グループに割り当てる] をタップして次のいずれかのオプションを選択します。

- 既存のグループを使用する: リストから連絡先グループを選択します。
- 新規グループの作成: プラス記号  をタップし、新しいグループ名を入力して [作成] をタップします。。

ステップ4 連絡先の追加画面に戻り、完了をタップします。

ディレクトリグループ

ディレクトリグループは、組織の特定のグループに属すユーザーのリストです。管理者が管理するこのリストは、任意のユーザがグループに参加したりグループを脱退したりすると自動的に同期されます。既存のディレクトリグループを Cisco Jabber に追加すれば、そのグループ内のすべてのユーザにアクセスできるようになります。大きなグループ内のユーザとやり取りする際にこれが役立ちます。

Windows でディレクトリグループを追加する

1つのディレクトリグループに100人以上のユーザが含まれている場合は、ユーザが個人的な連絡先リストにも含まれていない限り、グループ内のどのユーザに対してもプレゼンスは表示されません。

ステップ1 メニューアイコンを選択し、次に **ファイル > 新規作成 > ディレクトリグループ** </> を選択します。a41> を参照してください。

ステップ2 ダイアログボックスで、ディレクトリグループ名を入力します。

追加するディレクトリグループを検索できる場合があります。しかし、検索機能がない場合は、ディレクトリグループ名は管理者から提供される必要があります。

ステップ3 [追加 (Add)] を選択し、[OK] を選択します。

Mac でディレクトリグループを追加する

連絡先一覧にディレクトリグループを追加できます。

ステップ 1 Jabber > 連絡先 > 新しいディレクトリグループを選択します。

ステップ 2 ディレクトリ グループの名前を入力します。

ステップ 3 [OK] を選択します。

iPhone および iPad にディレクトリ グループを追加する

連絡先の件数が 100 を超えたディレクトリ グループでは、どの連絡先のプレゼンスも表示されません。

始める前に

この機能の利用には、システム管理者による有効化が必要です。ディレクトリ グループを追加できない場合は、システム管理者に問い合わせてください。

ステップ 1 連絡先 画面で、**プラス +** をタップします。

ステップ 2 [ディレクトリグループの追加 (Add Directory Group)] をタップします。

(注) 連絡先のリストに追加できる連絡先は最大 1000 件です。

ステップ 3 追加するグループの名前を [ディレクトリグループの追加 (Add Directory Group)] に入力します。

ステップ 4 [完了 (Done)] をタップします。

ディレクトリ グループのすべての連絡先が連絡先リストに追加されます。

Android 用のディレクトリグループの追加

連絡先の件数が 100 を超えたディレクトリ グループでは、どの連絡先のプレゼンスも表示されません。

始める前に

この機能の利用には、システム管理者による有効化が必要です。ディレクトリ グループを追加できない場合は、システム管理者に問い合わせてください。

ステップ 1 連絡先 画面で **プラス記号** アイコンをタップします。

ステップ 2 [ディレクトリグループの追加 (Add Directory Group)] をタップします。

(注) 連絡先のリストに追加できる連絡先は最大 1000 件です。

ステップ 3 追加するグループの名前を [ディレクトリグループの追加 (Add Directory Group)] に入力します。

(注) 検索機能がない場合は、管理者からディレクトリグループの名前を取得してください。

ステップ4 [完了 (Done)] をタップします。

ディレクトリグループのすべての連絡先が連絡先リストに追加されます。

Android で連絡先を別のグループに移動する

連絡先リストのユーザーを Cisco Jabber の別のグループに移動する必要があることがわかった場合は、一部の例外を除き、一度にグループに移動させることができます。カスタム連絡先、ディレクトリグループの連絡先は、他のグループに移動できません。また、連絡先をディレクトリグループに移動することはできません。

ステップ1 あるグループから別のグループに連絡先を移動するには、連絡先を長押しします。

ステップ2 連絡先名の横にある [編集 (edit)] アイコンを長押しします。

ステップ3 目的のグループに連絡先をドラッグアンドドロップします。

連絡先グループの削除

Cisco Jabber で作成した連絡先グループが不要になったら、グループを削除できます。グループを削除すると、グループ内の各連絡先も連絡先リストから削除されます。システム管理者が有効化しなければ、この機能を使用できません。

iPhone および iPad で連絡先グループを削除する

ステップ1 [連絡先 (Contacts)] 画面で、削除する連絡先グループをタップしてホールドします。

ステップ2 [削除 (Remove)] をタップして連絡先グループを削除します。

連絡先リストから連絡先グループが削除されます。

Android で連絡先グループを削除する

ステップ1 連絡先グループをタッチして押し続けます。

ステップ2 ゴミ箱のアイコンをタップします。

ブロードキャストメッセージ

連絡先リストから複数の連絡先を選択し、すべての連絡先に一度にブロードキャストメッセージを送信することができます。一度メッセージを送信するだけで、複数の連絡先に通常の1対1のチャットメッセージが送られます。

Windows でブロードキャストメッセージを送信する

ステップ1 ハブ ウィンドウから、これらのオプションのいずれかを実行します。

- メッセージを送信したい連絡先をすべて選択してください
- メッセージをグループ全体に送信する場合は、連絡先グループのヘッダーを選択します。

ステップ2 選択した連絡先を右クリックして、[プロキヤメ送信 (Send Broadcast Message)] をクリックします。

ステップ3 メッセージをテキストボックスに入力します。

ステップ4 ブロードキャストメッセージにさらに受信者を追加する場合は、[宛先 (To)] フィールドで連絡先を検索して追加できます。

ステップ5 [送信] をクリックします。

Mac でブロードキャストメッセージを送信する

ステップ1 連絡先リストから、これらのオプションのいずれかを実行します。

- ブロードキャストメッセージを送信する連絡先をすべて選択してください
- メッセージをグループ全体に送信する場合は、連絡先グループのヘッダーを選択します。

ステップ2 選択した連絡先を右クリックして、[プロキヤメ送信 (Send Broadcast Message)] を選択します。

ステップ3 メッセージをテキストボックスに入力します。

ステップ4 ブロードキャストメッセージにさらに受信者を追加する場合は、[ユーザ (People)] フィールドで連絡先を検索して追加できます。

ステップ5 [送信] を選択します。

iPhone および iPad でブロードキャストメッセージを送信する

ステップ1 連絡先リストから [グループの連絡先名 (Group Contact Name)] アイコンを押して、[ブロードキャストメッセージの送信 (Send Broadcast Message)] を選択します。

ステップ2 [ブロードキャストメッセージ (Broadcast Message)] フィールドにメッセージを入力して、[送信 (Send)] をタップします。

Android でブロードキャストメッセージを送信する

ステップ 1 連絡先 画面でグループ連絡先名をタップし、**ブロードキャストメッセージを送信する**を選択します。

ステップ 2 [ブロードキャストメッセージ (Broadcast Message)]テキスト ボックスにメッセージを入力して、[送信 (Send)]をタップします。



第 5 章

チャット

- [Windows のチャットオプション](#) (73 ページ)
- [チャットルームを検索する](#) (74 ページ)
- [チャットルームへの参加](#) (74 ページ)
- [チャット中のファイル](#) (77 ページ)
- [グループチャット](#) (78 ページ)
- [常設チャットルーム](#) (82 ページ)

Windows のチャットオプション

あなたのアイデア、考え、作業をチャットのオプションを使用して他の人と共有しあなたの作業を安全に向上させます。例として、絵文字を送信する、スクリーンキャプチャを取る、添付ファイルを送信するなどが挙げられます。




チャットでは次の操作ができます。

- スクリーンキャプチャを送信する。
- ファイルを送信する。
- 別のユーザーについて述べる。
- 顔文字を挿入する。
- フォントのサイズと色を編集する。
- 参加者を追加してグループチャットを作成する。
- 新規ウィンドウにチャットを表示する。

チャットルームを検索する

チャットルームのリストを検索して、会議室をすばやく見つけることができます。

ステップ1 [会議室]  に移動して検索バーをクリックし、探している会議室の名前を入力します。

ステップ2 会議室を開くには、検索結果の会議室名をダブルクリックします。

チャットルームへの参加

チャットルームを使用して、他のユーザと話したり、グループとしてアイデアを共有することができます。自分のチャットルームでの話題は任意であり、同時に複数のルームに参加できます。チャットルームに参加しているときは、自分のルームで他のユーザと話したり、そのルームのチャット履歴をスクロールしたり、他のユーザについて @メンションを行ったり、ユーザやキーワードで内容をフィルタリングすることができます。

会話の履歴は常に閲覧することができます。チャットルームから退出してクライアントを閉じて、そのルームの会話に戻ることができます。チャットルームに戻ると、ログインしていない間に他のメンバーから送信されたメッセージを表示することができます。

Windows 環境でチャットルームに参加

ステップ1 ハブ ウィンドウのチャットルームのアイコンを選択し、[マイ ルーム (My rooms)] を選択して、自分がメンバーになっているルームを表示します。

ステップ2 入室するルームをダブルクリックします。

ステップ3 チャット ウィンドウの右側には現在の参加者の一覧が表示されます。参加者リストは表示または非表示にすることができます。

ステップ4 ディスカッションを読み、チャット メッセージを入力します。

ステップ5 [もっと見る] を選択して、チャットルームの古いメッセージを表示します。

Mac 環境でチャットルームに参加する

ステップ1 [チャットルーム (chat rooms)] タブを選択します。

ステップ2 入室するルームをダブルクリックします。

ステップ3 チャット ウィンドウの右側には現在の参加者の一覧が表示されます。

ステップ4 ディスカッションを読み、チャットメッセージを入力します。

ステップ5 [さらに見る]を選択して、チャットルームの古いメッセージを表示します。

チャットで検索を使用する

チャット ウィンドウの検索バーから、連絡先の検索や追加、連絡先への通話ができます。

ステップ1 チャット ウィンドウの検索バーに連絡先の名前を入力します。


検索バーに電話番号を入力し、チャット ウィンドウから直接通話できます。

ステップ2 次の方法のいずれかで連絡先と会話を開始します。

- 連絡先の上にカーソルを置き、その連絡先をリストに追加するか、その連絡先に通話します。
- 連絡先をダブルクリックし、チャットセッションを開始します。

メッセージを送信してデスクトップでチャットを開始する


ディレクトリ内の任意のユーザにメッセージを送信することにより、チャットの会話を開始できます。


ステップ1 検索バーにそのユーザの名前を入力し、検索結果で表示された名前の上にカーソルを合わせて、[チャット] 。

ステップ2 メッセージを入力して **Enter** を押してください。

メッセージを送信してモバイルでチャットを開始する

ディレクトリ内の任意のユーザにメッセージを送信することにより、チャットの会話を開始できます。

ステップ1 [][連絡先]  から、検索バーにユーザの名前を入力し、検索結果の名前をタップしてチャットを開きます。

ステップ2 メッセージを書いて、送信 。

チャットの発信の通話アイコンを送信する


チャットウィンドウで、通話アイコンを別のユーザに送信することができます。受け取った相手のユーザは、アイコンをクリックするだけでユーザに電話をかけることができます。この機能を使用すれば相手は連絡先リストであなたを探さなくてもすぐに通話バックできます。

始める前に

この機能を使用するには、管理者が URI ダイヤルを有効にする必要があります。

チャットウィンドウで、次のいずれかの操作を行います:

- `:callme` と入力します
- Windows のみ: 入力 :電話

受信したユーザには、電話アイコン  が表示され、それをクリックするだけで発信できます。

関連トピック

[SIP URI 通話](#) (45 ページ)

Windows でのチャットルームのフィルタリング

チャットルーム内で行われている会話の中で、フィルタの基準に一致する会話の通知を受け取ることができます。キーワードが使用された時、特定のユーザがコメントした時、自分のユーザ名が言及された時をフィルタで検索することができます。

結果は [フィルタ (Filter)] タブに表示されます。見つかった結果のうち、未読の数も一緒に表示されます。結果は、フィルタに対する一致が新たに見つかるたびに自動的に更新されます。フィルタに対する一致がある場合は、フィルター一致をクリックして、一致が見つかったルームのチャット履歴を開くことができます。

ステップ 1 クライアントで [チャットルーム > フィルタ]、[フィルタの作成] の順に選択します。

ステップ 2 フィルタにラベルを指定し、フィルタ条件を定義します。

最大 3 個のキーワード、もしくはユーザ名でチャットルームをフィルタリングできます。1 個以上のキーワードまたは送信者のユーザ名を定義する必要があり、送信者と最大 3 個のキーワードを指定できます。

ステップ 3 [作成 (Create)] を選択します。

チャットの画面共有

関連トピック

[通話中](#) (47 ページ)

会議コール (49 ページ)

Windows のチャットで画面を共有する

ステップ1 チャットウィンドウで、**詳細...> 画面の共有**を選択します。

ステップ2 画面の共有を停止したら、画面の上部にある**共有の停止** ボタンをクリックします。

Mac のチャットで画面を共有する

ステップ1 チャットウィンドウで、[**詳細...**] を選択し、[**画面を共有**] を選択します。

ステップ2 画面の共有を停止したら、画面の上部にある**共有の停止** ボタンをクリックします。

チャット履歴を表示する

チャットウィンドウで、下にスワイプしてメッセージを確認します。

メッセージが表示されない場合は、この機能が有効になっていない可能性があります。管理者に連絡してください。


チャット中のファイル

チャットウィンドウでは、ドキュメントやその他のファイルを個々の連絡先またはグループに送信することができます。

Cisco Jabber チャットウィンドウから、画像、ビデオ、ファイルを同僚と共有できます。それを送信する前に、常に画像をプレビューすることができます。

デスクトップのチャットでファイルを送信する

ステップ1 ファイルを共有したいユーザまたはグループのチャットウィンドウを開きます。

ステップ2 ファイルの送信  を選択します。

ステップ3 コンピュータ上でファイルがある場所を参照してファイルを選択し、**Enter** を押します。

iPhone および iPad のチャットでファイルを送信する

ステップ1 ファイルを共有したいユーザまたはグループのチャットウィンドウを開きます。

ステップ2 [**<plus>XXX**] をタップして XYZ メニューを開き、[写真]、[ビデオ] を選択します。、またはクラウドにアクセスしてください。

ステップ3 デバイス上のファイルの場所を参照し、ファイルを選択し、送信をタップします。

iPhone および iPad のチャットでファイルを共有する

Jabber は、チャット中に .gif、.jpeg、.jpg、.png の画像を送信できます。Jabber チャットウィンドウで画像を表示できます。その他のオプションについては、画像を長押しします。チャットで送信された .gif 画像は、自動的に再生およびループします。

ステップ1 画像やビデオを送信するには、チャット会話ウィンドウで **プラス +** をタップします。

ステップ2 次のオプションから画像またはビデオを選択します。

- カメラ
- 製品写真
- ビデオ
- ファイル (File)
- キャッシュファイル

ステップ3 ファイルを送信する前に圧縮するには、**圧縮 (Compress)** オプションをタップします。

ステップ4 [送信 (Send)] をタップします。


グループチャット

複数のユーザーと同時にチャットを行うためにグループチャットの招待状を送信できます。Cisco Jabber があなたの会話を保存することはありません。チャットウィンドウを閉じると、チャット履歴が失われます。

デフォルトでは、50 人の参加者をグループチャットに招待することができます。管理者は、IM & プレゼンスサービスの管理ページを使用してこの制限を増やすことができます。

Windows でグループチャットを開始する

次のいずれかの方法で参加者をグループチャットに招待します:

- グループチャットの参加者の1人とチャット ウィンドウを開きます。  をクリックして参加者を追加し、次に **開始** をクリックします。
- **[連絡先 (Contacts)]** リストで、グループチャットに招待するすべてのユーザを選択します。選択した名前を右クリックし、**[グループチャットの開始 (Start a group chat)]** を選択します。
- **[連絡先 (Contacts)]** のリスト上でグループ名にカーソルを合わせてグループチャットのアイコンをクリックすると、グループ内の利用可能なすべての参加者とのグループチャットが開始されます。
- **[連絡先 (Contacts)]** または **[チャット (Chats)]** タブで参加者を選択し、選択した参加者のいずれかにカーソルを合わせると表示されるグループチャットのアイコンをクリックします。
- 既存の1対1のチャットの場合は、連絡先を **[連絡先 (Contacts)]** タブからメッセージのコンテンツ領域または参加者リスト領域に追加します。

Mac でグループチャットを開始する

ステップ1 グループチャットを作成するには、これらのオプションのいずれかを選択します:

- 連絡先リストから2人以上を選択し、グループチャットアイコンを選択します。
- **[チャット (Chats)]** タブで、**[新規チャット (New Chat)]** アイコンを選択します。
- 連絡先グループのヘッダーを選択し、グループチャットアイコンを選択します。

ステップ2 **[チャットの開始 (Start Chat)]** ウィンドウで、招待する追加のユーザーを入力します。

ステップ3 グループチャットのトピックを更新します。


ステップ4 (任意) **[最近の連絡先 (Recent Contacts)]** エリアから追加のユーザーを選択します。

ステップ5 **[スタート (Start)]** を選択します。

モバイルでグループチャットを開始する

[チャット (Chats)] 画面または**[チャット (Chats)]** ウィンドウのいずれかから次の方法でグループチャットを開始できます。

次のいずれかの方法でグループチャットを開始します:

- **[チャット]** 画面で **[プラス +]** をタップして、**宛先:** フィールドを選択して **[完了]** をタップします。
- チャットウィンドウで **プラス +**、 の順にタップします。**宛先:** の参加者を入力して、**完了** をタップしてください。

グループチャットからミーティングへの変換

グループチャットを行っている場合は、グループチャットのすべての参加者に発信して電話会議を開始できます。ユーザ用に設定された Private Telepresence Bridge あるいは Cisco Collaboration Meeting Room アカウント、およびバージョン 8.0 以降の Cisco Webex クライアントが必要になります。

詳細については、[電話会議ブリッジ \(112 ページ\)](#) を参照してください。

Windows でグループチャットをミーティングに変更する

Cisco Collaboration Meeting Room (CMR) を使用して、グループチャットから電話会議を作成するよう選択することができます。

ステップ 1 次のオプションのいずれかを選択します。

- 後のバージョン: **メニュー** アイコンを選択し、ハブウィンドウから **[設定]** メニューを開き、次の場所に移動します: **オプション**。
- 以前のバージョン: **[ファイル]** **[オプション]** > の順に選択します。

ステップ 2 **[通話]** を選択し、**[電話会議サービスを使用]** にチェックが入っていないことを確認します。

ステップ 3 参加者がいるグループチャットに参加している場合は、**[通話 (Call)]** アイコンを選択します。

電話会議に接続され、グループチャット参加者にはミーティングに参加するための招待状が送信されます。

Mac でグループチャットからミーティングに変更する

Cisco Collaboration Meeting Room (CMR) クラウドを使用して、グループチャットから電話会議を作成するよう選択することができます。

ステップ 1 **[電話会議に自分のブリッジを使用]** オプションが選択されていないことを確認してください。

ステップ 2 参加者がいるグループチャットに参加している場合は、**[通話 (Call)]** アイコンを選択します。

あなたが電話会議に接続され、参加者には招待状が送信され、ビデオリンクを使用してミーティングに参加するか、または Cisco Webex を使用してミーティングに参加することができます。

iPhone および iPad でグループチャットからミーティングに変更する

グループチャットを行っている場合は、グループチャットのすべての参加者との電話会議を開始できます。

始める前に

Cisco Webex クライアント バージョン 8.0 以降がインストールされ、電話会議用に設定されていること。

ご使用のアカウントで Collaboration Meeting Room へのアクセスを有効にします。







- (注) Collaboration Meeting Room へのアクセスが無効な場合でも、プライベート テレプレゼンスブリッジが電話会議用に設定されていれば、テレプレゼンスブリッジ番号を使用して電話会議を開くことができます。

iPhone および iPad に Cisco Jabber をインストールする前に、必ず Webex クライアントをインストールしてください。

ステップ1 グループチャット ウィンドウで **プラス記号** **+** をタップします。

ステップ2 参加者を電話会議に招待します。

- iPhone の場合。  をタップして電話会議を開始するか、または  をタップして Webex ミーティングを開始する。
- iPad の場合は、グループチャットウィンドウの右上で、  をタップして電話会議を開始するか、  Webex ミーティングを開始してください。

通話電話会議に接続され、参加者には電話会議または Cisco Webex ミーティングへの招待が送信されます。

Android でグループチャットからミーティングに変更する

グループチャットを行っている場合は、グループチャットのすべての参加者との電話会議を開始できます。

始める前に

Cisco Webex クライアント バージョン 8.0 以降がインストールされ、電話会議用に設定されていること。

ご使用のアカウントで Collaboration Meeting Room へのアクセスを有効にします。





- (注) Collaboration Meeting Room へのアクセスが無効な場合でも、プライベート テレプレゼンスブリッジが電話会議用に設定されていれば、テレプレゼンスブリッジ番号を使用して電話会議を開くことができます。

Cisco Jabber for Android をインストールする前に、必ず Webex クライアントをインストールしてください。

ステップ1 [グループチャット] ウィンドウのドロップダウンメニューアイコンをタップします。

ステップ2 参加者を電話会議に招待します。

- 携帯電話の場合は、[会議の開始]をタップして電話会議を開始するか、[今すぐミーティング]をタップして Webex ミーティングを開始します。
- タブレットの場合:  をタップして電話会議を開始するか、または  をタップして Webex ミーティングを開始する。

電話会議に接続され、参加者に会議の招待状が送信されます。

常設チャットルーム

常設チャットでは、ディスカッションスレッドに引き続きアクセスできます。現在チャットに誰もいなくても利用でき、システムから明示的に削除されるまで利用できます。これにより、異なる場所、国、タイムゾーンにいる従業員が他のチームメンバー、顧客、パートナーと参加して、進行中の会話の背景をすばやく把握し、リアルタイムで簡単なコラボレーションを行うことができます。

Cisco Jabber 常設チャットルームで情報を検索する際、キーワードを入力したり、さらに特定の参加者、部屋名、日付範囲を選択して検索範囲を絞ったりすることができます。検索を行うには、チャットルームのメンバーである必要があります。

Windows での常設チャットルームの検索

検索結果として、会議室ごとにグループ分けされた最大 200 件の項目が時間順に表示されます。会議室に参加していなければ、コンテンツが表示されません。

ステップ1 会議室でフィルタタブを選択します。

ステップ2 Cisco Jabber のハブウィンドウで連絡先を検索するときのように、検索ボックスに検索条件を入力します。

特殊文字が含まれるメッセージを検索する場合は、検索条件に他の文字を含めてください。たとえば、!
と Jabber が含まれる項目を検索する場合は、!@ Jabber と入力します。

ステップ3 結果をダブルクリックすると会議室が開きます。

Mac での常設チャットルームの検索

検索結果として、会議室ごとにグループ分けされた最大 200 件の項目が時間順に表示されます。会議室に参加していなければ、コンテンツが表示されません。




ステップ1 検索または通話フィールドに検索語を入力します。

特殊文字が含まれるメッセージを検索する場合は、検索条件に他の文字を含めてください。たとえば、!@ と Jabber が含まれる項目を検索する場合は、!@ Jabber と入力します。

ステップ2 チャットルームのメッセージを検索を選択してから、さらに入室を選択してチャットルームに移動するか、別のキーワードを使って検索を改善することができます。

モバイルでの常設チャットルームの検索

特定のチャットルームを検索ことができ、また結果はアルファベット順に一覧表示されます。

ステップ1 タップする **会議室**  を選択し、次に  をタップします。 .

ステップ2 検索バーを使って会議室を探します。

常設チャットルームで他のユーザに言及

制限された常設チャットルームで他のユーザに言及すると、そのユーザに通知が送信されます。対象のユーザは常設チャットルームフィルタの [自分に言及 (My Mentions)] セクションで通知を受け取ります。対象の常設チャットルームをミュートしている場合でも、誰かが自分に言及した場合は通知が送信されます。

Windows 版 Cisco Jabber クライアントでは @ マークを使用して Cisco Jabber ディレクトリで利用可能なユーザを検索できますが、特定のルームでは検索できません。それらのユーザを検索しても、対象のユーザは通知を受信しません。

始める前に

チャットルームで、@ を入力し、その人の名前を入力し、検索結果から選択します。



第 6 章

ミーティング

- [ミーティング](#) (85 ページ)
- [ミーティングへの参加](#) (86 ページ)
- [通話またはミーティング中に画面またはアプリケーションを共有する](#) (87 ページ)
- [パーソナル会議室のミーティング](#) (87 ページ)
- [Webex のミーティングアカウント](#) (89 ページ)
- [カレンダーの統合](#) (90 ページ)

ミーティング

Cisco Jabber から Cisco Webex Meetings を起動することなく、ミーティングを直接主催および参加することができます。管理者がミーティングを設定した方法に応じて、ミーティングの参加者を確認したり、人をミュートおよびミュート解除したり、ビデオレイアウトを選択したり、ミーティングを録音したりすることができます。

ミーティングに参加すると、以下ができるようになります。

- 参加者リストの表示
- 画面レイアウトを変更する
- 発言者を表示
- プレゼンテーション中のユーザの表示
- 他のユーザをミュートおよびミュート解除する
- ミーティングの参加者の削除
- ミーティングをロックまたはロック解除します
- ミーティングのレコーディングを開始および停止します

また、管理者が以下の機能を設定している場合は、次の追加機能も使用できます。

- ミーティングの主催者が誰であることを示し、それが誰かを設定できます (Windows および Mac の場合)。

- ミーティング参加者はミーティング (Windows と Mac) に参加するまで、仮想ミーティング会議室ロビーで待機します。
- ホストはミーティングを終了するか、ミーティングを離れるかを選択できます（主催者がモバイルクライアント上にいる場合は、ミーティングを終了することしかできません）。
- ミーティングに参加するには、PINを使用します。

ミーティングとプレゼンス状況


Jabber アプリは Webex でミーティングを開始するように設定されている可能性があります。Webex ミーティングは Jabber の外部です。

- カレンダーインテグレーション (Outlook カレンダーインテグレーションまたは IM and Presence Exchange カレンダー インテグレーション) を使用するスケジュール済みミーティングの場合: スケジュール済みミーティングに参加すると、ミーティング内で Jabber プレゼンス が表示されます。
- カレンダー連携のないスケジュールされたミーティングの場合: スケジュールされたミーティングに参加している場合、Jabber プレゼンス状況は更新されません。
- アドホック ミーティングの場合: アドホック ミーティングの場合、Jabber プレゼンス状況は更新されません。


ミーティングへの参加

スケジュールされた Webex ミーティングが開始する時間に、Jabber でミーティングに参加できません。

デスクトップ デバイスでミーティングに参加する

[ミーティング]  に移動し、参加するミーティングを見つけて **参加**。


モバイル端末からミーティングに参加する

移動先 ミーティング  参加するミーティングを見つけて、をタップします。 **参加**。

通話またはミーティング中に画面またはアプリケーションを共有する

Cisco Jabber で画面を共有すると、ミーティングのすべての参加者に協議されている内容を確認できます。誰でもコンテンツを共有できますが、一度に共有できるのは1人だけです。



通話中またはミーティング中にコンテンツを共有できます。

ステップ1 ミーティングまたは通話中に、[画面を共有] 

ステップ2 共有する画面またはアプリケーションを選択します。共有するアプリが表示されない場合は、スクロールしてすべての開いているアプリを表示します。

共有されている内容を確認するためのインジケーターが表示されます。

ステップ3 共有中に次のオプションを実行することができます:

- 他の共有:  を選択すると、共有を停止しなくても、別の画面やアプリケーションに切り替えることができます。
- 共有の停止: [停止]  を選択して画面共有を停止します。

パーソナル会議室のミーティング

パーソナル会議室は、ミーティングを行うために使用できる仮想スペースです。オフィスと同様にパーソナル会議室は「決まった住所」にあり、それを同僚に送信し、そこでミーティングを行うことができます。パーソナル会議室を使用するには、Cisco Webex クライアントバージョン 8.0 以降が必要です。

デスクトップデバイスでパーソナル会議室のミーティングを開始する

始める前に

Cisco Webex ミーティングに関して **すべてのインスタントミーティングに対してパーソナルルームを使用する (Use Personal Room for all my instant meetings)** が選択されていることを確認します。

- リリース 12.0 以降: ミーティング オプションのリンクから設定を更新できます。
- リリース 11.9 以前: [今すぐミーティング] 設定のリンクから設定を更新できます。

ステップ1 連絡先リストから1人または複数の連絡先を選択します。

ステップ2 出席者の上で右クリックして[ミーティングの開始]を選択します。

ユーザは自身のパーソナルルームに接続され、参加するための招待状がそのユーザの連絡先に送信されます。

iPhone および iPad でパーソナル会議室のミーティングを開始する

始める前に

Cisco Webex ミーティングに関して **すべてのインスタントミーティングに対してパーソナルルームを使用する (Use Personal Room for all my instant meetings)** が選択されていることを確認します。 **ミーティング (Meetings)** オプションのリンクから設定を更新できます。

Jabber 12.x 以降が必要です。

ステップ1 インスタントミーティングに招待するメンバーのチャットウィンドウを開き、[+]をタップします。

ステップ2 連絡先のプロフィールで [**Webex ミーティング (Webex Meeting)**] をタップして、パーソナルルームを使用してインスタントミーティングを開始します。

パーソナルルームに接続され、参加者に会議への参加を呼び掛ける招待が送信されます。

Android デバイスでパーソナル会議室のミーティングを開始する

始める前に

Cisco Webex ミーティングに関して **すべてのインスタントミーティングに対してパーソナルルームを使用する (Use Personal Room for all my instant meetings)** が選択されていることを確認します。 **ミーティング (Meetings)** オプションのリンクから設定を更新できます。

Jabber 12.x 以降が必要です。

ステップ1 インスタントミーティングに招待するメンバーのチャットウィンドウを開き、[+]をタップします。

ステップ2 次のオプションのいずれかを選択します。

- **会議の開始 (Start Conference)** をタップして、参加者を電話会議に招待します。
- [**Webex ミーティング**] をタップして、参加者を Webex ミーティングに招待します。

パーソナル会議室に接続され、参加者には電話会議への招待が送信されます。

Webex のミーティング アカウント

Webex サイトを Jabber に追加してミーティングを開始、参加、管理しましょう。[ミーティング (Meetings)] ですべてのミーティング要求を確認できます。ミーティングの時刻が近づくと、Jabber はミーティングに参加するためのポップアップを表示します。Jabber または Webex からミーティングに参加できます。

Windows 用 Webex サイトを追加

クラウドベースの展開では、シングルサインオンが設定されているミーティングサイトは追加できません(SSO)。SSO ミーティング サイトは Cisco Webex 管理ツールで作成する必要があります。

ステップ 1 ハブウィンドウから [設定] メニューを開き、次のいずれかのオプションを選択します:

- 最近のバージョン: オプションに移動します
- 以前のバージョンをご利用の場合は、[ファイル] > [オプション] > の順に選択します。

ステップ 2 [オプション (Options)] ウィンドウが開いたら、[ミーティング (Meetings)] タブの [アカウントの編集 (Edit account)] を選択します。

ステップ 3 Webex サイトのドロップダウンリストから [新規サイト (New Site)] を選択します。

ステップ 4 Cisco Jabber クライアントに追加する Cisco Webex サイト名 (例: cisco.webex.com) を含む必要な情報をすべて入力します。

Mac 版 Webex サイトを追加

クラウドベースの展開では、シングルサインオンが設定されているミーティングサイトは追加できません(SSO)。SSO ミーティング サイトは Cisco Webex 管理ツールで作成する必要があります。

ステップ 1 Jabber > 基本設定 > ミーティングを選択します。

(注) 管理者によってプロビジョニングされたサイトを編集または削除することはできません。

ステップ 2 [ミーティング サイト] ドロップダウン リストを選択します。

ステップ 3 ドロップダウン リストから [ミーティング サイトの編集...] を選択します。

ステップ 4 プラス (+) ボタンを選択して新しいミーティングサイトを追加します。

ステップ 5 次のフィールドに必要な設定を入力します。

サイト URL

Cisco Webex サイトの名前 (例: cisco.webex.com)

ユーザ名

自分のユーザ名

パスワード

自分のパスワード

ステップ6 [Apply]を選択します。

カレンダーの統合

Microsoft Outlook、IBM Lotus Notes、Google Calendar を Cisco Jabber と統合できます。[ミーティング (Meetings)] タブからすべてのイベントにアクセスできます。イベントの時間が近づいたら、Cisco Jabber によってポップアップが表示されます。そのイベントには Cisco Jabber または Cisco WebEx Meetings のいずれかを使用して参加できます。

Windows 版カレンダーを統合する

カレンダーを統合したら、新しいカレンダーを使い始めることができます。

ステップ1 カレンダー連携 から > 設定 > オプションカレンダー に移動します。メニューからカレンダーを選択し、[OK] を選択します。

ステップ2 [設定 > サインアウト] に移動して Jabber を再起動してください。

ステップ3 Jabber にログインする

Mac 版のカレンダーを統合する

カレンダーを統合したら、新しいカレンダーを使い始めることができます。

ステップ1 [基本設定 > ミーティング] に移動し、カレンダーインテグレーション ドロップダウンからカレンダーを選択します。

ステップ2 [OK] を選択して設定を更新します。

ステップ3 Cisco Jabber を再起動します。

モバイル端末用のカレンダーの統合

カレンダーを統合すると、当日と翌日の2日間にスケジュールされたイベントを確認できます。をタップします。参加 いずれかのイベントで、Jabber から参加することができます。

ステップ1 Jabber を起動します。

ステップ2 プロンプトを受け入れて、デバイスのカレンダーを Jabber と統合します。



第 7 章

[カスタマイズ (Customization)]

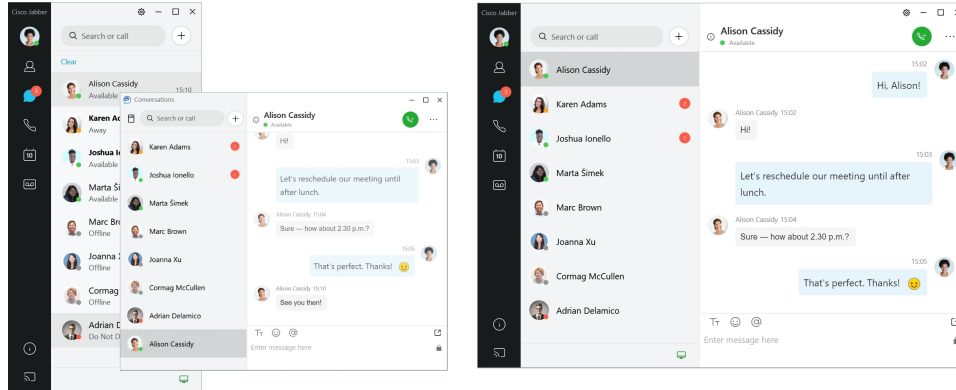
- [カスタマイズ (Customization)] (93 ページ)
- アプリの表示を変更する (94 ページ)
- Windows でカスタムのチャット警告音を追加する (94 ページ)
- 通知を許可 (95 ページ)
- Windows で特定の連絡先とドメインを許可する (95 ページ)
- Windows で特定の連絡先とドメインをブロックする (96 ページ)
- Android で代替 Dial via Office コールバック番号を変更する (97 ページ)
- Google カレンダー イベント (97 ページ)
- 音声会議端末 (98 ページ)
- Jabber の音声オプション (99 ページ)
- セルラー ネットワークの発信オプション (100 ページ)
- 着信音 (101 ページ)
- Android で着信音を設定する (103 ページ)
- Windows であなたと対話できるユーザを管理する (104 ページ)
- カラー テーマ (105 ページ)
- Mac 版 Jabber のロケーション (106 ページ)
- Windows で状況要求を管理する (108 ページ)
- Mac でカスタムタブを削除する (109 ページ)
- コール オプション (109 ページ)
- 低帯域幅モード (111 ページ)
- 電話会議ブリッジ (112 ページ)
- ビデオの基本設定 (113 ページ)

[カスタマイズ (Customization)]

Jabber アプリはさまざまな方法でカスタマイズできます。ただし、一部のカスタマイズはアプリとデバイスに適用されない場合があります。

アプリの表示を変更する

Jabber の最新のデザインでは、連絡先、通話、チャット、およびミーティングが1つのウィンドウにまとめられています。以前のレイアウトを使用する場合は、設定でクラシックデザインオプションを選択できます。



ステップ 1 プロファイル画像をクリックして、**設定**または**基本設定**を選択します。

ステップ 2 **外観 > アプリビュー** に移動し、**クラシック** または **モダン** を選択します。

変更を適用するためにプログラムが再起動されます。

Windows でカスタムのチャット警告音を追加する

カスタムサウンドファイルを使用して、自分のチャット警告音をカスタマイズすることができます。カスタムサウンドファイル (WAV 形式) を Jabber チャットアラートフォルダにコピーすると、すべてのチャットアラートに対してすぐにその音が適用されます。

サポートされている形式は以下のとおりです。

- WAV_FORMAT_PCM_8KHZ
- WAV_FORMAT_PCM_16KHZ
- WAV_FORMAT_PCM_24KHZ
- WAV_FORMAT_PCM_24KHZ_STEREO
- WAV_FORMAT_PCM_44KHZ
- WAV_FORMAT_PCM_48KHZ
- WAV_FORMAT_PCM_48KHZ_STEREO
- WAV_FORMAT_MU_LAW_8KHZ

- WAV_FORMAT_A_LAW_8KHZ
- WAV_FORMAT_G729

ステップ 1 システムの Jabber チャットアラートフォルダに移動します。

通常のインストールパスは C:\Program Files (x86)\Cisco Systems\Cisco Jabber\Sounds\Jabber チャット アラートです。

ステップ 2 Jabber Chat Alerts フォルダにカスタムチャットアラート音のファイルをコピーします。

[オプション] ウィンドウの [サウンドとアラート] タブに新しいチャットアラートオプションが表示されるようになります。

通知を許可

Cisco Jabber では、新しいメッセージ、着信コールがあること、および可用性が [応答不可 (not on)] に設定されている場合の動作について、通知する方法をカスタマイズします。

ステップ 1 端末で [設定 > 通知 > Jabber] に移動します。

ステップ 2 [通知の許可 (Allow Notifications)] を有効にします。

ステップ 3 希望のアラートスタイルを選択します。

Windows で特定の連絡先とドメインを許可する

Cisco Jabber では、ブロック リストに例外を設ける許可リストを作成できます。特定の連絡先またはドメインを許可リストに入力することで、それらの連絡先がユーザの在籍ステータスを表示したり、ユーザにメッセージを送信できるようになります。



(注) Cisco Jabber では、連絡先リストが許可リストとして使用されます。連絡先リストに含まれている連絡先を許可リストに追加する必要はありません。

例 1 : 組織内の特定の連絡先を許可

1. 基本的なプライバシー設定を行い、社内の全員をブロックします。
2. 社内の連絡先の特定の IM アドレスを許可リストに追加します。

Cisco Jabber では、許可リストに含まれている人を除き、社内のすべての連絡先がブロックされます。

例 2：特定のドメインを許可

1. 基本的なプライバシー設定を行い、社外のすべての人をブロックします。
2. その後、cisco.com などの特定のドメインを許可リストに追加します。

Cisco Jabber では、cisco.com に IM アカウントを持っている人を除き、社外のすべての人がブロックされます。

例 3：ブロックされたドメインに属する特定の連絡先を許可

1. cisco.com などの特定のドメインをブロック リストに追加します。
2. 次に、anitaperez@cisco.com などの IM アドレスを許可リストに追加します。

Cisco Jabber では、anitaperez@cisco.com を除き、cisco.com に IM アカウントを持つすべての人がブロックされます。

ステップ 1 ハブ ウィンドウでこれらのオプションのいずれかを選択します。

- Jabber の新しいバージョン: [設定] > [オプション] の順に選択します。
- 以前のバージョンの Jabber の場合: [ファイル] > オプションを選択します

ステップ 2 [プライバシー (Privacy)] タブを選択し、[詳細 (Advanced)] を選択します。

ステップ 3 特定の連絡先アドレスまたはドメインを [許可リスト (Allow list)] に入力します。

ステップ 4 [適用 (Apply)] を選択し、[OK] を選択します。

Windows で特定の連絡先とドメインをブロックする

任意のユーザからの連絡を Cisco Jabber で受け取りたくない場合は、対象のユーザ、あるいは同じドメインに含まれるすべてのユーザをブロックできます。たとえば、メールアドレスのドメインが .example であるすべてのユーザをブロックできます。ブロックされた相手は、その連絡先リストにこちらの連絡先が登録されている場合でも、在席ステータスを表示したり、インスタントメッセージを送信したりできなくなります。

ステップ 1 ハブ ウィンドウでこれらのオプションのいずれかを選択します。

- 新しいバージョンの Jabber : [設定 > オプション] の順に選択します。
- 以前のバージョンの Jabber の場合: [ファイル] > オプションを選択します

ステップ 2 [プライバシー (Privacy)] タブを選択し、[詳細 (Advanced)] を選択します。

ステップ 3 特定の連絡先アドレスまたはドメインを [ブロック リスト (Block list)] に入力します。

ステップ4 [適用 (Apply)] を選択し、[OK] を選択します。

Android で代替 Dial via Office コールバック番号を変更する

この手順は Android 版 Cisco Jabber に適用されます。

ステップ1 [設定 (Settings)] 画面の [発信 (Call)] で [通話オプション (Calling Options)] をタップします。

ステップ2 代替 DvO コールバック番号をタップします。

ステップ3 新しい代替 DvO コールバック番号を入力します。

ステップ4 保存をタップします。

Google カレンダー イベント

Cisco Jabber で Google カレンダーのイベントにアクセスできます。そのためには Google の資格情報を使用してサインインします。イベントの時刻に近づくと、Cisco Jabber はポップアップを表示します。また、Cisco Jabber を使用してそのイベントに参加することもできます。

Windows で Google カレンダー イベントにアクセスする

ステップ1 設定 > オプション > カレンダーに移動します。

ステップ2 [カレンダーの連携] メニューで [Google カレンダー] を選択し、[OK] をクリックします。さん、そして Cisco Jabber を再起動してください。

ステップ3 [Google カレンダーのログイン] ウィンドウで、Google アカウントのユーザ名とパスワードを入力し、[ログイン] を選択します。

ステップ4 [アクセスを許可 (Allow access)] を選択し、プロンプトが表示されたら [はい (Yes)] を選択して、ページ上でのスクリプトの実行を続けます。

ステップ5 Cisco Jabber のメイン ウィンドウで、ミーティングタブを選択します。

(注) Google カレンダーを Cisco Jabber に接続したくない場合は、[カレンダー] タブに移動して [なし] を選択し、Cisco Jabber を再起動してください。

- (注) [Google アカウント (Google Accounts)] ページに移動し、[Google アカウントへの許可されたアクセス (Authorized Access to your Google Account)] セクションで Cisco Jabber のアクセスを無効にすることもできます。

Mac で Google カレンダー イベントにアクセスする

ステップ 1 [基本設定 > ミーティングの基本設定 > ミーティング] に移動します。

ステップ 2 カレンダーインテグレーション ドロップダウンリストから **Google カレンダー** を選択し、[OK] をクリックします。設定を更新してから Cisco Jabber を再起動してください。

ステップ 3 **Google カレンダーのログイン** ウィンドウで、Google アカウントのユーザ名とパスワードを入力し、[ログイン] を選択します。

ステップ 4 [アクセスを許可 (Allow access)] を選択します。

ステップ 5 Cisco Jabber のメイン ウィンドウで、ミーティングタブを選択します。

- (注) Google カレンダーを Cisco Jabber で接続したくない場合は、[カレンダー] タブに移動して [なし] を選択し、Cisco Jabber を再起動してください。


- (注) [Google アカウント (Google Accounts)] ページに移動し、[Google アカウントへの許可されたアクセス (Authorized Access to your Google Account)] セクションで Cisco Jabber のアクセスを無効にすることもできます。

音声会議端末

Cisco Jabber でヘッドセット、スピーカーやマイクを使用するかどうかを指定できます。例えば、共有オフィスで働いていて、通常はヘッドセットを使用している場合、それをデフォルトのオプションとして設定できます。

Windows で音声デバイスを変更する


ステップ 1 ヘッドセットまたは他のオーディオ デバイスを適切な USB ポートに差し込みます。

ステップ 2 電話コントロールメニュー  をクリックして、**通話にコンピュータを使用**を選択します。現在使用しているオーディオ デバイスも表示されます。

ステップ3 音声デバイスを変更するには、[音声オプション] をクリックし、スピーカーまたはマイクを選択して、[OK] をクリックします。

Mac で音声デバイスを変更する

ステップ1 ヘッドセットまたは他のオーディオ デバイスを適切な USB ポートに差し込みます。

ステップ2 電話コントロールメニュー  をクリックし、**通話にコンピュータを使用**を選択します。
現在使用しているオーディオ デバイスも表示されます。

ステップ3 音声デバイスを変更するには、[音声/ビデオの基本設定] をクリックし、スピーカーまたはマイクを選択して、[OK] をクリックします。

Android で音声端末を変更する

Android 版 Cisco Jabber でデフォルトのオーディオ デバイスを選択します。Android 端末に接続されているデバイスに応じて、ヘッドセットやスピーカーを選択できます。

ステップ1 設定 > 音声とビデオに移動してください。


ステップ2 [デフォルトの音声出力] をタップします。

ステップ3 [イヤホン (Earphone)] または [スピーカー (Speaker)] をタップして、デフォルトのオーディオ出力を選択します。

Jabber の音声オプション

Cisco Jabber アプリの音声オプションを個人用に設定して、他のユーザとの協業をスムーズにできます。オフィスではヘッドセットを使用し、オフィス外で作業する場合には接続済みのスピーカーおよびマイクに切り替えることができます。外付けスピーカーを使用した方が聴き取りが容易になり、外付けマイクを使用した方が会話が伝わりやすくなります。

Windows で Jabber 音声オプションを選択する

ステップ1 Cisco Jabber から、歯車アイコン  をクリックし、[オプション] を選択して、**音声**を選択します。

ステップ2 着信音、スピーカー、マイクに使用するデバイスを選択します。

Mac で Jabber 音声オプションを選択する

ステップ1 Cisco Jabber のメインメニューから、[基本設定 (Preferences)]を選択し、[音声/ビデオ (Audio/Video)]の基本設定を選択します。

ステップ2 着信音、スピーカー、マイクに使用するデバイスとオプションを選択します。

iPhone および iPad で Jabber 音声オプションを選択する

ステップ1 通話中に [詳細] をタップし、[音声設定] を選択します。

ステップ2 デバイスを選択します。

Android で Jabber 音声オプションを選択する

Android では、アプリはデフォルトでデバイスのマイクとスピーカーを使用します。ヘッドセットをデバイスに接続すると、アプリはヘッドセットのマイクとイヤホンに切り替えます。

ヘッドセットを使用するには、ヘッドセットを接続します。

セルラー ネットワークの発信オプション

ほとんどの場合、電話をかけるには Wi-Fi 接続経由で Cisco Jabber を使用します。しかし、Wi-Fi接続が利用できない場合は、携帯電話ネットワークを使用して通話をどのように処理するかを選択できます。ただし、携帯電話ネットワークを使用するかどうかは、使用するデータプランによって異なります。

iPhone および iPad で通話オプションを選択する

モバイルネットワークで電話を受けたり、電話をかけたくない場合は、モバイルネットワーク経由の VoIP 通話を無効にすることができます。

携帯電話ネットワークで VoIP を無効にすると、次のように変更されます：

- Cisco Jabberでは電話サービスが無効になっています。

- Cisco JabberからVoIP電話をかけたり、着信を受けることはできません。
- 電池の消費が少なくなります。

ステップ1 設定画面で、**通話オプション**をタップします。

ステップ2 携帯電話ネットワーク経由の**通話機能**で、**通話機能を無効にする**をタップします。

Android で通話オプションを選択する

設定オプションで、携帯電話ネットワーク経由のCisco Jabberコールを無効または有効にできません。

携帯電話ネットワークで通話機能を無効にすると、次のようになります：

- 電話サービスは切断されています。
- 着信はありません。
- Cisco Jabber に電話をかけることはできません。
- Jabber のバッテリー消費量が減少しました。

ステップ1 [設定 > 発信]に移動します。

ステップ2 [発信オプション]を選択します。

ステップ3 次のオプションのいずれかを選択します。

- 音声のみ <default option>
- オーディオとビデオの使用
- 通話機能を無効にします

ステップ4 通話機能を無効にするを選択します。

着信音

Cisco Jabber のコール用に別の着信音を選択することができます。

カスタム着信音の追加

カスタムサウンドファイルを使用して、Jabber通話の着信音をパーソナライズ化します。カスタムサウンドファイル（WAV形式）を[Jabberチャットの着信音]フォルダにコピーすると、すべての着信に対してすぐにその着信音を適用できます。

すべてのサウンドファイルは .wav オーディオ形式である必要があります。サポートされている形式は以下のとおりです。

- WAV_FORMAT_PCM_8KHZ
- WAV_FORMAT_PCM_16KHZ
- WAV_FORMAT_PCM_24KHZ
- WAV_FORMAT_PCM_24KHZ_STEREO
- WAV_FORMAT_PCM_44KHZ
- WAV_FORMAT_PCM_48KHZ
- WAV_FORMAT_PCM_48KHZ_STEREO
- WAV_FORMAT_MU_LAW_8KHZ
- WAV_FORMAT_A_LAW_8KHZ
- WAV_FORMAT_G729

新しい着信音ファイルを追加すると、[] [オプション] > [サウンドとアラート] に新しい着信音が表示されます。

ステップ1 システムの着信音フォルダに移動します。

通常のインストールパスは次のとおりです。C:\Program Files (x86)\Cisco Jabber\Cisco Jabber\Sounds\Ringtones

ステップ2 着信音フォルダにカスタム着信音ファイルをコピーします。

Windows で着信音を設定する

ステップ1 設定 > オプション > 通知に移動します。

ステップ2 [呼出音] セクションで、呼出音を選択します。

ステップ3 [Apply]を選択します。

Mac で着信音を設定する

ステップ1 [基本設定 >] 通知に移動します。

ステップ2 [呼出音] セクションで、呼出音を選択します。

ステップ3 [Apply]を選択します。

iPhone および iPad で着信音を設定する

ステップ1 [設定 > 全般 > サウンド] に移動します。

ステップ2 呼び出し音をタップして着信音を選択します。

複数の電話番号の着信音

Cisco Jabber では、複数回線環境で設定されている 1 つまたはすべての電話番号に使用する着信音を自由に選択できます。たとえば、それぞれのオフィス回線に固有の着信音を設定して通話エクスペリエンスをパーソナライズできます。

Windows で複数の電話番号の着信音を設定する

ステップ1 設定 > オプション > 通知に移動します。

ステップ2 [呼出音] セクションで、呼出音を選択します。

(注) Cisco Jabber 12.8 以降で複数の回線を有効にしている場合、まず回線を選択してから、その回線用に再生する着信音を選択します。

ステップ3 [Apply] を選択します。

Mac で複数の電話番号の着信音を設定する

ステップ1 [基本設定 > 通知] に移動します。

ステップ2 [呼出音] セクションで、呼出音を選択します。

(注) Cisco Jabber 12.8 以降で複数の回線を有効にしている場合、まず回線を選択してから、その回線用に再生する着信音を選択します。

ステップ3 [Apply] を選択します。

Android で着信音を設定する

通話のトーンとチャットメッセージのトーンを設定できます。

ステップ1 発信音を設定するには、[設定 >][サウンド] > [発信音] に移動して、着信音を選択します。

ステップ2 チャット通知音を設定するには、[設定 > 音を鳴らす > 通知音] に移動し、通知音を選択します。

Windows であなたと対話できるユーザを管理する

Cisco Jabber の一部の導入では、社内および社外の誰と会話するかを制限することができます。

ステップ1 次のオプションのいずれかを選択します。

- Jabber の最新バージョンの場合: ハブウィンドウで [設定] メニューを開き、[オプション] に移動します。
- 以前のバージョンの Jabber では、[ファイル] > [オプション] の順に選択します。

ステップ2 プライバシー タブを選択します。

ステップ3 [社内 (Inside my company)] セクションで以下のいずれかのオプションを選択します。

オプション	説明
全員を許可 (Allow everyone)	社内のすべての連絡先がユーザの在籍ステータスを参照しインスタントメッセージを送信できます。
全員をブロック (Block everyone)	社内のどの連絡先もユーザの在籍ステータスを参照できず、インスタントメッセージを送信できません。 全員をブロックするよう選択し、許可リストに特定の連絡先に対する例外を追加することができます。 この方法では、連絡先リストに含まれている連絡先がブロックされません。

ステップ4 [社外 (Outside my company)] セクションで以下のいずれかのオプションを選択します。

オプション	説明
常に確認 (Prompt me every time)	社外の人がユーザを連絡先として追加したときに、Cisco Jabber により通知されます。クライアントから通知があるたびに、次のオプションを選択できます。 <ul style="list-style-type: none"> • 許可: 相手があなたのアベイラビリティ状況を表示し、あなたにインスタントメッセージを送信できるようにします。 • ブロック: 相手があなたのアベイラビリティ状況を表示したり、あなたにインスタントメッセージを送信したりしないようにします。その人をブロックリストに追加します。 • 連絡先リストに追加: ユーザがあなたのアベイラビリティ状況を表示したり、あなたにインスタントメッセージを送信することができます。その人を連絡先リストに追加します。

オプション	説明
全員をブロック (Block everyone)	<p>社外のどの連絡先もユーザの在籍ステータスを参照できず、インスタントメッセージを送信できません。</p> <p>全員をブロックするよう選択し、許可リストに特定の連絡先に対する例外を追加することができます。</p> <p>この方法では、連絡先リストに含まれている連絡先がブロックされません。</p>

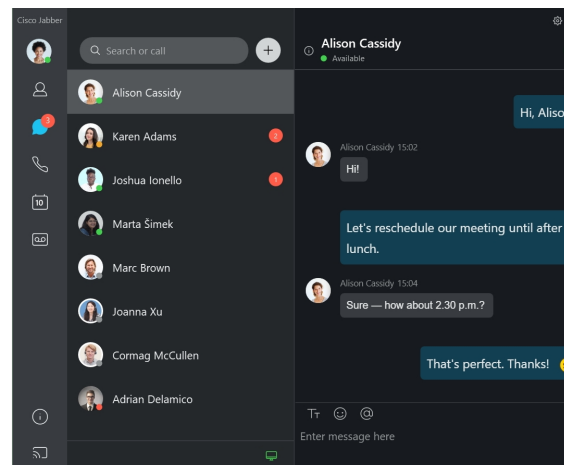
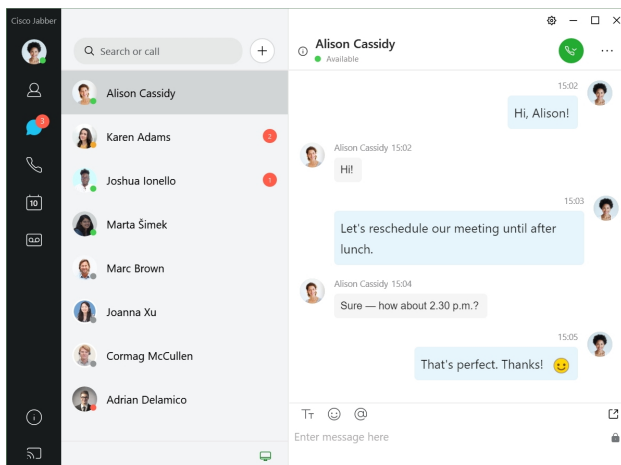
ステップ5 [適用 (Apply)]を選択し、[OK]を選択します。

カラー テーマ

別のテーマを選択するだけで、Jabberに濃い、薄い、または高コントラストの色設定を使用するように設定できます。これらのテーマを使用すると、アプリ内ですべての外観を変更できます。たとえば、[ダーク]テーマに切り替えると、メッセージ、チーム、コール、ミーティングなど、すべてのバックグラウンドが暗い背景になります。

Windows でカラー テーマを変更する

次の画像は明るいと暗いテーマの例を示しています。

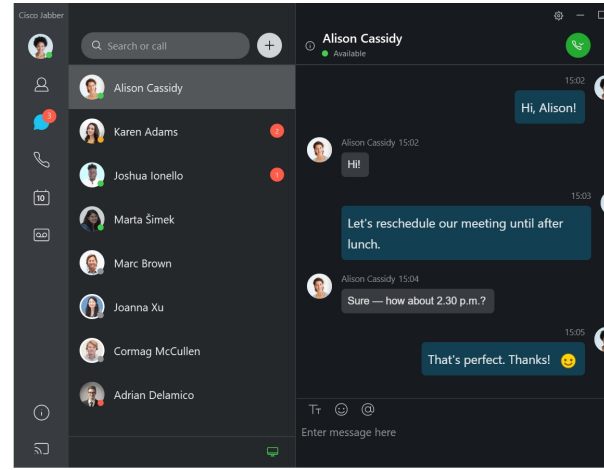
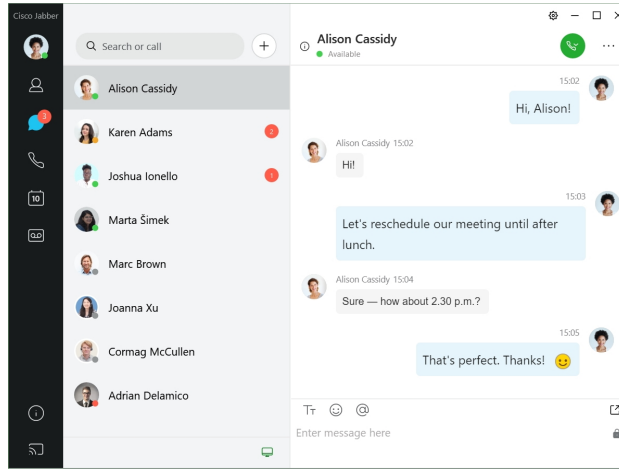


ステップ1 プロファイル画像をクリックし、[設定] > 外観 を選択します。

ステップ2 使用するテーマを選択して、[OK] をクリックします。

Mac でカラーテーマを変更する

次の画像は明るいと暗いテーマの例を示しています。



ステップ 1 プロファイル画像をクリックして [基本設定] > 外観 を選択します。

ステップ 2 次のオプションのいずれかをクリックします。

- カスタム—利用可能な色テーマを 1 つ指定します。
- システム設定に基づく—Jabber 設定の [システム基本設定] で設定されているカラーテーマを使用します。

ステップ 3 [OK] をクリックして変更を保存します。

Mac 版 Jabber のロケーション

どのロケーションから作業しているのかを表示するよう、Cisco Jabber を設定できます。ロケーションを追加すると Cisco Jabber が自動的に認識し、Jabber に戻ると常に最新のロケーションに更新されます。

Mac のロケーションを有効にする

クライアントでロケーションを有効化すると、現在地が連絡先のユーザにすぐに表示されます。クライアント内でロケーションが自身のステータスに追加されます。

ステップ 1 [] > [基本設定] > の順に選択します。

ステップ 2 ロケーション タブを選択します。

ステップ 3 [ロケーション機能を有効にする (Enable locations)] を選択します。

ステップ4 (任意) 新しい場所が検出されたら通知を受け取るを選択します。

クライアントが新しいロケーションを検出すると、アラートが送信されます。

Mac 用にロケーションを追加する

自分のロケーションを連絡先側から確認できるようにすることができます。

ステップ1 [] > [基本設定] > の順に選択します。

ステップ2 ロケーションタブを選択します。

ステップ3 +アイコンを選択します。

ステップ4 連絡先にあなたのロケーションを公開したい場合は、[このロケーションを共有する]を選択します。

ステップ5 名前 と 住所 フィールドにロケーションに関する情報を入力します。

ステップ6 [作成 (Create)] を選択します。

Mac でロケーションを編集する

すでに作成済みのロケーションを編集して、情報を追加することができます。

ステップ1 Jabber > 基本設定 を選択します。

ステップ2 ロケーションタブを選択します。

ステップ3 [自分の場所 (MyLocations)]ウィンドウで、リストからロケーションを選択してペンまたは編集アイコンを選択し、ロケーションの詳細を編集します。

ステップ4 ロケーション情報を更新し、[保存 (Save)]を選択します。

Mac でロケーションを削除する

自分が設定したロケーションを削除できます。

ステップ1 Jabber > 基本設定 を選択します。

ステップ2 ロケーションタブを選択します。

ステップ3 My ロケーション ウィンドウから、削除するロケーションを選択します。

ステップ4 -を選択してください。

Mac のロケーションの再割り当て

現在のネットワーク ロケーションを、すでに作成しているロケーションに再割り当てできません。

ステップ 1 Jabber > 基本設定 を選択します。

ステップ 2 [環境設定 (Preferences)] ウィンドウで [ロケーション (Locations)] タブを選択します。

ステップ 3 [自分の場所 (MyLocations)] ウィンドウで、リストからロケーションを選択し、[再割り当て (Reassign)] ボタンを選択します。

Windows で状況要求を管理する

一部の Cisco Jabber の導入では、誰かが在席ステータスの表示を要求したときの通知を管理することができます。

ステップ 1 次のオプションのいずれかを選択します。

- これ以降のバージョンの場合: Hub ウィンドウで [設定] メニューを開き、[オプション] に移動します。
- 以前のバージョン: [ファイル] > オプションを選択します

ステップ 2 プライバシー タブを選択します。

ステップ 3 次のオプションのいずれかを選択します。

オプション	説明
[社内の連絡先からのリクエストを自動的に受け付ける]	社内の誰かがユーザを連絡先に追加するときに、Cisco Jabberによる通知は行われません。社外の人がユーザを連絡先に追加した際に、Cisco Jabberにより通知されます。
[すべての連絡先からのリクエストを自動的に受け付ける]	誰かがユーザを連絡先に追加するときに、Cisco Jabberによる通知は行われません。

オプション	説明
[リクエストごとに通知する]	<p>誰かがユーザを連絡先として追加したときに、Cisco Jabberによって通知されます。Cisco Jabber で通知が表示された場合、次のオプションを選択できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 許可: 相手があなたのアベイラビリティ状況を表示し、あなたにインスタントメッセージを送信できるようにします。 • ブロック: 相手があなたのアベイラビリティ状況を表示したり、あなたにインスタントメッセージを送信させたりしません。その人をブロックリストに追加します。 • 連絡先に追加: 相手があなたのアベイラビリティ状況を表示したり、あなたにインスタントメッセージを送信できるようにします。その人を連絡先リストに追加します。

ステップ4 [適用 (Apply)]を選択し、[OK]を選択します。

Mac でカスタムタブを削除する

特定のタブでアプリをカスタマイズした場合、不要になったら削除できます。

ステップ1 削除するタブを選択します。

ステップ2 **Jabber > ファイル > カスタムタブを削除...**を選択します。

ステップ3 [削除 (Remove)]を選択します。

コールオプション

Dial via Office (DvO) を使用する電話サービスアカウントをお持ちの場合、通話を行う際にモバイル端末で接続するネットワークの種類を設定できます。

iPhone および iPad で発信オプションを設定する

ステップ1 設定 画面の **発信** から **通話オプション**。

ステップ2 オプションを選択します。

オプション	説明
Voice over IP	常にモバイル データ ネットワークまたは Wi-Fi ネットワーク経由で VoIP 通話を発信します。
モバイル ボイス ネットワーク	常にデバイスのモバイル ボイス ネットワーク経由で DVO 通話を発信します。 DVO を使用すると、社内通話システムがすべての通話を開始するためにコールバックします。
[自動選択 (Autoselect)]	Cisco Jabber により、ネットワーク接続に基づいて VoIP またはモバイル ボイス ネットワークが選択されます。 DVO を使用すると、社内通話システムがすべての通話を開始するためにコールバックします。

ステップ 3 [モバイルボイスネットワーク (Mobile Voice Network)]または[自動選択 (Autoselect)]を選択した場合は、[DVO通話バック番号 (DVO Callback Number)]セクションに正しい通話バック番号 (通常は携帯電話番号) が入力されていることを確認します。

Android で発信オプションを設定する

ステップ 1 [設定画面、下 発信する、をタップします 発信オプション。

ステップ 2 オプションを選択します。

オプション	説明
Voice over IP	常にモバイル データ ネットワークまたは Wi-Fi ネットワーク経由で VoIP 通話を発信します。
モバイル ボイス ネットワーク	常にデバイスのモバイル ボイス ネットワーク経由で DVO 通話を発信します。 DVO を使用すると、社内通話システムがすべての通話を開始するためにコールバックします。
[自動選択 (Autoselect)]	Cisco Jabber により、ネットワーク接続に基づいて VoIP またはモバイル ボイス ネットワークが選択されます。 DVO を使用すると、社内通話システムがすべての通話を開始するためにコールバックします。

ステップ3 [モバイルボイスネットワーク (Mobile Voice Network)]または[自動選択 (Autoselect)]を選択した場合は、[DVO通話バック番号 (DVO Callback Number)]セクションに正しい通話バック番号 (通常は携帯電話番号) が入力されていることを確認します。

低帯域幅モード

Cisco Jabber for Android、iPhone、および iPad では、低帯域幅ネットワーク経由で Voice over IP (VoIP)通話を発信するときに、低帯域幅モードを使用して通話品質を向上させることができます。

iPhone および iPad に低帯域モードを設定する



(注) 同じ低帯域幅コーデックをサポートしないデバイスに発信し、システムがコーデックのミスマッチを処理するようにセットアップされていない場合、以下のいずれかの問題が発生する可能性があります。

- 音声がかえらない。
- 通話がすぐに切断される。

始める前に

低帯域幅モードを使用するには、管理者は異なるコーデックを使用するデバイス間の通話を処理するようにシステムをセットアップしています。

ステップ1 [設定 (Settings)]画面の [通話 (Call)]で、[音声とビデオ (Audio and Video)]をタップします。

ステップ2 [音声]の下で、[低帯域幅モード] /a24> または オフ に設定します。

Android に低帯域モードを設定する



(注) 同じ低帯域幅コーデックをサポートしないデバイスに発信し、システムがコーデックのミスマッチを処理するようにセットアップされていない場合、以下のいずれかの問題が発生する可能性があります。

- 音声がかえらない。
- 通話がすぐに切断される。

始める前に

低帯域幅モードを使用するには、次のいずれかの条件を満たしている必要があります。

- 管理者が、異なるコーデックを使用するデバイス間の通話に対応するようにシステムを設定している
- 使用しているデバイスと通話相手のデバイスの両方が同じ低帯域幅コーデック（G.729a または G.729b）をサポートしている

ステップ 1 [設定 (Settings)] 画面の [通話 (Call)] で、[音声とビデオ (Audio and Video)] をタップします。

ステップ 2 低帯域幅モード 設定を オン または オフ を参照してください。

電話会議ブリッジ

テレプレゼンスでは、任意のモバイル、デスクトップ、会議室のシステムから会議に参加して、動画、音声、コンテンツを共有できます。プライベート TelePresence ブリッジは、Webex ミーティングクライアントを使用していないときに電話会議用にセットアップできます。プライベートテレプレゼンスブリッジを設定するためには、Collaboration Meeting Room オプションを無効にする必要があります。

Windows で電話会議のブリッジ情報をセットアップする

ブリッジ情報を使用して、電話会議を作成するときに招待するユーザに送信する通話の詳細を指定することができます。

ステップ 1 次のオプションのいずれかを選択します。

- 新しいバージョン: Hub ウィンドウで、[設定] メニューを開き、[オプション] に移動します。
- 以前のバージョンを使用する場合は、[ファイル] > [オプション] の順に選択します。

ステップ 2 [コール (Calls)] タブを選択します。

ステップ 3 [自分の会議サービスを使う (Use my conference service)] オプションを選択します。

ステップ 4 番号、またはブリッジを使用するための URL を入力します。

ステップ 5 (任意) ブリッジをパスワードで保護するには、[ホスト暗証番号 (Host PIN)] および [ゲスト暗証番号 (Guest PIN)] を指定します。

ステップ 6 [適用 (Apply)] を選択し、[OK] を選択します。

関連トピック

[SIP URI 通話](#) (45 ページ)

Mac で電話会議のためのブリッジ情報をセットアップする

電話会議に使用する代替番号を指定できます。

ステップ 1 Jabber > [システム基本設定] を選択します。

ステップ 2 [コール (Calls)] タブを選択します。

ステップ 3 [全般 (General)] タブを選択します。

ステップ 4 [自分の会議サービスを使う (Use my conference service)] オプションを選択します。

ステップ 5 番号、またはブリッジの URI を入力します。

管理者がブリッジパターンを追加している場合、ユーザがこのフィールドを編集することはできません。

ステップ 6 (任意) 主催者 PIN を入力してください。

ステップ 7 (任意) Guest PIN と入力してください。

関連トピック

[SIP URI 通話](#) (45 ページ)

モバイルでの電話会議のブリッジ情報をセットアップする

Cisco Webex ミーティング クライアントを使用していない場合は、電話会議にプライベート TelePresence ブリッジを使用できます。



(注) アカウントで Collaboration Meeting Room が有効な場合は、プライベート テレプレゼンス ブリッジ オプションを設定できません。

ステップ 1 [設定 (Settings)] 画面で [会議ブリッジ (Conference Bridge)] をタップします。

ステップ 2 [自分の会議サービスを使う (Use My Conference Service)] オプションを選択します。

ステップ 3 (任意) ブリッジの電話会議番号と PIN 番号を入力します。

ステップ 4 [適用 (Apply)] をタップします。

ビデオの基本設定

状況に応じてビデオを使用するかどうかを選択して、発信したり応答することができます。通話にビデオを使用するように設定した後に、ビデオを使用したくない日があれば、その日の通話ではビデオを使用しないように設定を変更できます。

ビデオの基本設定 (Windows 版) を行う

- ステップ 1** [設定 メニューで、オプション>通話に移動し、基本設定を選択して **通話を常にビデオで開始する** または **ビデオで通話を開始しない**。
- ステップ 2** [適用]、[OK]の順に選択します。
- ステップ 3** (任意) リリース 12.0 以降: 前面カメラと背面カメラの両方を持つ Windows デバイスを使用する場合、ビデオ コールに前面カメラが使用されますが、その設定は **オプション>** で変更できます。ビデオを選択します。
-

Mac でビデオの基本設定を行う

[Jabber > 基本設定 > 通話] に移動し、[常にビデオで通話を開始する] を選択します。



第 8 章

インテグレーション、ツール、およびアクセサリ

- [アクセサリおよびツールと Jabber の連携](#) (115 ページ)
- [Cisco Webex](#) (116 ページ)
- [余裕](#) (121 ページ)
- [Microsoft Teams](#) (127 ページ)
- [VDI, on page 133](#)

アクセサリおよびツールと Jabber の連携

Cisco Jabber では他社のアクセサリを容易に使用できるため、Jabber の通話および会議の機能を使用してさまざまなヘッドセットおよびスピーカーフォンを使用できます。

アクセサリ

Plantronics

Plantronics と Cisco の統合の詳細情報および製品の概要については、<http://www.plantronics.com/us/solutions/cisco> にアクセスしてください。

Jabra

[ビデオの視聴: Jabra と Cisco によるコラボレーション ユーザ エクスペリエンスの最大化](#)

Jabra と Cisco の統合の詳細情報および製品の概要については、<http://www.jabra.com/business/for-your-platform/cisco> にアクセスしてください。

Logitech

For further Logitech and Cisco integration information, and a product overview see the [Logitech website](#).

Sennheiser

Sennheiser と Cisco の統合の詳細情報および製品の概要については、「[Headsets optimized for Cisco™ Unified Communication - Sennheiser](#)」（英語）を参照してください。

Productivity Tools

エンブラーバのアクセサリ

Jabra の統合に関する詳細情報および製品の概要については、「[Busy Light for Lync – Embrava](#)」（英語）を参照してください。

Embrava Lumena ヘッドセットを使用すると、インライン通話制御およびプレゼンスも可能になります。

詳細については、「[Lumena – Embrava](#)」（英語）を参照してください。

Kuando 話中

Blynlight 製品についての詳細については、[BusyLight - Kuando](#) を参照してください。

Cisco Webex

連絡先と共通設定を Webex に移動しました

管理者が Cisco Jabber から Webex へのアップグレードをあなたに設定している場合、組み込みのツールを使用して連絡先と共通の設定を移行することができます。

Jabber を起動してログインすると、ツールが一瞬表示されます (5 分~3 時間かかります)が、次の手順で準備ができたなら、自分で実行できます。Jabber の再起動が必要な場合があります。Jabber 内のデータは安全であり、ツールがデータを Webex に移動しても影響を受けません。



(注) 一度に1つの通話アプリで電話サービスにしかログインできません。例えば、Jabber と Webex の両方で電話サービスに同時にログインすることはできません。あなたが Jabber を使用していて、Webex にログインしている場合、Jabber の電話サービスは切断されます。

始める前に

Jabber がサポートされている次のリリースのいずれかを使用している必要があります。

表 3: Jabber のサポートされているバージョン

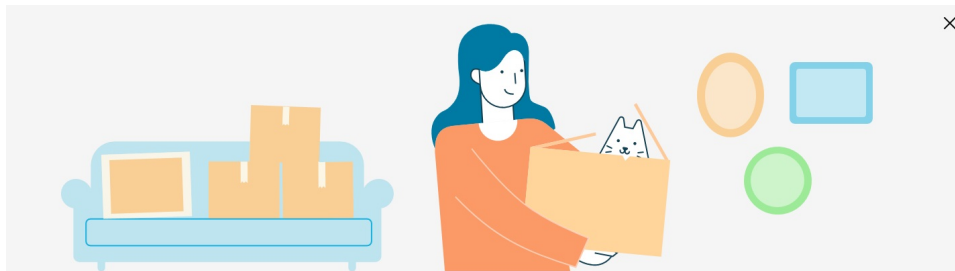
Platform	バージョン	Patch	移行済み情報
Windows 版 Jabber	最新の主なリリース (MRs): 12.1.4、12.5.3、12.6.4、12.7.3、 12.8.4、12.9.3、12.9.4	不可	この記事で説明されている連絡先と設定がすべて移行されます
Windows 版 Jabber	以前の MRs: 12.1.0、12.1.1、 12.1.2、12.1.3、12.5.0、12.5.1、 12.5.2、12.6.0、12.6.1、12.6.2、 12.6.3、12.7.0、12.7.1、12.7.2、 12.8.0、12.8.1、12.8.2、12.8.3、 12.9.0、12.9.1、12.9.2	あり: ここ からダウンロード	この記事で説明されている連絡先と設定がすべて移行されます
Mac 版 Jabber	12.8.5、12.8.6、12.9.4、12.9.5	不可	この記事で説明されている連絡先と設定がすべて移行されます

次の Webex 要件を満たしていることを確認してください:

- Jabber をすでに使用しているシステムに、<https://www.webex.com/downloads.html> または管理者から指示されたサイトから Webex をダウンロードしてインストールすることをお勧めします。
- 必ず最新のリリースをインストールしてください。Jabber データを移動する前に、Webex にログインする必要があります。

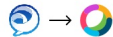
ステップ 1 [ヘルプ ヘルプ] をクリックしてから [データを Webex に移動] を選択します。

ステップ 2 ようこそ画面の説明を読み、[次へ] をクリックします。



It's time to make the move

Jabber is merging with Webex Teams



All the things you loved about Jabber now live in Webex Teams. To enjoy a seamless experience, let's move all your important stuff to its new home.

Next

Later

Don't remind me again

ステップ 3 Cisco Unified Communications Manager IM and Presence Service に移動するアイテムをチェックしてください:

- **連絡先:** 最も一般的な連絡先タイプを移動しました。クラウドに既存のメールがあるディレクトリ連絡先、カスタムの連絡先と写真、XMPP フェデレーション連絡先です。
- **基本設定 - 通話の基本設定を移動します:** ビデオコールの基本設定 (オンまたはオフ)、ミュート通知設定 (チャットと通話 - Jabber で設定されている場合はすべてミュート、それ以外は Webex でデフォルト設定)、音声ビデオデバイスの選択 (設定されている場合は、現在選択されているデバイス)。

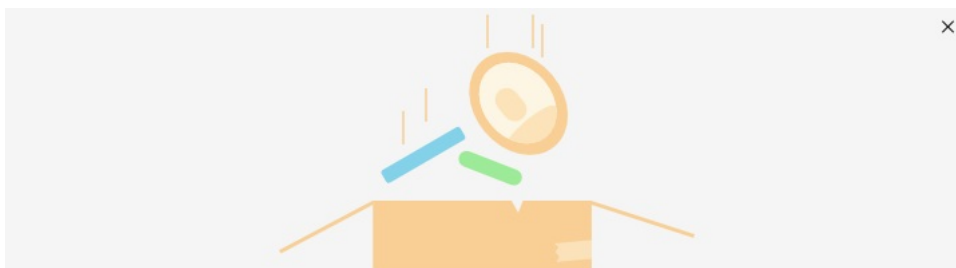
ステップ 4 [**Webex に移動**] をクリックします。

データの準備が完了しているというステータス インジケータが表示されます。



Packing up your jabber data now...

次の画面に、Webex はインストールされている場合に起動する予定です。Webex を初めて開く場合は、Webex にログインする必要がある場合があります。



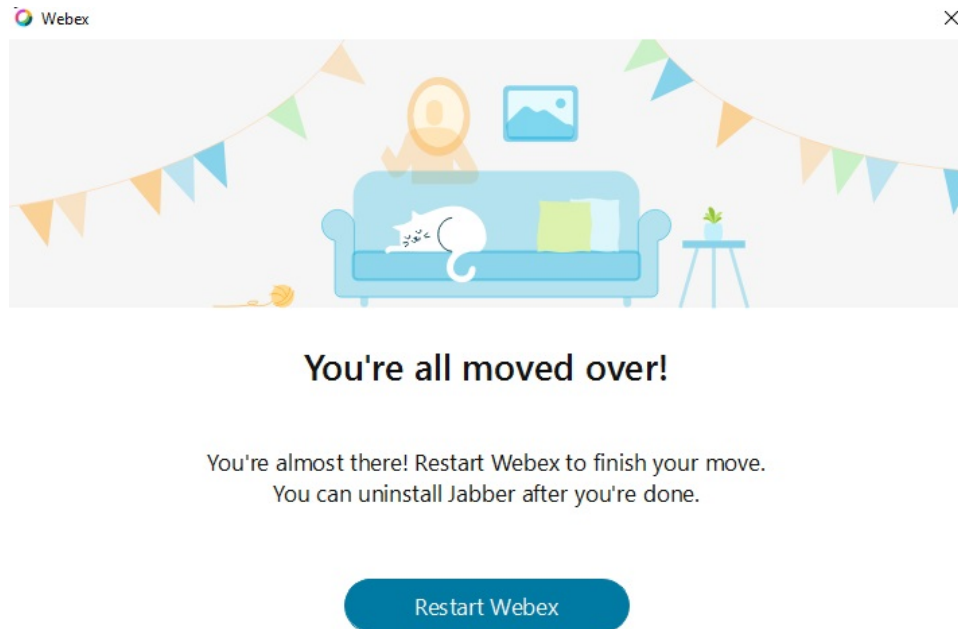
Opening Webex....

Cancel

(注) Webex がインストールされていない場合は、エラーメッセージが表示されます。上記の前提条件で参照されている最新バージョンの Webex をインストールするか、管理者に問い合わせてください。

ステップ 5 [全員が移動しました!] 画面で [Webex を再起動] をクリックします。

連絡先を移動できない、またはネットワークに問題がある場合にエラーが発生することがあります。Jabber のツールでは、レポートが表示され、移動できない連絡先 (Webex が使用するクラウドディレクトリ サービスにまだ存在しない連絡先や、クラウドに同期していない Active Directory のローカル連絡先など) の問題が発生した場合に実行できる次の手順は、参照用のカンマ区切り値 (CSV) ファイルとしてエクスポートされます。ビルトイン ツールは、障害が発生した場合、いつでも再起動できます。



Jabber のチャットと Webex でのミーティング

友人や同僚とチャットの会話をしながら、Cisco Jabber で Webex ミーティングに参加することもできます。

Webex ミーティングに参加する前に、お使いのデバイスに Cisco Webex Meeting アプリがインストールされていてサインインしていることを確認してください。

Windows 版 Jabber でチャットしながら Webex ミーティングに参加する

ステップ 1 Cisco Jabber から、[ミーティング (Meetings)] をクリックして、ミーティングの招待を表示します。

ステップ 2 [Webex に参加 (Join in Webex)] をクリックし、指示に従って同僚との会話を続けながら通話に参加します。

Mac 版 Jabber でチャットしながら Webex ミーティングに参加する

ステップ 1 Cisco Jabber から、[ミーティング (Meetings)] をクリックして、ミーティングの招待を表示します。

ステップ 2 [Webex に参加 (Join in Webex)] をクリックし、指示に従って同僚との会話を続けながら通話に参加します。

iPhone および iPad 版 Jabber でチャットしながら Webex ミーティングに参加する

- iPhone で Cisco Jabber を使用している場合は、チャット会話ウィンドウで ++、📞 をタップします。指示に従って同僚との会話を続けながら通話に参加します。
- iPad 版 Cisco Jabber を使用している場合は、チャットの会話ウィンドウから、📞 をタップします。指示に従って同僚との会話を続けながら通話に参加します。

Webex でのチャット中に Webex ミーティングに参加する

ステップ 1 次のオプションのいずれかを選択します。

- 電話で Jabber を使用している場合は、チャット会話ウィンドウで、++ および 📞 にアクセスしてください。
- タブレットで Jabber を使用している場合は、[Cisco Webex Meeting] アイコンを選択します。

ステップ 2 指示に沿ってミーティングに接続し参加します。

余裕

Jabber と Slack を使用して作業している場合は、Cisco Jabber アプリを使用して Slack から直接コールを作成することが容易になりました。このアプリは、Slack のディレクトリからインストールするだけで、Slack において Jabber を使用してネイティブの発信者を有効にできます。Jabber と Slack を使用するには、有効な Jabber アカウントを用意し、すべての機能を使用するようにダイヤルプランが適切に設定されていることを確認する必要があります。

2021 年 9 月の新機能

ユーザ (Users)

Slack を再インストールして Cisco Jabber を最新版に更新し、新機能を有効にしてください。

Jabberがインストールされている場合は、ダイレクトメッセージウィンドウに特定のコマンドを入力することで、すぐに誰かとコールを開始できます。ただし、インストールされていない場合は、同じコマンドを使用して、管理者からのインストール手順へのリンクを提供します。

管理者かんりしゃ

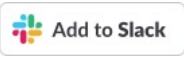
新しいコマンド `/jabberconfig` を使用して、インストールに関するより詳細なヘルプにユーザをルーティングするリンクを設定します。

ユーザ (Users)

Slack 版 Jabber のインストール

始める前に

ワークスペース管理者がワークスペースにこのアプリを既にインストールしている場合、この操作を実行する必要はありません。

[Slack に追加する ] をクリックして、手順に従ってください。

Slack からの通話を開始


始める前に

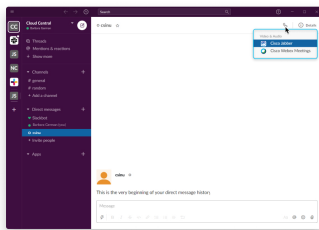
[Slack] で使用するサインインアドレスは、Jabber へのログインに使用するのと同じアドレスである必要があります。

管理者は、Slack 内の発信オプションとして Jabber を有効にする必要があります。

ステップ 1 発信するユーザに対して、ダイレクトメッセージ (DM) またはチャンネルを開きます。

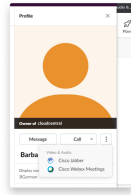
ステップ 2 次のいずれかの操作を実行します。

- DM またはチャンネルで、電話アイコン  をクリックして、`#dntr_bifejaghaz` を選択します。



画面表示

- ユーザのプロファイルをクリックして、[発信] をクリックして、Cisco



Jabber.

Slack から Jabber アプリのコマンド



- (注) **アプリアップデートのインストール**：最近追加された機能を有効にするには、2021年9月より前に Jabber を承認したユーザが、そのユーザに対して、そのアカウントのアカウントを再インストールする必要があります。

これらのコマンドを、Slack の Cisco Jabber アプリで使用して、Jabber を使用してダイレクトメッセージ、電話番号、または SIP Uniform Resource Identifier (URI) でユーザーを呼び出すことができます。また、スラックでアプリコマンドを使用して、同僚に電話するよう依頼したり、Jabberに関するサポート情報を取得することもできます。コマンドを入力すると、ダイレクトメッセージまたはチャンネルに、Jabber を起動するためのクリックリンクが作成されます。



- (注) Jabber アプリを使用して初めて通話を行うときは、Slack の確認が求められます。発信するたびにこのメッセージを受信しないようにするには、**ciscotel** から常にリンクを開く ボックスを選択し、**リンクを開く** をクリックします。

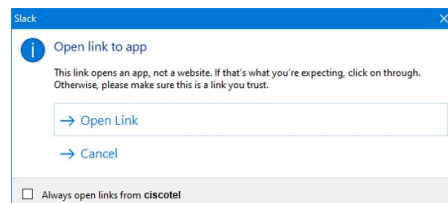


表 4: Jabber のアプリコマンド

コマンド	説明
/jabber	<p>新機能 : 2021 年の更新後にインストールまたは再承認されたパスワード Slack で別のユーザとのダイレクト メッセージでこのコマンドを実行すると、参加 オプションを選択して、そのユーザとの Jabber 通話を開始します。</p> <p>Jabber がインストールされていない場合は、参加は、詳細な手順が記載された管理者からの情報ページに移動します。</p> 
/jabber @[検索名]	ディレクトリにある同僚を検索して発信します。
/jabber [番号]	入力した電話番号に発信します。
/jabber [メールアドレス]	SIP URI を使用して入力した電子メールアドレスに発信します。
/callme	<p>スラック上で他のユーザと直接メッセージをやり取りする場合は、このコマンドを実行すると、ユーザにコールするためのアクティブな通話ボタンが送信先の同僚に送信されます。</p> 

関連トピック

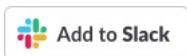
[SIP URI 通話](#) (45 ページ)

管理者かんりしゃ

ワークスペースのすべてのメンバーに **Jabber for Slack** をインストールする

ステップ 1 Slack で、ワークスペースの管理者アカウントにログインします。

ステップ 2 下の[Slack に追加(Add to Slack)]をクリックし、ガイドに従います。



Jabber を使用して Slack での通話を有効にする

始める前に

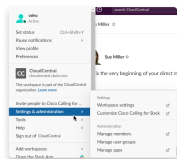


(注) Slack 無料バージョンを使用している場合は、**[通話]** ボタンを使用した一つの通話アプリケーションのみを使用できます。有料プラン (Standard、Plus、Enterprise) で作業している場合は、複数の通話アプリを **[通話]** ボタンに関連付けることができます。

ステップ 1 次のいずれかの操作を実行します。

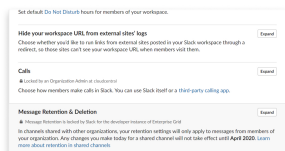
- Web ブラウザで、**[チームの設定]** ページに移動します。
- 左上のワークスペース名をクリックして、**[設定と管理 > ワークスペースの設定]** を選択します。

次の画像は **[ワークスペースの設定]** 画面を示しています。



ステップ 2 **[設定]** タブで、ページを下にスクロールし、**[通話]** の横にある **[展開]** をクリックします。

次の画像はページを示しています。



ステップ 3 **[通話のオプション]** で、**Cisco Jabber** の横にあるチェックボックスをオンにします。

次の画像はページを示しています。



ステップ 4 **[保存 (Save)]** をクリックします。

Slack で発信を設定する

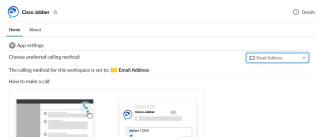
Slack の **[通話アプリ]** 設定では、Cisco Jabber 通話アプリケーションのデフォルトの通話動作を選択できます。メールアドレス (SIP URI) と電話番号のいずれかを選択します。

Slack 用に Jabber Calling をカスタマイズする

ステップ 1 Slack の作業スペース内で、[アプリ]をクリックします。

ステップ 2 Cisco Jabber をクリックします。

次の画像はページ表示を示しています。



ステップ 3 ホーム タブで、ドロップダウンメニューから発信方法を選択します。

次の画像はページ表示を示しています。



Slack 用に Jabber Calling をカスタマイズする

ユーザが Jabber コールを行うが、Jabber がインストールされていない場合の操作を制御します。Jabber 通話コマンドを入力し、[参加]をクリックすると、デフォルトで Cisco ウェブページにルーティングされます。ただし、ユーザを独自の Web サイトに簡単にルーティングすることもできます。

2021 年 9 月以前：2021 年 9 月以前に Jabber を承認したユーザが情報ページを使用するにはアプリを再インストールする必要があります。

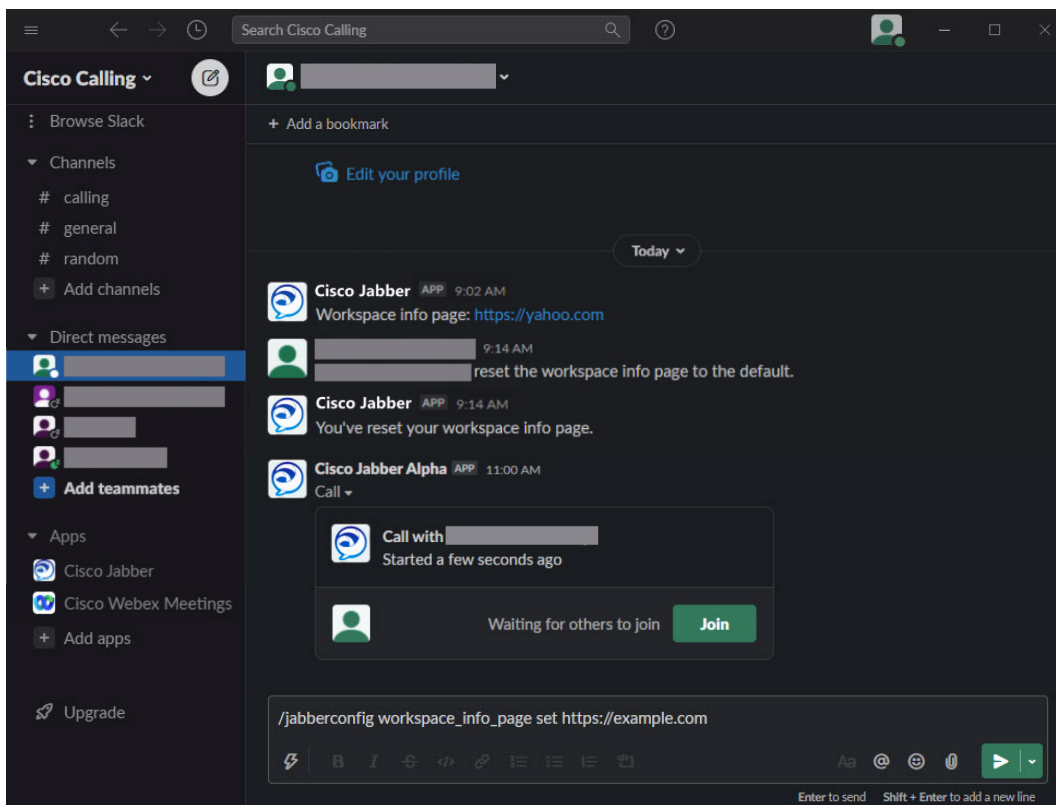
ステップ 1 任意のメッセージウィンドウで `/jabberconfig workspace_info_page set https://example.com` と入力します。

`https://example.com` を独自の URL に置き換えます。

ステップ 2 これらのオプションのいずれかを実行します：

- 設定されている情報ページを確認するには、`/jabberconfig workspace_info_page show` と入力します。
- 情報ページをデフォルトにリセットするには、`/jabberconfig workspace_info_page reset` と入力します。

次の画像は上記のアクションの結果を示しています。

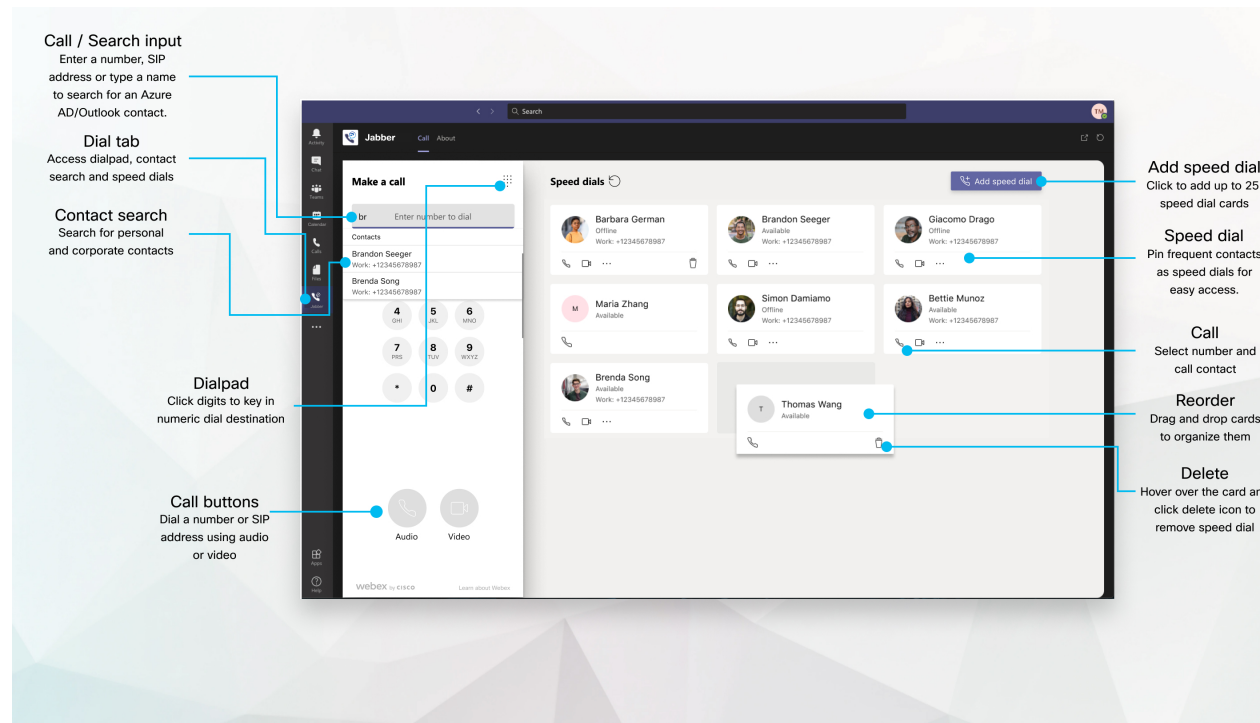


ステップ3 各作業スペースで手順を繰り返します。

Microsoft Teams

Microsoft Teams と Cisco Jabber

Jabber アプリをインストールすることによって、Microsoft Teams のエクスペリエンスを向上させます。このアプリを使用すると、Microsoft Teams から Jabber に拡張された音声とビデオのコールを起動できます。



Microsoft Teams ユーザの場合: Microsoft teams を使用して簡単に電話をかけることができます。

Windows、Mac、Android、iPhone、iPad、または Web ブラウザの Microsoft Teams を使用して、ダイヤルパッドを使用してコールするか、またはチャット会話を発信します。ディレクトリ同期と Outlook 連絡先、またはその他のカスタム連絡先を呼び出して、これらの連絡先を短縮ダイヤルとして追加します。詳細については、以下のタブを参照してください。

管理者向け: Microsoft Teams 版 Jabber の設定

Microsoft Teams でシームレスな通話体験をサポートするために、組織で Jabber を設定する方法の詳細については、「Cisco Jabber 管理タスク」を参照してください。

初めてのユーザ: アクセス権

この Cisco アプリを初めて使用する場合 (または、Microsoft Teams をサインアウトする場合)、連絡先を検索して、Microsoft Teams とやり取りし、確認のためにユーザ名とパスワードを入力するように求めるメッセージが表示されます。

Jabber 仮想デスクトップ インフラストラクチャ (VDI)

VDI 環境では、Microsoft Teams 用 Jabber のコール統合を使用できます。VDI 環境で使用する場合は、Cisco Jabber と Microsoft Teams の両方が同じ仮想マシン内で実行されている必要があります。Jabber は Jabber VDI エージェントとクライアントを導入した VDI モードで展開する必要もあります。詳細については、Jabber VDI のマニュアルを参照してください。

Microsoft Teams の Cisco Jabber の新機能

ここでは、Microsoft Teams の Cisco Jabber の新機能を紹介します。

2021 年 2 月

短縮ダイヤルの改善

- 連絡先の名前と電話番号を、各地域の Azure Active Directory と Outlook の連絡先の外部に追加されるよう、地元のピザ店を金曜日の午後にかける短縮ダイヤルとして保存できます。
- 連絡先に複数の番号がある場合、短縮ダイヤル番号として保存する番号を選択できます。

音声自動応答 (IVR) ダイヤルパッド

オーディオ コール中にダイヤルパッドにアクセスし、デュアル トーン多重周波数 (DTMF) の完全サポートが提供されるようになりました。


デスクトップ

[Conversation (会話)] タブで通話を行う

Jabber アプリを使用している Microsoft Teams の iPad から発信します。

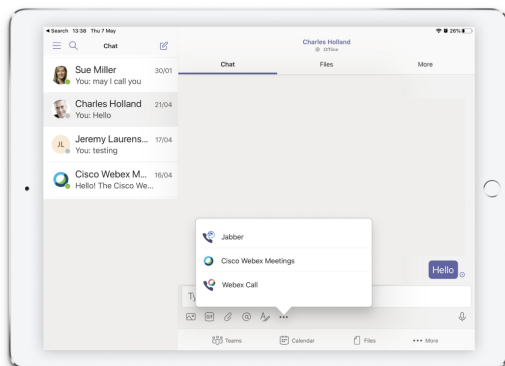
始める前に

管理者またはチームスペースの所有者が、Microsoft Teams に Jabber アプリをインストールしていることを確認してください。

ステップ 1 ホーム画面で **チャット** および  をタップします。

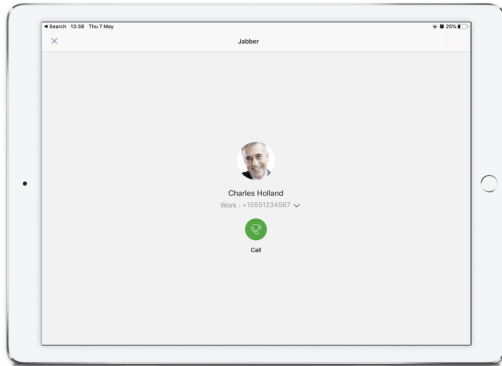
ステップ 2 発信する人を検索して、その人の名前をタップします。


ステップ 3 省略記号 ... をタップして、[**ジャバー**] を選択します。



Dialpad を使って発信する

ステップ4 通話オプションを開くには、番号をタップして、ダイヤルする番号を選択します。



ステップ5 発信アイコン 。

Dialpad を使って発信する

ダイヤルパッドで Microsoft Teams の Jabber 統合を使用して、番号、Azure Active Directory または Outlook の連絡先に発信することができます。

ステップ1 チームスペースのアプリバーで、**Jabber** をクリックします。

ステップ2 通話するユーザー名、電話番号またはビデオアドレスの入力を開始します。

名前の入力によって、ディレクトリ同期や Outlook の連絡先および個人の Outlook 連絡先が検索されます。

ステップ3 通話したい連絡先をクリックします。

ステップ4 [電話する] をクリックします。

スピードダイヤル コールを発信する

Azure ディレクトリと Outlook の連絡先からのスピードダイヤル時に、最大 25 件の連絡先を追加して管理できるため、頻繁に使用する連絡先を、Microsoft Teams の Cisco Jabber 統合によってすばやく簡単に発信できます。このアプリでは、短縮ダイヤルが Microsoft 365 プロファイルにダイヤルされます。短縮ダイヤルのタイトルの横にあるマークは、そのダイヤルが Microsoft クラウドに保存されていることを示しています。また、カスタム短縮ダイヤルを、お使いの Azure active directory または Outlook の連絡先でない連絡先に追加できます。

ステップ1 チームスペースのアプリバーで、**Jabber** をクリックします。

ステップ2 [短縮ダイヤルの追加] をクリックします。

ステップ3 名前の最初の何文字か入力して連絡先を検索し、短縮ダイヤルを追加するか、新しい短縮ダイヤルを作成します。

ステップ 4 次のいずれかを実行します。


- **画面上で短縮ダイヤルを調整**—短縮ダイヤルをクリックしてドラッグすると、画面上での表示順序を切り替えることができます。
- **短縮ダイヤル連絡先の削除**—連絡先カードで、楕円をクリックして[短縮ダイヤルから削除]をクリックします。
- **カスタム連絡先を編集する**: 連絡先カードで、省略記号をクリックし、[スピードダイヤルの編集]をクリックします。

iPhone および Android で Microsoft Teams 通話を発信する

Jabber アプリを使用した Android および iPhone 用 Microsoft Teams で、モバイルデバイスに電話をかけることができます。

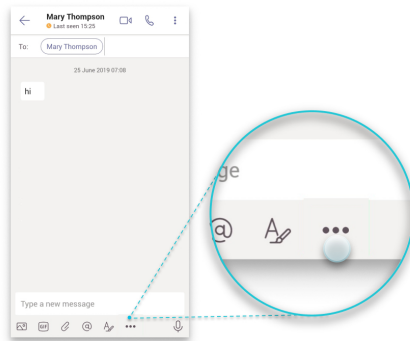
始める前に

管理者またはチームスペースの所有者が、Microsoft Teams に Jabber アプリをインストールしていることを確認してください。

ステップ 1 ホーム画面で **チャット** および  をタップします。

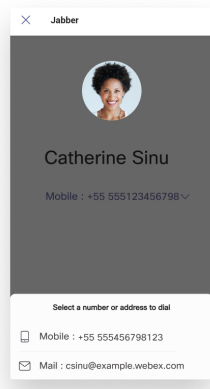
ステップ 2 発信する人を検索して、その人の名前をタップします。

ステップ 3 省略記号 ... をタップして、[ジャバー]を選択します。



ステップ 4 発信するには、[開く (open)] オプションに表示されている番号をタップして、番号を選択します。

iPad で Microsoft Teams 通話を発信する




ステップ 5  をクリックします。

iPad で Microsoft Teams 通話を発信する

Jabber アプリを使用している Microsoft Teams の iPad から発信します。

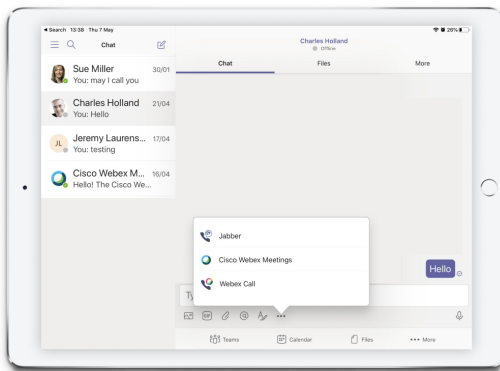
始める前に

管理者またはチームスペースの所有者が、Microsoft Teams に Jabber アプリをインストールしていることを確認してください。

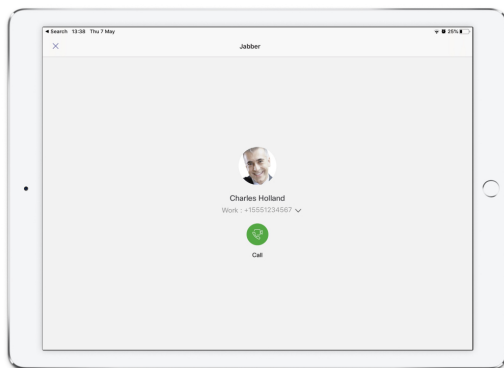
ステップ 1 ホーム画面で **チャット** および  をタップします。

ステップ 2 発信する人を検索して、その人の名前をタップします。

ステップ 3 省略記号 ... をタップして、[ジャバー] を選択します。



ステップ 4 通話オプションを開くには、番号をタップして、ダイヤルする番号を選択します。



ステップ 5 発信アイコン




VDI

Cisco Virtual Desktop Infrastructure (VDI) provides users with a hosted desktop environment. For more information, see [Virtual Desktop Infrastructure \(VDI\)](#).

VDI デバイスセレクト

Cisco Jabber VDI 用ソフトフォンには **DeviceSelector** というコンポーネントが含まれています。[デバイスセレクト]を使用すると、カメラ、スピーカー デバイス、マイク、呼び出し音、アラートを管理できます。現在アクティブなデバイスを表示したり、変更したりすることができます。メニューには、最初にスピーカー デバイスのリストが表示され、続けてマイク、呼び出し音デバイス、カメラのリストが表示されます。

通知領域(システムトレイ)の右下に、**端末セレクト** アイコン()が表示されます。を選択します。[デバイスセレクト]などの一部のアイコンは非表示にできます。非表示になっているアイコンを表示するには、通知領域の上矢印をクリックします。

新しいデバイスを接続すると、通知領域に「新しいデバイスが見つかりました (New device found)」というメッセージが表示され、その新しいデバイスがアクティブになります。

デバイスとの接続を切断すると、「デバイスとの接続が切断されました」というメッセージが通知エリアに表示されます。Jabberでは、最高優先機能を使用して次の利用可能なデバイスが選択されます。デバイスの優先順位を変更するには、[ファイル>オプション>音声>詳細設定]に移動します。



- (注) デフォルトでは、新しいヘッドセットを接続すると、Cisco Jabber が優先順位リストの先頭に追加されます。ホットデスク環境で作業しているときにシンクライアントおよびヘッドセットを移動すると、埋め込み型のマイクが優先済みのデバイスになります。管理者は、デフォルトの動作を無効にするパラメータを設定できます。Cisco Jabber は次に、新しいデバイスを優先順位リストの一番下に追加します。そして、ヘッドセットは優先済みデバイスのままになります。

VDI デバイスセレクトアを使用する

選択可能なアクティブなデバイスを表示したり、各種のアクティブなカメラ、スピーカーデバイス、マイク、呼び出し音、アラートを選択したりするには、**[デバイスセレクトア]**メニューを使用します。複数のデバイスが接続されている必要があります。



- (注) **[デバイスセレクトア]**では、Jabber (**詳細音声オプション**) でデバイスの優先設定が無効になりません。Jabber にログインするか、またはホストされた仮想デスクトップに再接続するたびに、次の設定に従ってデバイスが選択されます。

ステップ 1 Windows の通知領域にある **[デバイスセレクトア]** アイコンをクリックします。

選択されたデバイスにはチェックマークが付いています。

ステップ 2 目的のデバイス（カメラまたはオーディオ）をクリックすると、アクティブになります。

ステップ 3 メニューを閉じるには、**[デバイスセレクトア]** アイコン以外の場所をクリックします。

カメラの変更

VDI 版 Cisco Jabber Softphone では、通話の開始時にビデオの品質が設定されます。サポートされている高解像（HD）カメラで通話を開始し、標準画質のカメラに切り替えると、ビデオの品質に影響します。通話と通話の間でカメラを切り替えることをお勧めします。

画面ロックおよびコール制御

ご使用のホステッド仮想デスクトップが画面ロックされている場合、コールを発信することはできませんが、コールの着信は可能です。ホステッド仮想デスクトップが画面ロックされているときにコールが着信した場合は、アクセサリのいずれかを使用して応答できます。サポート対象のオーディオアクセサリでは、画面ロックされている場合に次のコール制御機能を使用できます。

- コールへの応答

- コールの終了
- コールの保留
- コールの再開
- オーディオ/ミュートの切り替え
- オーディオの音量の調整

Jabra Bluetooth デバイスの設定を調整する

ほとんどの Jabra Bluetooth デバイスは、オーディオパスの立ち上げを少し遅らせます（およそ 1~3 秒）。サポートされている Jabra Bluetooth デバイスの場合は、Jabra Direct のデバイス設定を変更することによって遅延をなくすることができます。詳細については、Jabra のウェブサイトをご覧ください。

始める前に

Jabra Direct をインストールする必要があります。

ステップ 1 Jabra Direct を開きます。

ステップ 2 設定を変更する Jabra デバイスをクリックします。

ステップ 3 [設定 (Settings)] をクリックします。

ステップ 4 クリックして **Softphone (PC)** を展開します。

ステップ 5 優先ソフトフォン リストから **Cisco Jabber** を選択します。

ステップ 6 [電話回線の開設 (Open phone line)] をオンに設定します。

ステップ 7 [PC オーディオ (PC audio)] をオフに設定します。

ステップ 8 [適用 (Apply)] をクリックします。

ヘッドセットと着信音

一部のワイヤレス ヘッドセットでは、デバイスを接続しているワイヤレス リンクがオープンになっていないため、着信通話の呼出音が聞こえない場合があります。ワイヤレス リンクをオープンするには、使用するヘッドセットでコール応答ボタンを押します。



(注) ヘッドセットの中には、独自の内部トーンを再生するものがあります。

VDI 機能の Jabber ソフトフォンのサポート

VDI 版 Cisco Jabber Softphone では、記載がない限りほとんどの Windows 版 Cisco Jabber の機能をサポートしています。例外の一覧については、使用しているリリースの VDI 版 Cisco Jabber Softphone に対応するセクションを参照してください。

リリース 14.0

- エージェントのグリーティング
- アプリケーション共有 (Application sharing)
- [ハブ (Hub)]メニューからのオーディオデバイスの選択
- シスコ ヘッドセット ファームウェア アップグレード通知 (Linux)
- Cisco Sunkist 730 ヘッドセットプレゼンス LED が Jabber と同期します (Linux)
- Cisco Unified Survivable Remote Site Telephony (SRST)
- チーム メッセージング モードのカスタム連絡先
- 遠端カメラ制御 (FECC)
- 連邦情報処理規格、発行140-2 (FIPS 140-2) および情報保証 (IA) に準拠
- H-264 高プロファイルサポート
- IM 専用画面共有
- 改善されたビデオ解像度
- Cisco Jabber から Jabber へのコール
- Cisco Jabber デスク フォン ビデオ (シンクライアントがユーザのデスク フォンに接続している場合にデスクトップ上に表示されるビデオ)
- Kerberos および共通アクセスカード (CAC) とシングルサインオン (SSO)
- VDI 版 Cisco Jabber Softphone は CAC をサポートしておらず、SSO でのみ Kerberos をサポートしています。
- MRA 登録フェールオーバー
- PreferP2PDesktopShare (Cisco Jabber 設定ファイルにある、ビデオ共有を介して人物間の画面共有を優先順位付けするための設定パラメータ)
- スーパーバイザーバー
- サイレント モニタリング
- ワイヤレス画面共有
- チームメッセージングモード用の XMPP 連合

- ウィスパアアナウンスメント

リリース 12.9

- エージェントのグリーティング
- アプリケーション共有 (Application sharing)
- [ハブ (Hub)]メニューからのオーディオ デバイスの選択
- シスコ ヘッドセット ファームウェア アップグレード通知 (Linux)
- Cisco Sunkist 730 ヘッドセットプレゼンス LED が Jabber と同期します (Linux)
- Cisco Unified Survivable Remote Site Telephony (SRST)
- チーム メッセージング モードのカスタム連絡先
- 遠端カメラ制御 (FECC)
- 連邦情報処理規格、発行140-2 (FIPS 140-2) および情報保証 (IA) に準拠
- H-264 高プロファイルサポート
- IM 専用画面共有
- 改善されたビデオ解像度
- Cisco Jabber から Jabber へのコール
- Cisco Jabber デスク フォン ビデオ (シンクライアントがユーザのデスク フォンに接続している場合にデスクトップ上に表示されるビデオ)
- Kerberos および共通アクセス カード (CAC) とシングル サインオン (SSO)
- VDI 版 Cisco Jabber Softphone は CAC をサポートしておらず、SSO でのみ Kerberos をサポートしています。
- PreferP2PDesktopShare (Cisco Jabber 設定ファイルにある、ビデオ共有を介して人物間の画面共有を優先順位付けするための設定パラメータ)
- サイレント モニタリング
- スーパーバイザーバージ
- ワイヤレス画面共有
- チームメッセージングモード用の XMPP 連合

リリース 12.8

- アプリケーション共有 (Application sharing)
- [ハブ (Hub)]メニューからのオーディオ デバイスの選択

- チーム メッセージング モードのカスタム連絡先
- 遠端カメラ制御 (FECC)
- H-264 高プロファイルサポート
- IM 専用画面共有
- 改善されたビデオ解像度
- Cisco Jabber から Jabber へのコール
- Cisco Jabber デスクフォンビデオ (シンクライアントがユーザーのデスクフォンに接続されたときにデスクトップに表示されるビデオ)
- ワイヤレス画面共有

リリース 12.7

- アプリケーション共有 (Application sharing)
- [ハブ (Hub)]メニューからのオーディオ デバイスの選択
- カスタム連絡先の移行
- 遠端カメラ制御 (FECC)
- 改善されたビデオ解像度
- Cisco Jabber から Jabber へのコール
- Cisco Jabber デスクフォンビデオ (シンクライアントがユーザーのデスクフォンに接続されたときにデスクトップに表示されるビデオ)
- PreferP2PDesktopShare (Jabber 設定ファイルにある、ビデオ共有を介して人物間の画面共有を優先順位付けするための設定パラメータ)
- ワイヤレス画面共有

リリース 12.6

- 以下のアクセサリのアクセサリ コール制御 (通話量の調整、電話の応答または終了、音声のミュート)
 - Logitech
 - Plantronics
 - Sennheiser
- [ハブ (Hub)]メニューからのオーディオ デバイスの選択
- [電話での会話 (Call Conversation)]ウィンドウの [デバイスの選択 (Device Selection)]メニュー

- 遠端カメラ制御 (FECC)
- 改善されたビデオ解像度
- Cisco Jabber から Jabber へのコール
- Cisco Jabber デスク フォン ビデオ (シンクライアントがユーザーのデスク フォンに接続されたときにデスクトップに表示されるビデオ)
- マルチライン
複数回線アカウントの最初の回線のみが利用可能です。2番目のコールが着信した場合、最初の回線が使用されている間、2番目の回線の呼び出し音が鳴りますが、着信コールの通知は表示されません。
- ワイヤレス画面共有

リリース 12.5

- 以下のアクセサリのアクセサリ コール制御 (通話量の調整、電話の応答または終了、音声のミュート)
 - Logitech
 - Plantronics
 - Sennheiser
- [ハブ (Hub)] メニューからのオーディオ デバイスの選択
- Binary Floor Control Protocol (BFCP) デスクトップ共有
- [電話での会話 (Call Conversation)] ウィンドウの [デバイスの選択 (Device Selection)] メニュー
- 遠端カメラ制御 (FECC)
- Cisco Jabber から Jabber へのコール
- Cisco Jabber デスク フォン ビデオ (シンクライアントがユーザーのデスク フォンに接続されたときにデスクトップに表示されるビデオ)
- マルチライン
複数回線アカウントの最初の回線のみが利用可能です。2番目のコールが着信した場合、最初の回線が使用されている間、2番目の回線の呼び出し音が鳴りますが、着信コールの通知は表示されません。

リリース 12.1


- 以下のアクセサリのアクセサリ コール制御 (通話量の調整、電話の応答または終了、音声のミュート)
 - Logitech

- Plantronics
- Sennheiser
- [ハブ (Hub)] メニューからのオーディオ デバイスの選択
- Binary Floor Control Protocol (BFCP) デスクトップ共有
- [電話での会話 (Call Conversation)] ウィンドウの [デバイスの選択 (Device Selection)] メニュー
- ダイレクト ピックアップとグループ ピックアップ
- 遠端カメラ制御 (FECC)
- Cisco Jabber から Jabber へのコール
- Cisco Jabber デスク フォン ビデオ (シンクライアントがユーザーのデスク フォンに接続されたときにデスクトップに表示されるビデオ)
- マルチライン

複数回線アカウントの最初の回線のみが利用可能です。2 番目のコールが着信した場合、最初の回線が使用されている間、2 番目の回線の呼び出し音が鳴りますが、着信コールの通知は表示されません。

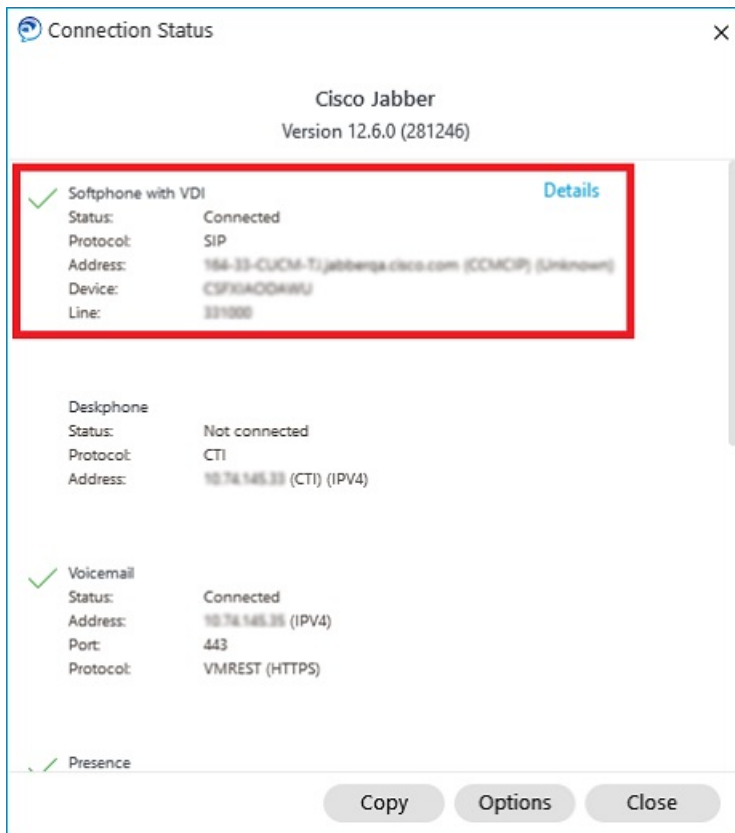
VDI の Jabber ソフトフォンの接続設定を確認する

VDI 版 Cisco Jabber Softphone およびバージョンに関する情報の確認は簡単です。問題が発生した場合、システム管理者が問題の解決にこの情報を使用する場合があります。

ステップ 1 歯車アイコン  をクリックして 設定メニューを開きます。

ステップ 2 [ヘルプ > 接続状況を表示する] に移動してください。

LED が緑で点灯すれば、正常に接続されています。



ステップ 3 クリップボードに情報をコピーするには、**コピー**をクリックします。

情報を電子メール内に貼り付けて、システム管理者に送信してください。

ステップ 4 詳細 (JVDI エージェントおよび JVDI クライアントバージョンを含む) については、**JVDI の詳細**をクリックしてください。

VDI 用 Jabber ソフトフォンのディスプレイ設定

VDI 版 Cisco Jabber Softphone で最適なビデオパフォーマンスを得るためには、Citrix または VMware の推奨設定をご使用ください。

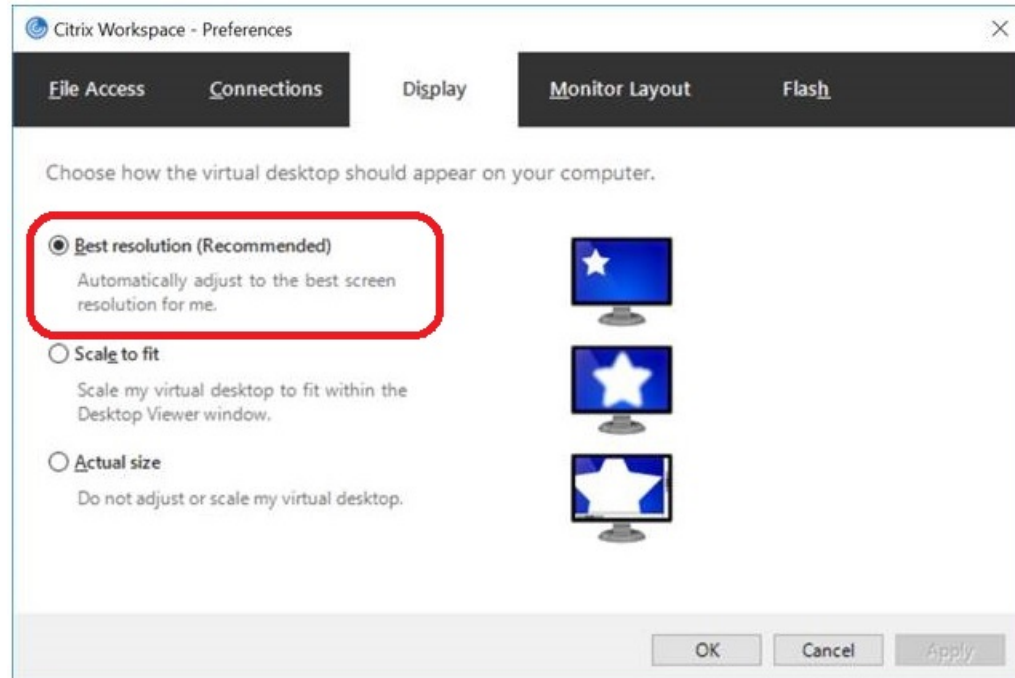
Citrix XenDesktop と VMware では、フルスクリーンモードのみが Linux ベースのプラットフォームでサポートされています。

- Cisco Jabber VDI 用ソフトフォン - HP Thin Pro および Ubuntu
- Cisco Jabber VDI 用ソフトフォン - Uncon ELux

Citrix XenApp 公開アプリケーションは、Cisco Jabber VDI 用ソフトフォン - Windows、Windows モードでのみサポートされています。

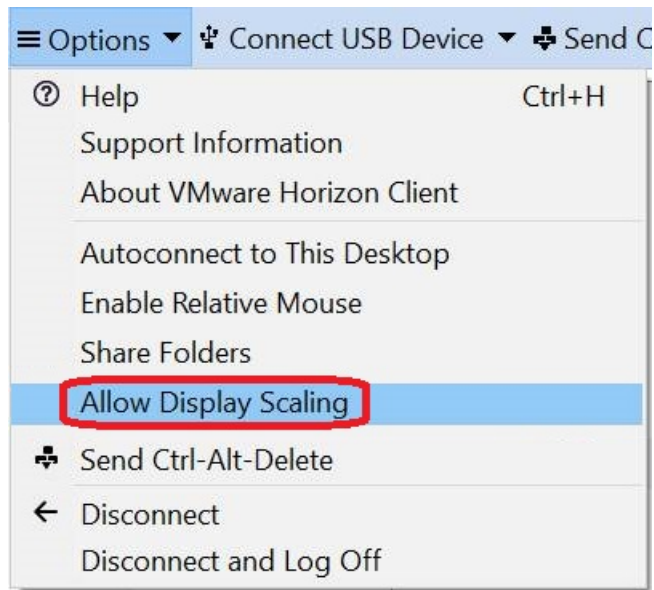
Citrix 社

Cisco Jabber VDI 用ソフトフォンは、**最高解像度 (推奨)** ディスプレイオプションのみをサポートします。



VMware

Cisco Jabber VDI 用ソフトフォン - Windows リリース 12. 8 (以降) は VMware のディスプレイのスケール機能をサポートします。旧バージョンを使用している場合は、VMware オプションをチェックして、**ディスプレイ拡張を許可**オプションのチェックボックスのチェックは外されていることを確認します。





第 9 章

トラブルシューティング

- [Sign-In Issue Resolutions, on page 145](#)
- [Jabber 設定の更新 \(147 ページ\)](#)
- [Jabber のリセット \(148 ページ\)](#)

Sign-In Issue Resolutions

Here are ways to resolve sign-in issues.

iPhone and iPad

If you cannot sign in, try the following troubleshooting tips:

- Check if you are using a supported device and operating system. [Click here| Supported Device and Operating System](#)
- Check if you can access your corporate network from non-corporate Wi-Fi networks.
- If you can access your corporate network from non-corporate Wi-Fi networks, contact your system administrator to check if your collaboration edge environment has been set up correctly.
- If you have access rights to your corporate network from non-corporate Wi-Fi networks, check that your VPN is connected (if VPN is required). If your VPN is not connected, contact your system administrator.
- If you are using **Phone Services**, check the network connection between your device and the corporate network as follows:
 1. Open your Internet browser.
 2. Try to access the administration pages for your corporate calling system by entering the following URL in your Internet browser: `https://your company's Cisco Unified Communications Manager (CUCM) server address`.

Example:`https://209.165.200.224`

Contact your system administrator if you need the address for your company's Cisco Unified Communications Manager server.

- If you cannot access the administration pages for your corporate calling system, try again from a different network access point. If you still cannot access the administration pages for your corporate calling system, contact your system administrator to find out if there is a network issue.
- If you are using Cisco Unified Communications Manager (CUCM) IM and Presence Service Release 9.1 or earlier, check that you can sign in with your user account as follows:
 1. Enter the URL using the following format: *https://presence server name/ccmuser*.
If you cannot access the server, contact your system administrator to find out if there is a network issue.
 2. Sign in with your username and password.
If the sign-in fails, please confirm your username and password with your system administrator.
- If you are using Cisco Unified Communications Manager IM and Presence Service, check the network connection between your device and the server as follows:
 1. Open a ping utility to ping the Cisco Unified Communications Manager IM and Presence Service server.
 2. Enter the Fully Qualified Domain Name of the server in the following format: *presence server name.domain.com*.
If you cannot ping the server, contact your system administrator.

Android

If you cannot sign in, try the following troubleshooting tips:

- Check that you are using a supported device and operating system. For information about supported devices and operating systems, see the Cisco Jabber for Android Release Notes for your release.
- Check that you are using the correct release of Cisco Jabber for Android.
You can download the latest release of Cisco Jabber for Android from the Google Play Store.
- Check that your VPN is connected (if VPN is required). If your VPN is not connected, and you are not using Expressway Remote and Mobile Access, contact your system administrator for configuration details.
- If you are using HTTP basic SAML SSO authentication and the sign-in fails when switching users with the Reset Jabber functionality:
 1. Reset Cisco Jabber.
 2. Force Quit the application fully in Android OS.
 3. Log in.
- If you are using Phone Services, check the network connection between your device and the corporate network as follows:
 1. Open your web browser.

2. Try to access the administration pages for your corporate calling system by entering the following URL in your web browser: `http://cisco_unified_communications_manager_node_name_or_ip_address/ucmuser`.
 3. Contact your system administrator if you do not have the address for your company's Cisco Unified Communications Manager node.
- If you cannot access the administration pages for your corporate calling system, try again from a different network access point. If you still cannot access the administration pages for your corporate calling system, contact your system administrator to find out if there is a network issue.
 - If you are using Cisco Unified Communications Manager IM and Presence Service, check the network connection between your device and the node as follows:
 1. Open a ping utility to ping the Cisco Unified Communications Manager IM and Presence Service node.
 2. Enter the Fully Qualified Domain Name or IP address of the node in one of the following formats:
 - `presence_node_name.domain.com`
 - `ip_address.domain.com`


If you cannot ping the node, contact your system administrator.

- If you are using a tablet, contact your system administrator to ensure that it is set up for use. Some tablet services require extra configuration that may not have been performed.
- If you still cannot set up Cisco Jabber for Android, send a problem report to your system administrator.

Jabber 設定の更新

Cisco Jabber にサインインしたらいつでも Cisco Jabber の設定をリフレッシュすることで、Cisco Jabber のクライアントを最新の状態に保ちます。管理者がパラメータ設定を変更した場合は、Cisco Jabber をリフレッシュします。更新またはリフレッシュしない場合でも、Cisco Jabber は 8 時間ごとにサーバーを自動的にチェックして、最新の構成になっていることを確認します。

Windows 構成を更新する

ステップ 1 Cisco Jabber から、**歯車アイコン**  をクリックし、**ヘルプ** を選択して次を選択します: **構成を更新してください**。

ステップ 2 **OK** をクリックします。

Mac 構成を更新する

- ステップ1 メインメニューから [ヘルプ (Help)] に移動し、[構成の更新 (Refresh Configuration)] を選択します。
- ステップ2 OK をクリックします。


モバイル設定を更新する

- ステップ1 連絡先の画像をタップし、[設定 (Settings)] に移動して、[ヘルプ (Help)] までスクロールダウンします。
- ステップ2 [構成 (Configuration)] をタップして、[構成をリフレッシュ (Refresh Configuration)] をタップします。

Jabber のリセット

アカウントを変更する、ログファイルをクリアする、チャットや通話の履歴をクリアする、または Jabber の問題をトラブルシューティングする場合、Cisco Jabber をリセットできます。

Windows アプリをリセットする

- ステップ1 次をクリックします: 歯車アイコン  を選択し、サインアウト。
- ステップ2 [サインイン (Sign In)] ページから [Jabber のリセット (Reset Jabber)] をクリックします。
- ステップ3 [保持 (Keep)] をクリックして盗聴防止機能付き電話の証明書を保持します。
(注) 証明書を削除しないでください。削除すると、管理者が再構成するまで通話機能を使用できなくなります。

Mac アプリをリセットする

- ステップ1 メインメニューからスクロールダウンして [Jabber の停止 (Quit Jabber)] を選択します。
- ステップ2 [サインイン (Sign In)] ページから [Jabber のリセット (Reset Jabber)] をクリックします。
- ステップ3 [保持 (Keep)] をクリックして盗聴防止機能付き電話の証明書を保持します。

(注) 証明書を削除しないでください。削除すると、管理者が再構成するまで通話機能を使用できなくなります。

モバイルアプリをリセットする

ステップ1 プロファイルの写真をタップし、[サインアウト (Sign out)] をタップします。

ステップ2 [サインイン (Sign In)] ページから [Jabber のリセット (Reset Jabber)] をタップします。

ステップ3 Android では [保持 (Keep)]、iPhone および iPad では [証明書を保持 (Keep Certificate)] をタップし、盗聴防止機能付き電話の証明書を保持します。

(注) 証明書を削除しないでください。削除すると、管理者が再構成するまで通話機能を使用できなくなります。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。